取扱説明書 - 詳細版 -

HITACHI
Inspire the Next

基本編

応用編

技術情報

液晶プロジェクター

CP-X2510J
CP-X3010J

（形名 CP-X2510/CP-X3010）

このたびは弊社の液晶プロジェクターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

最初に　ご使用の前に、本機の取扱説明書（「かんたんガイド」および本書）をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は大切に保管してください。
この製品には保証書が添付されています。内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

《本機の特長》

本機には以下のような特長を備えており、幅広い用途でご活用いただけます。

- 本機は、さまざまなビジネスシーンをカバーする多様な入出力端子を備えています。
- ２層式のエアーフィルターは頻繁なお手入れの手間を省き、長くご使用いただけます。
- 本機に内蔵の 16W(8W x 2 モノラル) スピーカーは外部スピーカーのない教室のような大きなスペースで十分な音量を提供します。

《本書について》

以下をご参考に本書をご活用ください。

① 見出し：奇数ページの右端に記載されています。

② 🕮：このマークのあとに、ご参照いただきたい記事のページや場所を記載しています。

③ お知らせ：本機や接続する機器などに関する参考情報を記載しています。

お知らせ

●本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。

●本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

●本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複写、転載しないでください。

《本書の構成》

本機の取扱説明書 - 詳細版 - は、基本編、応用編、および技術情報の３編に分かれています。

【基本編】 …… 1 - 1

【基本編】では、本機の基本的な設定や調節、お手入れ方法などについて説明します。

【応用編】 …… 2 - 1

【応用編】では、本機の詳細な設定や調節を行うメニュー機能についてご説明します。

【技術情報】 …… 3 - 1

【技術情報】では、本機の仕様や、通信機能、またエラーメッセージや故障と思われる現象への対処法についてご説明します。**保証やアフターサービス**については巻末をご覧ください。

取扱説明書 - 詳細版 -

液晶プロジェクター

CP-X2510J/CP-X3010J

(形名 CP-X2510/CP-X3010)

【基本編】

この基本編では、基本的な設定や調節、お手入れ方法などについて説明します。

⚠警告	ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ

はじめに……1 - 2
正しくお使いいただくために《必ずお読みください》…… 1 - 2
絵表示について …… 1 - 2
使用上のご注意 …… 1 - 3
付属品の確認 …… 1 - 11
各部の名称 …… 1 - 12
プロジェクター（本機） …… 1 - 12
操作パネル …… 1 - 13
端子パネル …… 1 - 13
リモコン …… 1 - 14

準備・設置…… 1 - 15
設置する …… 1 - 15
他の機器と接続する …… 1 - 17
セキュリティ・スロット／バーを使う 1 - 19
電源に接続する …… 1 - 19
リモコンを準備する …… 1 - 21
- 電池を入れる …… 1 - 21
- リモコン信号について …… 1 - 22
- リモコン信号の周波数を切り替える 1 - 22
- 簡易マウス／キーボードとして使う 1 - 23

基本操作…… 1 - 24
電源を入れる …… 1 - 24
電源を切る …… 1 - 25
音量を調整する …… 1 - 26
音声を消す …… 1 - 26
ズーム (表示倍率)、
フォーカス (焦点) を調節する … 1 - 26
傾きを調節する …… 1 - 27

画面を調節する…… 1 - 28
入力信号を選ぶ …… 1 - 28
入力信号を検索する …… 1 - 29
アスペクト (画面の縦横比) を選ぶ 1 - 29
画面の自動調整機能を使う …… 1 - 30
画面の位置を調節する …… 1 - 30
キーストン（台形歪み）を調節する 1 - 31
画面を拡大する …… 1 - 31
映像を静止させる …… 1 - 32
映像を一時的に消す（ブランク） … 1 - 32

点検とお手入れ…… 1 - 33
ランプを交換する …… 1 - 33
- ランプについてのご注意 …… 1 - 33
- ランプの交換方法 …… 1 - 34
エアーフィルターを掃除／交換する 1 - 35
その他のお手入れ …… 1 - 37
- 内部の点検とお手入れ …… 1 - 37
- レンズのお手入れ …… 1 - 37
- キャビネットとリモコンのお手入れ 1 - 37

仕様…… 1 - 38
一般仕様 …… 1 - 38
外形寸法 …… 1 - 39

はじめに

正しくお使いいただくために《必ずお読みください》

この製品をご使用になる前に、必ずこの「正しくお使いいただくために」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、いかなる場合も弊社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

絵表示について

本書ではこの製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

⚠警 告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注 意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷を発生する可能性があります。

「注意」を示します。
この記号の後に続けて「気をつけなければならない」ことを記載しています。

「破裂注意」

「感電注意」

「高温注意」

「禁止」を示します。
この記号の後に続けて「してはいけない」ことを記載しています。

「分解禁止」

「水ぬれ禁止」

「ぬれ手禁止」

「強制」を示します。
この記号の後に続けて「必ず行わなければならない」ことを記載しています。

「電源プラグをコンセントから抜け」

「アース線を必ず接続せよ」

お守りください

本機、およびその他の周辺機器を快適にご使用いただくため、この表示に従ってください。

使用上のご注意

⚠警 告

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜け

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。
▶煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする。
▶内部に異物や液体（金属や水）が入った。
▶落とした、強い衝撃をあたえた。
▶本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある。
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。
お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

子供やペットに注意する

誤った取扱いは、火災、感電、けが、やけど、視力障害などの原因となります。
お子様やペットのいる場所でのご使用や保管には十分ご注意ください。

異物や液体を入れない

電源プラグをコンセントから抜け

火災や感電の原因となります。
万一、異物や液体が入ってしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
▶花瓶、コップ、化粧品、薬品などの液体の入ったものや、ぬれた雑きんなどを、本機の上や近くに置かないでください。
▶クリップやピンなどの金属の小物や、紙片などの燃え易いものを本機の上や近くに置かないでください。
▶付属品、信号ケーブル、信号アダプタ以外のものを、本機と一緒に箱やケースに入れないでください。

分解しない、改造しない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。
▶本機のキャビネットや付属品のケースは、本書に記載のある場合を除き、開けないでください。
▶本機や付属品を加工しないでください。
▶内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。
▶ランプ、ランプカバー、フィルターユニットなどの部品を外した状態で使用しないでください。

衝撃をあたえない

電源プラグをコンセントから抜け

ぶつけたり落としたりするとけがや破損、故障の原因となり、そのままご使用になると火災や感電の原因となります。
万一、衝撃をあたえてしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
▶移動するときは電源コードや信号ケーブルの接続を外し、レンズカバーを閉じてください。
▶アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。
▶修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用ください。

⚠警 告

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

落ちたり倒れたりするとけがや破損、故障の原因となり、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

▶ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。
▶キャスター（車）付きの台に載せる場合は必ずキャスター（車）止めをしてください。
▶アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。（📖1-27）
▶前面、側面、背面を下にして置かないでください。
▶設置器具の指定品をご使用になり、天吊り (天井設置) などの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。
▶セキュリティ･スロット（盗難防止ロック用穴）やセキュリティ･バー（盗難防止チェーン／ワイヤー用バー）を落下防止用に使用しないでください。

高温に注意する

高温注意

本機の使用中、排気口や排気口から出る空気、ランプカバーは高温になり、やけどや火災の原因となります。

▶使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。
▶排気口の近くにリモコンなどの物を置かないでください。
▶金属の台など、熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。
▶使用後に本機を移動する場合は、本機を十分冷ましてから行ってください。

ぬらさない

水ぬれ**禁止**

本機や電源コードなどがぬれると火災や感電の原因となります。
水を掛けたり、水や雨の掛かる場所に置いたりしないでください。

▶風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。
▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。
▶水槽や植木鉢の近くに置かないでください。

レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

指定の電源電圧で使用する

指定の電圧以外でのご使用は、火災や感電の原因となります。
必ず、本体に表示されている指定電圧、**交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。**

⚠警 告

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する

仕様の合わない電源コードや信号ケーブルを使用すると、火災や感電、故障や電波妨害の原因となります。
本機に同梱されているものは必ず同梱品をご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。同梱品以外の接続ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ適切なものをご使用ください。

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタを傷つけない

損傷のある電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルなどを使用すると、火災や感電の原因となります。
傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。
▶本機など、重い物を載せないでください。
▶ヒーターや本機の通風口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。
▶コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。
▶投げたり、ひきずったりしないでください。
▶加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。

ぬれた手で電源を接続したり外したりしない

ぬれ手禁止

感電の原因となります。
ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。

電源プラグは付着物をふき取ってから使用する

本機の電源端子や電源コード、電源アダプタのプラグ（刃）部分やその周辺に、ほこりや金属類などが付着していると、火災や感電の原因となります。
必ず接続の前に、取り除いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

電源の接続が不完全の場合、感電の原因となったり、発熱して火災の原因となります。
電源コードや電源アダプタを接続するときは、根元まで確実に差し込んでください。
▶ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。

アース線を必ず接続する

アース線を必ず接続せよ

アース線を接地しないと、火災や感電、電波妨害の原因となります。
本書の「電源に接続する」（🕮1-19）に従って、正しく接続してください。
▶２つ穴コンセントを使用する場合は、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。
▶アース線を接続するときは、電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線をアース端子に接続してください。
▶アース線を外すときは、先に電源アダプタをコンセントから抜いてから外してください。

アース線をコンセントに差し込まない

アース線をコンセントに差し込むと、火災や感電の原因となります。
アース線はアース端子以外には接続しないでください

⚠警 告

お手入れするときは電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜け

電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。
お手入れするときは、電源を切り、電源プラグを抜いてください。
必ず本書の「点検とお手入れ」（🕮1-33 ～ 37）をお読みになり、正しくお手入れしてください。

ランプユニットの取扱いに注意する

本機は、寿命のあるガラス製の高圧水銀ランプを使用しています。ランプユニットの取扱いを誤ると、やけどの原因となったり、破裂してけがなどの原因となります。

破裂注意

万一、破裂した場合（破裂音がします）は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。排気口などから水銀を含むガスや、微細なガラスを含む粉じんが出ることがあります。十分換気し、吸い込んだり、目や口から入らないようにご注意ください。万一、入った場合は、すぐに医師の診察を受けてください。内部にはガラス片が散乱しているおそれがありますので、ランプカバーを開けずに販売店へご連絡ください。

高温注意

本書の「ランプについてのご注意」（🕮1-33）、「ランプの交換」（🕮1-34）をお読みになり、指定のランプを正しくご使用ください。

▶使用中や使用後、ランプとその周辺は高温となり火傷の原因となります。ランプの交換は電源を切ってプラグを抜き、45 分以上放置して冷ましてから行ってください。
▶ランプに衝撃をあたえたり、傷つけたりしないように、丁寧に取り扱ってください。
▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

電池の取扱いに注意する

電池の取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。また電池は小さいのでお子様やペットが飲み込むおそれがあります。

破裂注意

万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。
液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。漏れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。

▶交換するときは指定のタイプ（🕮1-21）の新しい (未使用) 電池を使用してください。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い (使用した) 電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。
▶電池ケースの極性表示（⊕、⊖）に従って正しく入れてください。
▶リモコンを長時間使用しない場合はリモコンから電池を取り出して保管してください。
▶火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。
▶子供やペットが届かないところに保管してください。
▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。
▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。
▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

⚠注 意

重い物を載せたりぶら下げたりしない

不安定になって落ちたり倒れたりするとけがや破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。

▶本機の上に乗ったり、重い物を載せたりしないでください。

▶本書に指定のある場合や所定の別売品（販売店にお尋ねください）以外は、本機に取り付けたりぶら下げたりしないでください。

湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない

内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

湿気やほこりの多いところには置かないでください。

▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。

▶調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気の多いところに置かないでください。

▶喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

高温になるところに置かない

内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。また熱や温風を当てるとキャビネットなどが傷む原因となることがあります。

温度が高くなるところには置かないでください。

▶直射日光の当たるところ、ヒーターやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。

▶本機や付属品を電子レンジに入れないでください。

通風口をふさがない

通風が正常に行われないと内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。

▶風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。

▶吸気口、排気口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。

▶布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。

▶布や紙などの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

フィルターユニットを定期的にお手入れする

フィルターユニットがほこりなどで詰まったり正しく取り付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、やけどや火災、故障の原因となることがあります。

▶必ず本書の「エアーフィルターを掃除／交換する」（🕮1-35）をお読みになり、指定のエアーフィルターを正しくご使用ください。

▶エアーフィルターは定期的にお手入れしてください。

▶エアーフィルターやフィルターカバーを外した状態では使用しないでください。

⚠注 意

磁気を発生するものを近づけない

本機に磁気を近づけたり、磁気を発生するものの近くに置いたりすると、冷却ファンが止まったり回転速度に異常を生じることがあります。内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。

▶付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

使用しないときは電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜け

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。
長時間ご使用にならない場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてください。電源プラグを接続したまま放置すると、火災などの原因となることがあります。
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

落雷のおそれがあるときは使用しない

電源プラグをコンセントから抜け

火災や感電の原因となることがあります。
落雷のおそれがあるときは、使用を中止し、電源プラグを抜いてください

年に一度は内部のお手入れを販売店に依頼する

内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。
年に一度は、内部の点検と掃除を販売店にご依頼ください。

▶お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。
▶内部のお手入れは、湿気の多くなる梅雨期の前が効果的です。

CD-ROM の取り扱いに注意する

取扱説明書 CD-ROM は、ケースに入れて大切に保管してください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。

お守りください

リモコンに衝撃をあたえないでください
破損や故障の原因となることがあります。
▶リモコンを投げたり落としたりしないでください。
▶上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。

リモコンをぬらさないでください
故障したり、電池が液漏れする原因となることがあります。
▶水を掛けたり、ぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください
リモコン送信の障害となって、リモコンが利かないことがあります。

レンズを傷つけないでください
破損や故障の原因となったり、映像不良の原因となることがあります。
▶使用しないときはレンズカバーを閉じてください。
▶レンズに硬いものを当てたり、こすったりしないでください。お手入れは市販のレンズクリーニングペーパー（カメラや眼鏡の清掃用）をご使用ください。
▶取付けレンズなどは、所定のもの（販売店にお尋ねください）以外取り付けないでください。

レンズに何かを張り付けたり、密着して置いたりしないでください。
高温となってレンズ面が融け、映像不良の原因となることがあります。

レンズに直接手を触れないでください
レンズがくもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となることがあります。

光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください
リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

電波を発生するものを避けてください
本機の近くで電波を発生する装置を使用すると、映像が乱れる原因となることがあります。
携帯電話やトランシーバなどは本機から離れて使用ください。

電源は正しい手順で切ってください
正しい手順をふまずに電源プラグを抜いたりすると、冷却が正常に行われず、本機の寿命を縮めたり、投写ランプがつきにくくなることがあります。非常時を除き、電源は決められた手順（📖1-25）で切ってください。
▶停電やシャットダウンスイッチの使用などによって、正しい手順をふまずに電源を切った（切れた）場合は、電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

電源を入れるときは他の機器より先に、切るときは他の機器より後に行ってください
接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

キャビネットやリモコンの取扱い、お手入れについて
取扱いやお手入れの方法を誤ると、表面が変質したり塗装がはがれることがあります。お手入れは正しい方法（📖1-37）で行ってください。
▶ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。
▶ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品や、溶剤、研磨剤などは使用しないでください。
▶スプレーは使用しないでください。ガスや霧が本機の内部に入って、故障などの原因となることがあります。
▶化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。

長時間見るときは、ときどき目を休めてください
長時間連続して画面を見ると目が疲れます。
ときどき画面から離れて目を休めてください。

梱包材は大切に保管してください
修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

お知らせ

●寿命部品について

光学部品（ランプ、液晶パネル、偏光板、PBS（Polarized Beam Splitter）、コントラストアップフィルム）および冷却ファンは寿命部品です。長時間お使いになると修理交換が必要になります。

▶本機は長時間連続使用を想定して設計されたものではありません。毎日 6 時間以上ご使用になる場合は、1 年未満でも寿命部品の交換が必要になることがあります。また 6 時間以上連続してご使用になったり、短時間でも繰り返しご使用になったりすると、寿命部品の交換サイクルは早くなります。

▶本機を傾けて使用すると、部品の寿命を縮めることがあります。アジャスタ脚の調節範囲以外は傾けて使用しないでください。

▶電源を頻繁に入れたり切ったりすると、部品の寿命を縮めることがあります。

●映像特性について

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。投写面（スクリーンや壁面など）の特性により、映像の色あいやコントラストが、テレビやパソコンのモニタとは異なることがありますが、故障ではありません。

偏光スクリーンでは画面が赤味を帯びて見える場合があります。ご使用にならないでください。

●液晶パネルの焼きつきについて

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。静止画像や動きの少ない映像、液晶パネルの仕様（🕮1-38）と縦横比が異なる映像などを、長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

●輝点、黒点について

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。画面上に輝点（光ったままの点）や黒点（光らない点）が見られることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

●結露にご注意ください

本機を、低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機の内部の投写レンズやミラーに結露が生じ、映像がぼやけたり、見えなくなったりすることがありますが、故障ではありません。

本機が周囲の温度に慣れるに従って露が消え、映像は正常にもどります。

●冷却ファンの騒音について

本機は、使用環境に合わせて冷却ファンの回転速度を制御する機能を備えています。周囲の温度が高いと冷却ファンの回転速度も速くなり、騒音も大きくなります。

●ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンの RGB 外部映像出力を有効（LCD と CRT の同時表示または CRT の設定）にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。

●セキュリティ・スロット／バーについて

本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

●この製品（付属品を含む）は日本国内でのみ、ご使用になれます。

日本国外ではご使用にならないでください。また、この製品の保証書は日本国内でのみ、有効です。

This product (including the accessories) is designed for use in Japan only, and cannot be used in any other countries. The warranty appended to this product is void out of Japan.

●電源高調波について

JIS C 61000-3-2 適合品

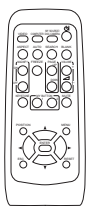
JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第 3-2 部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

付属品の確認

初めに付属品をご確認ください。この製品にはプロジェクター本体（本機）の他に、以下のものが含まれています。万一不足しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

(1) リモコン
(2) 単３型乾電池× ２ 個（リモコン用）
(3) 電源アダプタ
(4) 電源コード
(5) コンピュータケーブル
(6) レンズカバー
(7) 取扱説明書かんたんガイド
(8) 取扱説明書 - 詳細版 -(CD-ROM)
(9) 保証書

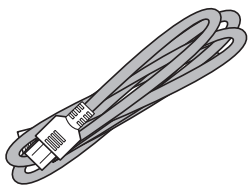
(1)



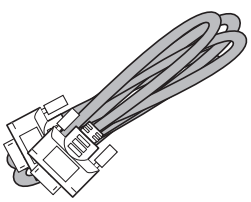
(2)

(3)

(4)



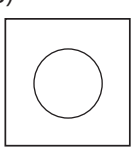
(5)



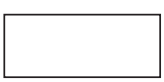
(6)

(7)

(8)



(9)



⚠警 告

●不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない
●電源コードや信号ケーブルを傷つけない
本機など、重い物を載せないでください。

●電池の取扱いに注意する
子供やペットが届くところに放置しないでください。

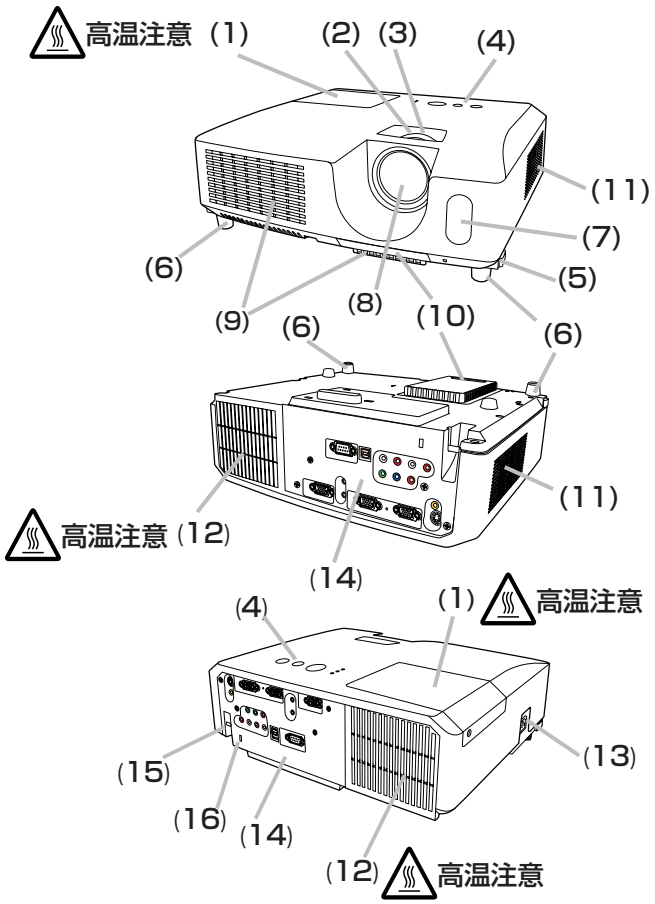
お守りください

●梱包材は大切に保管してください。
修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

各部の名称

プロジェクター（本機）

(1) ランプカバー (📖1-33,34)
(2) フォーカスリング (📖1-26)
(3) ズームリング (📖1-26)
(4) 操作パネル (📖1-13)
(5) アジャスタボタン（× 2）
(6) アジャスタ脚 (× 2)
(7) リモコン受光部 (📖1-22)
(8) レンズ (📖1-37)
(9) 吸気口
(10) フィルターカバー (📖1-35)
(11) スピーカー (📖1-26)
(12) 排気口
(13) 電源端子 (📖1-19)
(14) 端子パネル (📖1-13)
(15) セキュリティ・バー (📖1-19)
盗難防止ワイヤー／チェーン用の取付けバーです。
(16) セキュリティ・スロット (📖1-19)



⚠警 告

●衝撃をあたえない
アジャスタ脚は、本体を落とさないように持った状態で操作してください。

●レンズをのぞかない
本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

高温注意

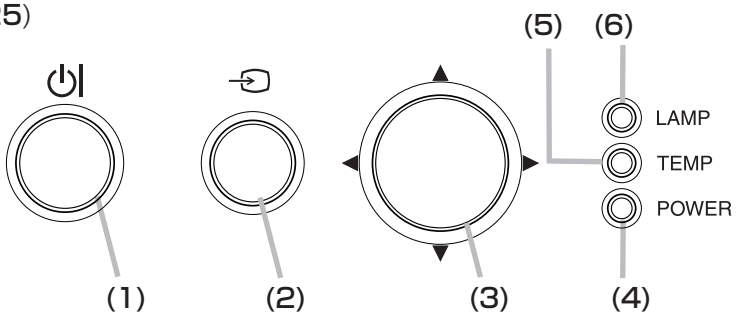
●高温に注意する
使用中や使用後しばらく、**排気口**に近づいたり、**ランプカバー**に触れたりしないでください。

お守りください

●セキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーを落下防止用に使用しないでください。

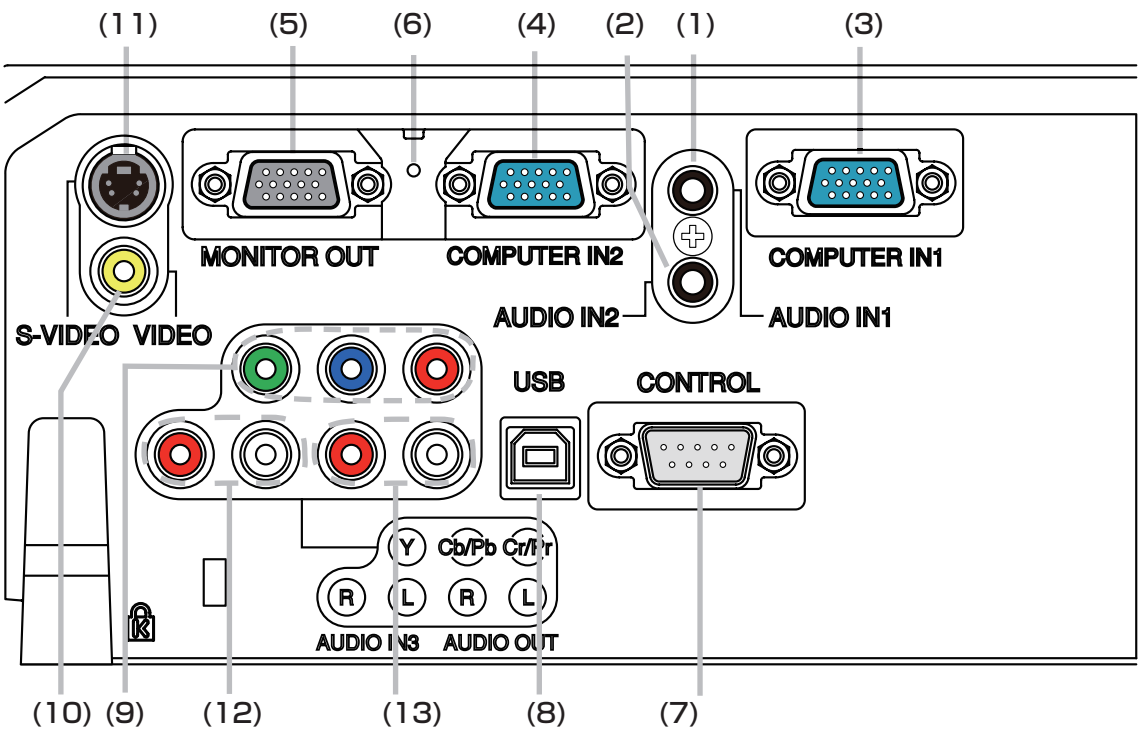
操作パネル

(1) STANDBY/ON ボタン (🕮1-24,25)
(2) INPUT ボタン (🕮1-28,2-2)
(3) MENU ボタン (🕮2-2)
（▲/▼/◀/▶ カーソルボタン）
(4) POWER インジケータ
(5) TEMP インジケータ
(6) LAMP インジケータ



端子パネル

(1) AUDIO IN1 端子
(2) AUDIO IN2 端子
(3) COMPUTER IN1 端子
(4) COMPUTER IN2 端子
(5) MONITOR OUT 端子
(6) シャットダウンスイッチ (🕮3-27)
(7) CONTROL 端子
(8) USB 端子
(9) COMPONENT（Y,Cb/Pb,Cr/Pr) 端子
(10) VIDEO 端子
(11) S-VIDEO 端子
(12) AUDIO IN3(R,L) 端子
(13) AUDIO OUT(R,L) 端子

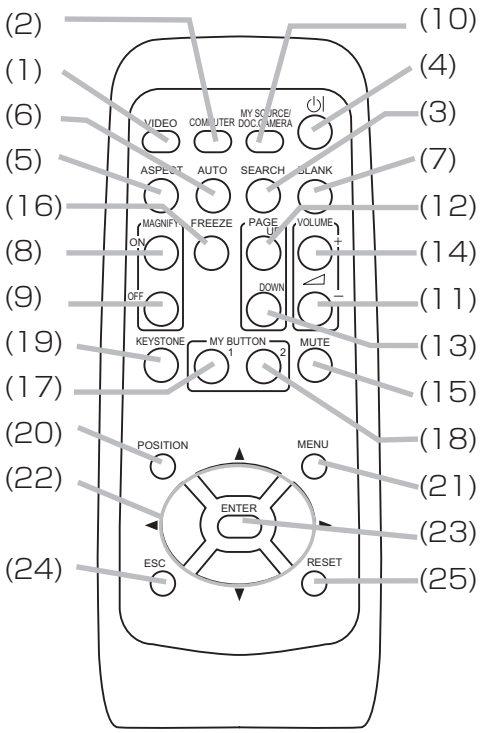


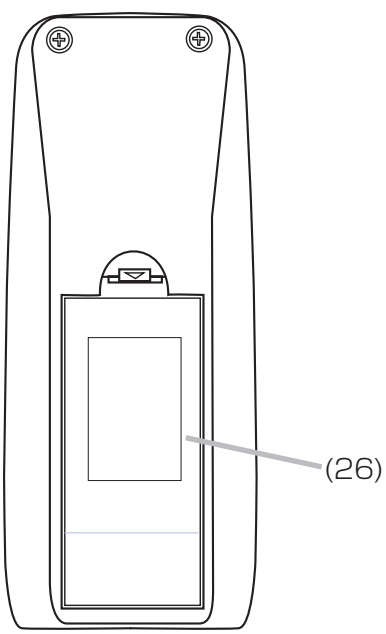
お守りください

●電源は正しい手順で切ってください
シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください。(🕮3-27)

リモコン

(1) VIDEO ボタン (📖**1-28**)
(2) COMPUTER ボタン (📖**1-28**)
(3) SEARCH ボタン (📖**1-29**)
(4) STANDBY/ON ボタン (📖**1-24,25**)
(5) ASPECT ボタン (📖**1-29**)
(6) AUTO ボタン (📖**1-30**)
(7) BLANK ボタン (📖**1-32**)
(8) MAGNIFY - ON ボタン (📖**1-31**)
(9) MAGNIFY - OFF ボタン (📖**1-22,31**)
(10) MY SOURCE/DOC.CAMERA ボタン (📖**1-28,2-25**)
(11) VOLUME - ボタン (📖**1-22,26**)
(12) PAGE UP ボタン (📖**1-23**)
(13) PAGE DOWN ボタン (📖**1-23**)
(14) VOLUME + ボタン (📖**1-26**)
(15) MUTE ボタン (📖**1-26**)
(16) FREEZE ボタン (📖**1-32**)
(17) MY BUTTON - 1 ボタン (📖**2-25**)
(18) MY BUTTON - 2 ボタン (📖**2-25**)
(19) KEYSTONE ボタン (📖**1-31**)
(20) POSITION ボタン (📖**1-30,31**)
(21) MENU ボタン (📖**2-2**)
(22) カーソルボタン▲ / ▼ /◄/► ボタン (📖**1-23,2-2**)
(23) ENTER ボタン (📖**1-23,2-2**)
(24) ESC ボタン (📖**1-22,23,2-2**)
(25) RESET ボタン (📖**1-22,23,2-2**)
(26) 電池カバー (📖**1-21**)





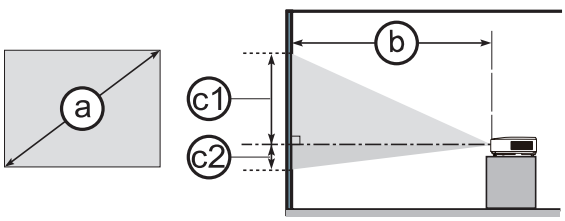
リモコン背面

準備・設置

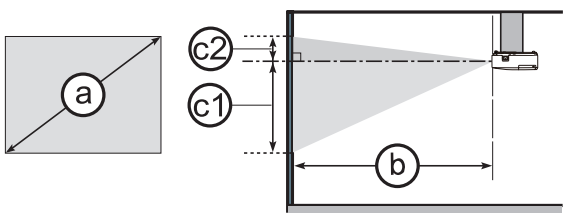
設置する

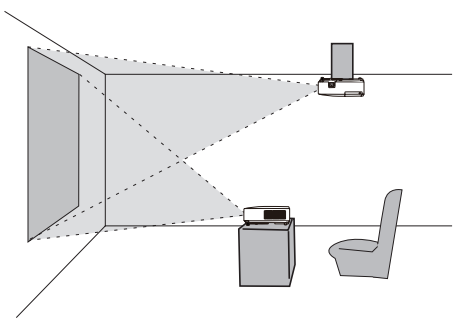
本機は、高温、湿気、ほこりや直射日光を避け、安定した涼しい場所に設置してください。ご使用環境に合わせ、設置の方法と位置を決めてください。
プロジェクターとスクリーンの距離については下表をご参照ください。下表の数値はフルスクリーン (1024 × 768) の場合の参考値 (± 10%) です。

台や棚の上に置いて



天吊りで





・プロジェクターの側面と壁などとのスペースを 30cm 以上とってください。
・天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。

(a) 画面サイズ (対角寸法)		4:3 画面のとき								16:9 画面のとき							
		(b) 投写距離				(c) スクリーンの高さ				(b) 投写距離				(c) スクリーンの高さ			
		最小		最大		下方		上方		最小		最大		下方		上方	
型 (インチ)	m	m	型 (インチ)	m	型 (インチ)	cm	型 (インチ)	cm	型 (インチ)	m	型 (インチ)	m	型 (インチ)	cm	型 (インチ)	cm	型 (インチ)
30	0.8	0.9	34	1	41	41	16	5	2	1	38	1.1	45	39	15	-1	0
40	1	1.2	46	1.4	55	55	22	6	2	1.3	51	1.5	60	51	20	-2	-1
50	1.3	1.5	58	1.8	69	69	27	8	3	1.6	64	1.9	76	64	25	-2	-1
60	1.5	1.8	70	2.1	83	82	32	9	4	1.9	77	2.3	91	77	30	-2	-1
70	1.8	2.1	82	2.5	97	96	38	11	4	2.3	90	2.7	106	90	35	-3	-1
80	2	2.4	94	2.8	112	110	43	12	5	2.6	103	3.1	122	103	41	-3	-1
90	2.3	2.7	106	3.2	126	123	49	14	5	2.9	116	3.5	137	116	46	-4	-1
100	2.5	3	118	3.6	140	137	54	15	6	3.3	129	3.9	153	129	51	-4	-2
120	3	3.6	142	4.3	168	165	65	18	7	3.9	155	4.7	183	154	61	-5	-2
150	3.8	4.5	178	5.3	211	206	81	23	9	4.9	194	5.8	229	193	76	-6	-2
200	5.1	6	237	7.1	281	274	108	30	12	6.6	259	7.8	306	257	101	-8	-3
250	6.4	7.5	297	8.9	352	343	135	38	15	8.2	324	9.7	383	322	127	-10	-4
300	7.6	9.1	357	10.7	422	411	162	46	18	9.9	389	11.7	460	386	152	-12	-5

⚠警 告

電源プラグを
コンセント
から抜け

●異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

高温注意

●高温に注意する
熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。

分解禁止

●分解しない、改造しない
本機や付属品を加工しないでください。

●衝撃をあたえない
アジャスタ脚は本体を落とさないようにしっかり支えた状態で操作してください。

●不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない
ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。
キャスター（車）付きの台に載せる場合は必ずキャスター（車）止めをしてください。
アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。
設置器具の指定品をご使用になり、天吊り (天井設置) などの特殊な設置は、必ず販売店にご依頼ください。
セキュリティ・スロット（盗難防止ロック用穴）やセキュリティ・バー（盗難防止チェーン／ワイヤー用バー）を落下防止用に使用しないでください。

●ぬらさない、ぬれる場所に置かない
風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。海や川、プールなどの水辺の近くや屋外には置かないでください。水槽や植木鉢の近くに置かないでください。

⚠注 意

●湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない
調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気の多いところに置かないでください。
喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

●高温になるところに置かない
直射日光の当たるところ、ヒーターやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。

●通風口をふさがない
風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。
通風口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。
布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。
布や紙、テーブルクロスなどの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

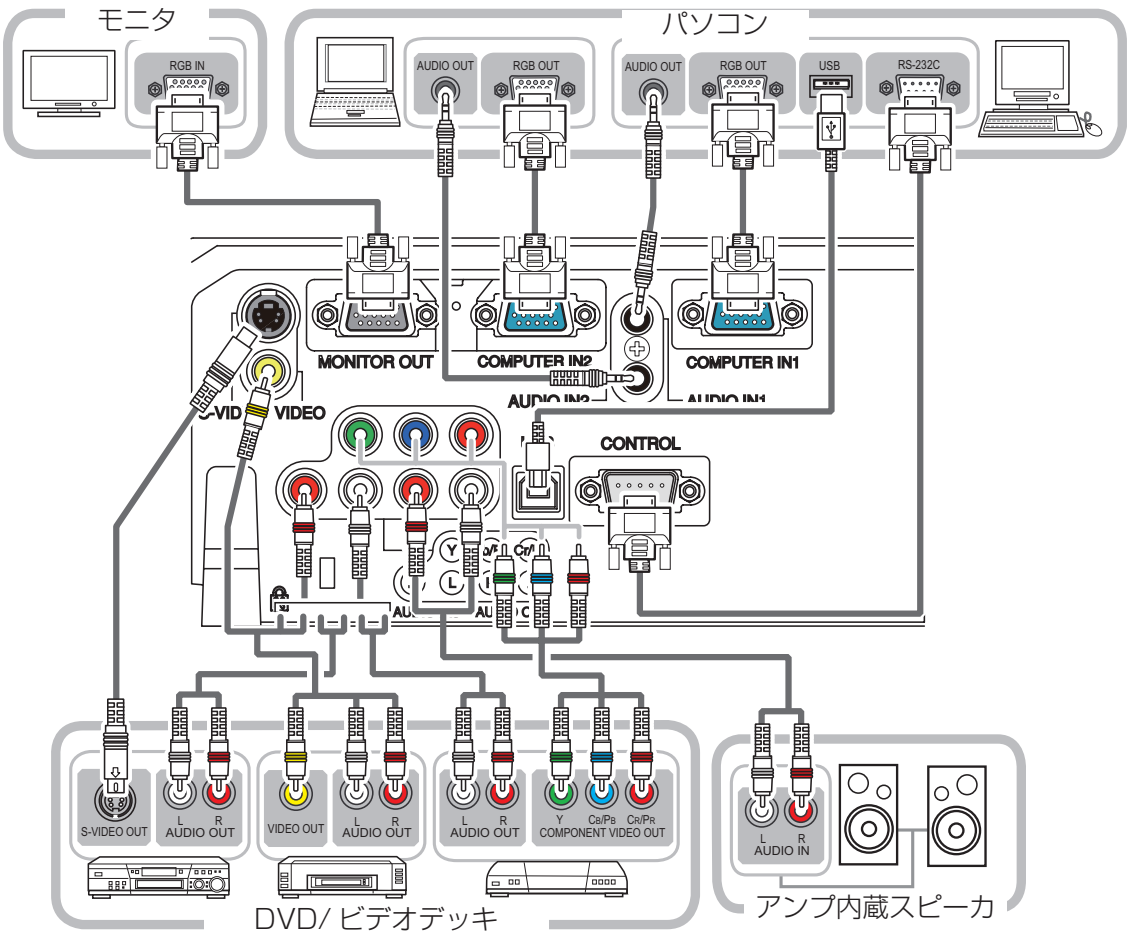
●磁気を発生するものを近づけない
付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

お守りください

●設置の際は、本機とスクリーンとの間に障害物がないことをよく確認してください。
●光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください。
●電波を発生するものを避けてください。

他の機器と接続する

接続の前に、本機と接続してご使用になる機器の説明書をよくお読みください。信号によっては、特定のアダプタが必要な場合や、本機では正しく表示できない場合があります。解像度などの仕様が本機に合うことを確認し、必要な信号ケーブルやアダプタを準備してください。本機の端子形状は「入出力信号端子」（🕮3-4～8）をご覧ください。本機および接続する機器の電源が切れていることを確認し、以下の図をご参考に接続を行ってください。COMPUTER IN1/2 端子にコンポーネントビデオ信号を入力するには、「COMPUTER IN 端子へのコンポーネントビデオ信号の入力について」（🕮3-8）をご覧ください。



⚠警 告

分解禁止

●分解しない、改造しない

本機や付属品を加工しないでください。

●信号ケーブルやコネクタを傷つけない

傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。本機など、重い物を載せないでください。ヒーターや本機の通風口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。投げたり、ひきずったりしないでください。加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。

●信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する

本機に同梱されているものは必ず同梱品をご使用ください。同梱品以外の信号ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ、適切なものをご使用ください。

⚠注 意

電源プラグをコンセントから抜け

●接続するときは電源プラグを抜く

接続作業は、本機や接続する機器の電源を切って行ってください。本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

●接続はコネクタの形状や向きを確かめながら、正しく行ってください。固定ネジがあるものはネジをきちんと締めて固定してください。

●本機の各接続端子は凹んでいるので、L 形ではなく、ストレート形プラグのケーブルを使用してください。

お知らせ

●ノートパソコンや、ディスプレイ一体型パソコンなどと接続する場合は、RGB 外部映像出力を有効（LCD と CRT の同時表示または CRT の設定）にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコン、ディスプレイ一体型パソコンの説明書をご覧ください。

●入力信号によっては、本機の自動調整機能（🕮1-30）が正しく働かなかったり、映像を表示できなかったりすることがあります。また複数の表示モードを持っているパソコンでは、本機が対応していないモードを含む場合があります。あらかじめご確認ください。

●パソコン上で解像度を切り替えるとき、本機の自動調整機能が正常に動作しなかったり通常より時間が掛かったりすると、解像度切替えのための画面表示が確認できず、もとの解像度に戻ってしまうことがあります。このような場合は、別の表示装置を使って解像度を切り替えてください。

●本機は UXGA(1600 × 1200) 信号まで表示できますが、信号処理の過程で本機の液晶パネルの解像度 (1024 × 768) に変換しています。映像品質は入力信号と本機のパネルの解像度が同じときに最良です。

●本機は VESA DDC 2B に対応しています。本機を VESA DDC（Display Data Channel）対応のパソコンに接続してご使用になると、プラグ & プレイを実現できます。

※プラグ & プレイは、パソコンと、表示装置などの周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。

・本機の COMPUTER IN1 端子とパソコンを付属のコンピュータケーブルで接続してご使用ください。

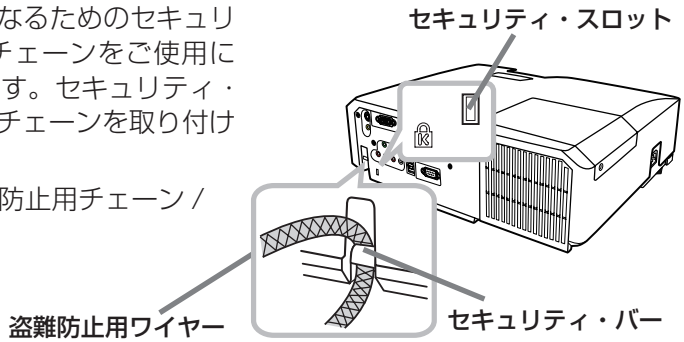
・本機は「プラグ＆プレイ・モニタ」として認識されます。このとき、ディスプレイドライバは標準のものをご使用ください。

・接続するパソコンによってはプラグ＆プレイが動作しない場合があります。

セキュリティ・スロット／バーを使う

本機は、市販の盗難防止用ロックをご使用になるためのセキュリティ・スロットと、盗難防止用ワイヤーやチェーンをご使用になるためのセキュリティ・バーを備えています。セキュリティ・バーには直径 10mm までのワイヤーまたはチェーンを取り付けることができます。

詳細はご使用になる盗難防止用ロック、盗難防止用チェーン / ワイヤーの説明書をご覧ください。



⚠警告

●不安定な場所に置かない、不安定な置き方をしない

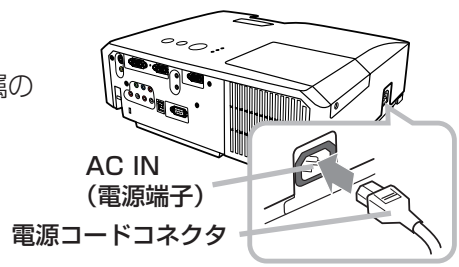
セキュリティ・スロットやセキュリティ・バーは、転倒・落下防止用などの本機を支える目的で使用しないでください。

お知らせ

●本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

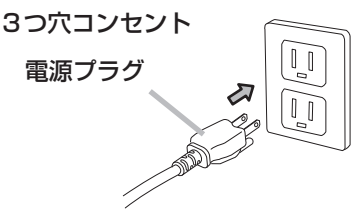
電源に接続する

本機の電源端子と AC(交流)100V の電源コンセントを、付属の電源コードと必要に応じて電源アダプタで接続してください。



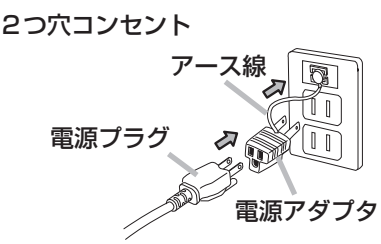
■3つ穴コンセントをご使用のとき

1．電源コードのコネクタ側を本機の電源端子に接続してください。
2．電源プラグをコンセントに接続してください。



■2つ穴コンセントをご使用のとき

1．電源コードのコネクタ側を本機の電源端子に接続してください。
2．電源アダプタのアース線をコンセントのアース端子に接続してください。
3．電源アダプタをコンセントに接続してから、電源プラグを電源アダプタに接続してください。



お知らせ

●「その他」メニューで「ダイレクトオン」を「有効」にすると（📖2-23）、電源に接続したとき、自動的に本機の電源が入ることがあります。

⚠警 告

電源プラグを
コンセント
から抜け

●異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

●指定の電源電圧で使用する
必ず、本体に表示されている指定電圧、交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。

●電源コードや電源アダプタは同梱品を使用する
電源コードや電源アダプタは本機に付属のものをご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

●電源プラグは付着物をふき取ってから使用する
必ず接続の前に、接続部やその周辺に付着しているほこりや金属類など取り除いてください。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む
ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。

アース線を
必ず接続せよ

●アース線を必ず接地する
2 つ穴コンセントを使用する場合、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。アース線の接続は電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線を外すときは電源アダプタをコンセントから抜いてから、行ってください。

●電源コードや電源アダプタを傷つけない
傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。本機など、重い物を載せないでください。ヒーターや本機の通風口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。投げたり、ひきずったりしないでください。加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。

●ぬれた手で電源を接続したり外したりしない
ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。

●アース線をコンセントに差し込まない
アース線はアース端子以外には接続しないでください。

お守りください

●接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

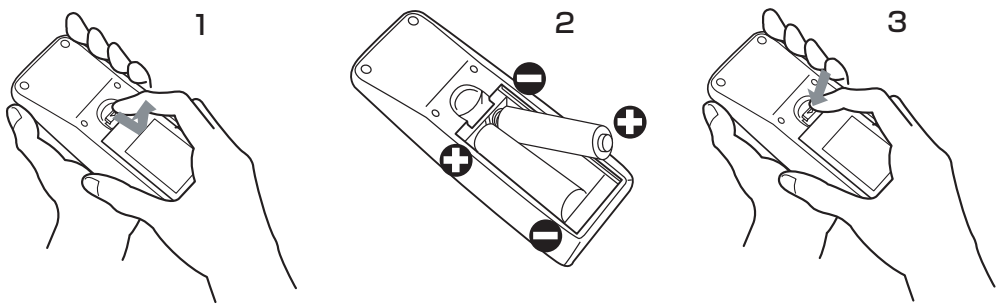
リモコンを準備する

電池を入れる

付属のリモコンは単３型乾電池２本を使用します。ご使用の前に電池をリモコンに入れてください。
電池は必ず下記のものをご使用ください。

付属リモコン用電池：日立マクセル製、型名 LR6 または R6P

1．電池カバーのつまみを軽く手前に引きながら電池カバーを外してください。
2．リモコンの中に表示された極性表示（⊕、⊖）を確認し、電池の向きを合わせて入れてください。
3．電池カバーをもとのように閉じてください。



⚠警 告

●電池の取扱いに注意する

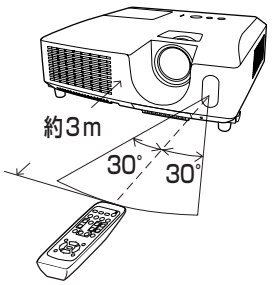
取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。また電池は小さいので、お子様やペットが飲み込むおそれがあります。

万一、電池を飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。
液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。漏れ液が皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。

破裂注意

▶電池は、必ず指定のタイプ（上記）の新しい電池を使用してください。損傷のある電池は使用しないでください。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い（使用した）電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。
▶電池ケースの極性表示（⊕、⊖）に従って正しく入れてください。
▶リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
▶火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。
▶子供やペットが届かないところに保管してください。
▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。
▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。
▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

リモコン信号について



付属のリモコンは、本機のリモ コン受光部へ信号を送って機能します。
リモコン信号は、受光部への入射角度左右に各 30°、距離約 3 mの範囲で有効です。
リモコン信号は、スクリーンなどに反射させて操作できる場合もあります。（反射面によっては反射できない場合もあります。）

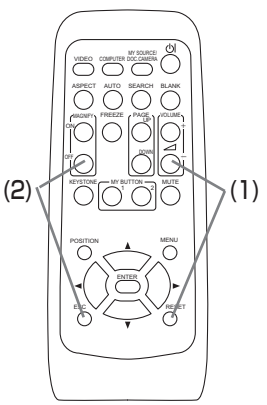
また、受光部に蛍光灯などの不要な光が入ると、リモコンが正常に動作しないことがあります。この場合には本機の位置を調整してみてください。

リモコン信号の周波数を切り替える

付属のリモコンは、２種類の信号周波数を切り替えてご使用になれます。リモコンが利きにくいときや正常に動作しないとき、周波数を切り替えると改善される場合があります。

1．リモコンの周波数を変更するには、以下の２つのボタンを同時に約３秒押し続けてください。
(1) モード１(標準)：VOLUME- と RESET ボタン
(2) モード２(高)　：MAGNIFY OFF と ESC ボタン

2．プロジェクターの受光部を設定してください。
「その他」メニューの「特別な設定」-「リモコン周波数」（📖2-27）で、リモコンの設定に合ったモードを有効にしてください。



⚠警告

高温注意

●高温に注意する
排気口の近くにリモコンを置かないでください。

分解禁止

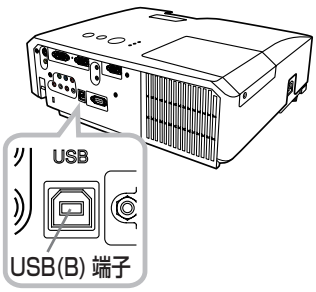
●分解しない、改造しない
リモコンを加工しないでください。

お守りください

●リモコンに衝撃をあたえないでください。リモコンを投げたり落としたり、上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。
●リモコンに水を掛けたり、リモコンをぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。
●リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください。リモコンは赤外線で本機に信号を送っています。（クラス１LED 製品）リモコンと本機の受光部の間に障害物があると、リモコンが利かないことがあります。
●光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください。リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

簡易マウス／キーボードとして使う

本機のリモコンを簡易的なマウスやキーボードとしてご使用になることができます。



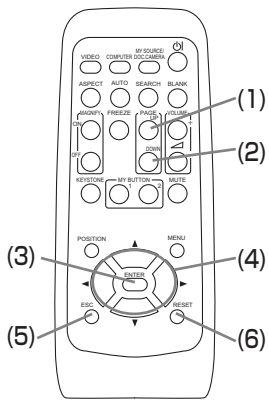
■接続

本機の USB(B) 端子とパソコンの USB(A) 端子を接続します。

■リモコンボタンの機能

下記のリモコンのボタンがマウスやキーボードとして機能します。

（1）PAGE UP ボタン
　　キーボードの PAGE UP キーとして機能します。
（2）PAGE DOWN ボタン
　　キーボードの PAGE DOWN キーとして機能します。
（3）ENTER ボタン
　　マウスの左ボタンとして機能します。
（4）▲ / ▼ /◄/► カーソルボタン
　　キーボードのカーソルボタンとして機能します。
（5）ESC ボタン
　　キーボードの ESC キーとして機能します。
（6）RESET ボタン
　　マウスの右ボタンとして機能します。



お守りください

本機の USB 端子 (B) は、パソコンの USB 端子 (A) 以外には接続しないでください。

簡易マウス／キーボード機能の間違ったご使用は、接続機器の破損の原因となることがあります。本機と接続する前に、ご使用になるパソコンの説明書をよくお読みください。

お知らせ

- 本機の簡易マウス／キーボード機能は、Windows 95 OSR 2.1 以上の OS を搭載し、汎用 USB マウス／キーボードを使用できるパソコンでご使用いただけます。ただしパソコンの設定やマウスドライバによってはご使用になれない場合もあります。
- ノートパソコンなどで、トラックボールのようなポインティングデバイスが内蔵されている場合、本機の簡易マウス／キーボード機能をご使用になるには、あらかじめパソコンの BIOS メニューで内蔵のポインティングデバイスを無効、外部マウスを有効に設定してください。設定については、ご使用になるパソコンの説明書に従ってください。
- 本機の簡易マウス／キーボード機能では、2 つ以上のボタンやスイッチの同時操作は無効です。
- 本機の簡易マウス／キーボード機能は、本機が正常動作しているときにのみ有効です。

基本操作

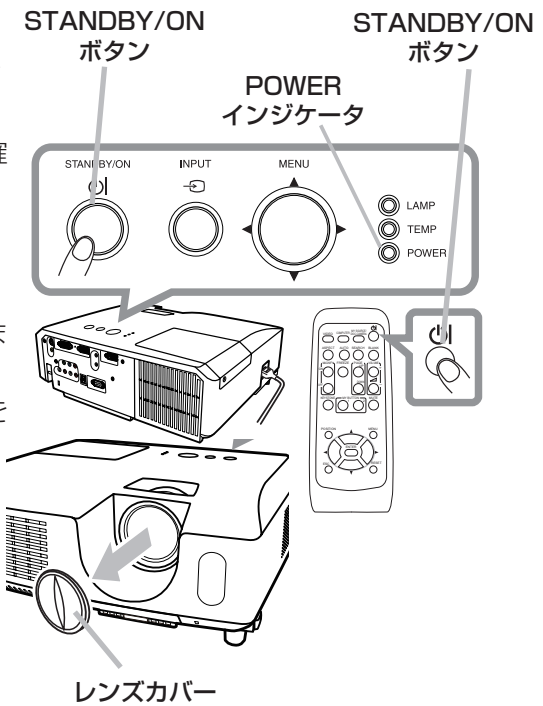
電源を入れる

1．電源コードが正しく接続されているのを確認してください。

2．POWER インジケータが橙色に点灯していることを確認してください。電源を入れる際はレンズカバーをはずしてください。

3．リモコンまたは操作パネルの STANDBY/ON ボタンを押してください。ランプが点灯、ウォームアップを開始し、POWER インジケータが緑色に点滅を始めます。

投写ランプが点灯すると、POWER インジケータは点滅をやめ、緑色に点灯します。



⚠警 告

●**レンズをのぞかない**
本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

高温注意

●**高温に注意する**
使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。

お守りください

●本機の電源は他の機器より先に入れてください。接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

お知らせ

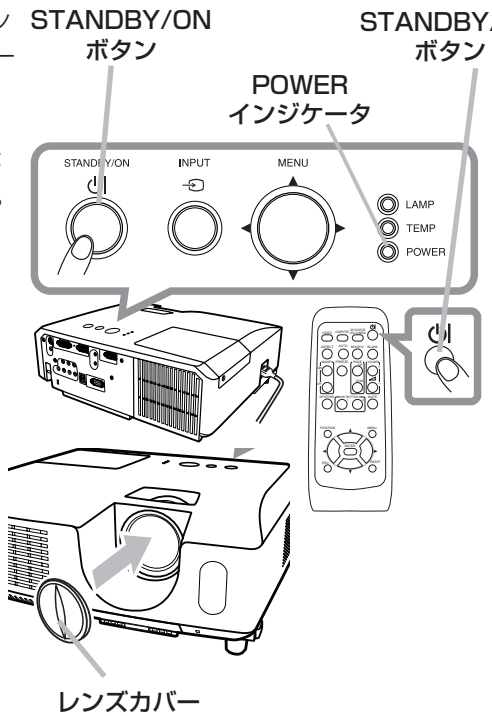
●「その他」メニューの「ダイレクトオン」（📖2-24）を「有効」に設定している場合、電源を入れる操作を行わなくても自動的に本機の電源が入ることがあります。

電源を切る

1．リモコンまたは操作パネルの STANDBY/ON ボタンを押してください。「電源を切りますか？」のメッセージが約５秒間表示されます。
2．メッセージが表示されている間に、もう一度 STANDBY/ON ボタンを押してください。ランプが消灯し、POWER インジケータが橙色に点滅します。ランプの冷却が終わると POWER インジケータは点滅をやめ、橙色に点灯します。
3．電源を切った場合には POWER インジケータが橙色に点灯した後、レンズカバーを取り付けてください。

電源を切った後 10 分間は、電源を入れないでください。

本機の温度が十分に下がっていない状態で電源を頻繁に入れたり切ったりすると、ランプの寿命を縮めることがあります。



⚠警 告

●レンズをのぞかない
本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

高温注意

●高温に注意する
使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。

電源プラグをコンセントから抜け

●使用しないときは電源プラグを抜く
本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

●本機の電源は他の機器より後に切ってください。接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

お知らせ

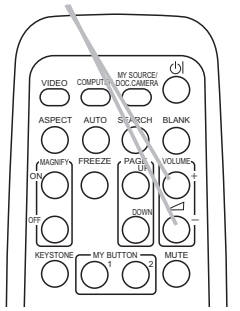
●「その他」メニューの「オートオフ」（🕮2-23）を「有効」に設定している場合、電源を切る操作を行わなくても自動的に本機の電源が切れることがあります。
●シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください。（🕮3-27）

音量を調整する

音量を調整するために VOLUME+/VOLUME- ボタンを使います。

音量を調整中は画面上にダイアログが表示されます。なにも操作が行われないと、ダイアログが数秒後に自動的に消えます。

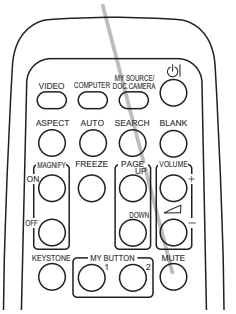
VOLUME +/- ボタン



- AUDIO OUT 端子からの音量も調節することができます。
- 「オーディオ」メニュー（🕮2-16）の「音声入力設定」で「🔇」が選択されている端子からの入力信号を選択しているときには、音量は調節できません。また、「オーディオアウト スタンバイ」に「🔇」が選択されているか、「スタンバイモード」（🕮2-15）が「省電力」に設定されているか、本機がスタンバイ状態の時には音量を調節できません。

音声を消す

MUTE ボタン



リモコンの MUTE ボタンを押してください。音声が消え、MUTE ダイアログ (音声調節のためのガイドの先頭に「🔇」が表示されているもの）が表示されます。ダイアログは約 5 秒で消えます。

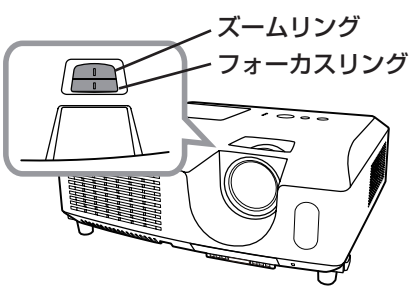
もう一度 MUTE ボタンを押すか、VOLUME+/- ボタンを押して音量の調整を開始すると、音声は復帰します。

- 音声を消すと、AUDIO OUT 端子からの音声も出力されなくなります。
- 「オーディオ」メニュー（🕮2-16）の「音声入力設定」で「🔇」が選択されている端子からの入力信号を選択しているときには、MUTE ボタンを押さなくても本機の内蔵スピーカーから音声は出力されません。また、「オーディオアウト スタンバイ」に「🔇」が選択されているか、「スタンバイモード」（🕮2-15）が「省電力」に設定されていると、本機がスタンバイ状態の時には、MUTE ボタンを押さなくても AUDIO OUT 端子から音声は出力されません。
- 「スクリーン」メニューの「C.C.」（🕮2-21）で、「ディスプレイ」が「オート」に設定されている場合、C.C. 対応の、NTSC 方式のビデオ信号、S- ビデオ信号、または 480i@60 コンポーネントビデオ信号を受信しているときに MUTE ボタンを押すと、自動的に C.C. 機能が有効になります。

ズーム（表示倍率）、フォーカス（焦点）を調節する

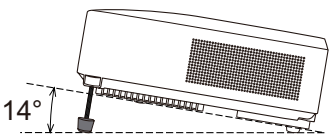
1．表示倍率を調節するためにズームリングを使います。

2．焦点を調節するためにフォーカスリングを使います。



傾きを調節する

スクリーンなどの投写面に傾きがある場合は、アジャスタ脚を使って本機のレンズ面と投写面をできるだけ平行にしてください。本機のアジャスタ脚では、水平な設置面に対し、前上がりに最大 14˚ まで傾けることができます。



アジャスタ脚とアジャスタボタンが本機の左右側面下部、前寄りに一組ずつ計二組あります。アジャスタ脚は同じ側のアジャスタボタンを押している間調整できます。

1．後部を接地面につけたまま本機を背面から本体を両手で支え、アジャスタボタンを押すと、アジャスタ脚の長さを調整できます。

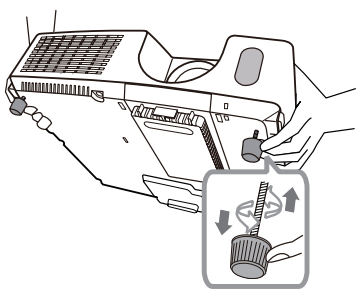
2．本体の前側を希望の高さ (角度) に位置決めしてください。

3．アジャスタ脚をロックするために、アジャスタボタンを離してください。

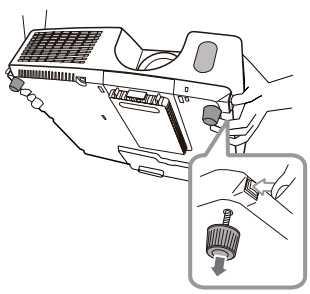
4．アジャスタ脚がロックされたのを確認して、静かに本体を置いてください。

5．必要に応じて、アジャスタ脚をネジのように回すと、アジャスタ脚を固定したまま長さを微調節できます。

1



5



⚠警 告

●衝撃をあたえない
アジャスタ脚は本体が不安定にならないように、しっかり支えた状態で操作してください。

●不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない
アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。

●傾けて使用しない
傾けての使用は、前後方向 (前上がり)14˚ 以内で設置してください。14˚ 以上の角度に傾けた状態でのご使用は故障や寿命を縮める原因となります。アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。

画面を調整する

入力信号を選ぶ

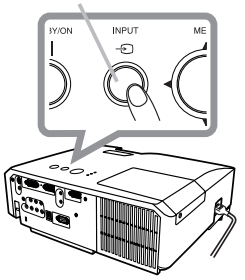
INPUT ボタンを押す。

1．操作パネルの INPUT ボタンを押すごとに入力端子を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に以下の順序で切り替えます。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 →
VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT（Y,Cb/Pb,Cr/Pr) ←

●「その他」メニューの「オートサーチ」が「有効」（🕮2-22）の場合は、正常な入力信号を検出するまで、各端子を自動的に検索します。

INPUT ボタン



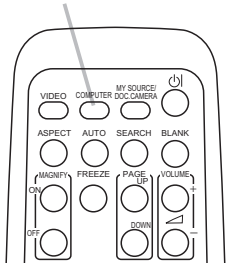
リモコンの COMPUTER ボタンを押す。

1．リモコンの COMPUTER ボタンを押すごとに入力端子を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に以下の順序で切り替わります。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 →

●「その他」メニューの「オートサーチ」が「有効」（🕮2-22）の場合は、正常な入力信号を検出するまで、各端子を自動的に検索します。ビデオ信号 ,S- ビデオ信号，コンポーネントビデオ信号のいずれかの端子が選択されていたときに、COMPUTER ボタンが押されると、COMPUTER IN1 端子を最初に検索します。

COMPUTER ボタン



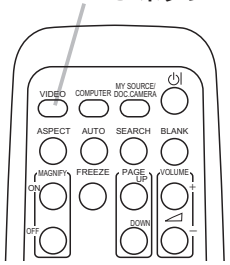
リモコンの VIDEO ボタンを押す。

1．リモコンの VIDEO ボタンを押すごとにビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号の入力端子を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に以下の順序で切り替わります。

COMPONENT(Y,Cb/Pb,Cr/Pr) → S-VIDEO → VIDEO →

●「その他」メニューの「オートサーチ」が「有効」（🕮2-22）の場合は、正常な入力信号を検出するまで、各端子を自動的に検索します。COMPUTER IN1，COMPUTER IN2 のいずれかの端子が選択されていたときに、VIDEO ボタンが押されると、COMPONENT 端子を最初に検索します。

VIDEO ボタン

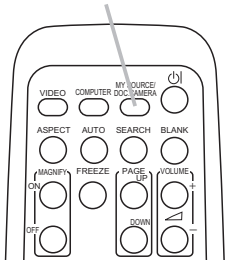


リモコンの MY SOURCE / DOC.CAMERA ボタンを押す。

1．リモコンの MY SOURCE/ DOC.CAMERA ボタンを押すと、「マイソース」(🕮2-25) に設定した信号に入力端子を切り替えることができます。

●この機能はドキュメントカメラにも使用可能です。このボタンを押すことで、ドキュメントカメラを接続した入力端子を選択します。

MY SOURCE / DOC.CAMERA ボタン



入力信号を検索する

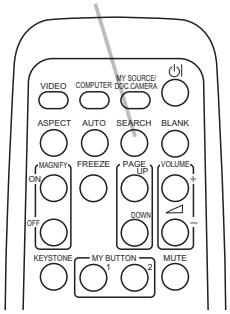
リモコンの SEARCH ボタンを押す。

1．リモコンの SEARCH ボタンを押すと入力信号の検索を開始します。入力を検出したら検索をやめ、画像を表示します。入力信号が見つからない場合は、SEARCH ボタンを押したときの状態に戻って終了します。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2
VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT（Y,Cb/Pb,Cr/Pr）

●「その他」メニューの「オートサーチ」が「有効」（📖2-22）の場合は、正常な入力信号を検出するまで、各端子を自動的に検索します。

SEARCH ボタン



アスペクト（画面の縦横比）を選ぶ

リモコンの ASPECT ボタンを押す。

1．リモコンの ASPECT ボタンを押すたびに、以下の順序で表示画面の縦横比が切り替わります。

○コンピュータ信号

ノーマル → 4:3 → 16:9 → 16:10

○ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号

4:3 → 16:9 → 14:9

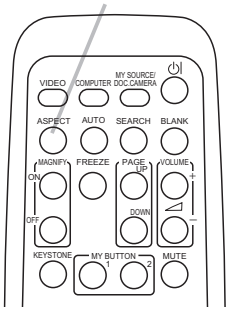
○信号の入力がないとき

4:3（固定）

●信号の入力がないとき、ASPECT ボタンは動作しません。

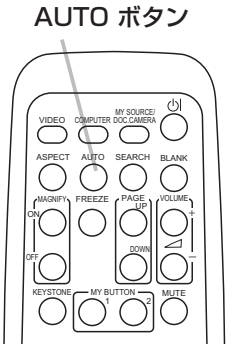
●ノーマルモードではオリジナルのアスペクト設定を保ちます。

ASPECT ボタン



画面の自動調整機能を使う

リモコンの AUTO ボタンを押すと、以下の自動調整が実行されます。



■ コンピュータ信号を表示しているとき

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が自動的に調整されます。パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。

■ ビデオ信号、S- ビデオ信号を表示しているとき

入力信号に最もあうビデオフォーマットが自動的に選択されます。この機能は、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」が「オート」に設定されているとき（🕮2-12）のみ有効になります。画面の水平位置と垂直位置が自動的に初期設定に戻ります。

■ コンポーネントビデオ信号を表示しているとき

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が自動的に初期設定に戻ります。

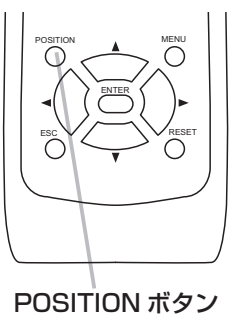
お知らせ

- 自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。
- ビデオ信号を自動調整すると、画像の外側に線などが表示されることがあります。
- コンピュータ信号を自動調整すると、PC のモデルによっては、スクリーンの縁に黒い額縁を表示することがあります。
- 「その他」メニューの「特別な設定」-「オートアジャスト」で、「詳細」または「無効」が設定されていると（🕮2-26）、自動調整される項目が変わります。

画面の位置を調節する

1．リモコンの POSITION ボタンを押してください。「位置」ダイアログが表示されます。

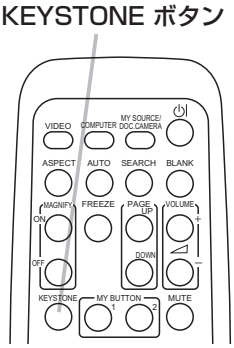
2．ダイアログが表示されている間に、カーソルボタン ▲/▼/◀/▶ で画面位置を調節してください。画面の位置調節を取り消すにはダイアログが表示されている間にリモコンの RESET ボタンを押してください。画面をもとの位置（信号を受信した時点の表示位置）に戻すことができます。終了するには、もう一度 POSITION ボタンを押してください。なにも操作をしないと、数秒後にダイアログが自動的に消えます。



お知らせ

- ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を表示しているとき、画面位置を調節すると画面の外側に線などが表示されることがあります。
- ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を表示している時は、画面位置の調節範囲は、「表示」メニューの「オーバースキャン」（🕮2-9）の設定によって異なります。「オーバースキャン」が 10 に設定されていると、画面の位置は調節できません。
- メニューが表示されているときに POSITION ボタンを押すと、画面の位置は動かず、メニューの表示位置を調節することができます。

キーストン（台形歪み）を調節する



1．リモコンの KEYSTONE ボタンを押してください。「キーストン」メニューが表示されます。

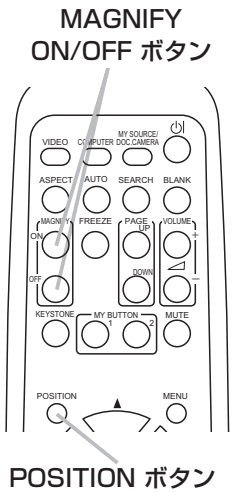
2．カーソルボタン▲ / ▼で「オート」または「マニュアル」を選択してください。
「オート」は垂直方向のキーストン（台形歪み）を自動補正します。カーソルボタン ► で実行してください。
「マニュアル」はキーストン（台形歪み）を手動で補正できます。カーソルボタン ► を押すと「キーストン」ダイアログが表示されますので、◄/► で補正量を調節してください。

数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 KEYSTONE ボタンを押すと、ダイアログが消えてキーストンの調節を終了します。

お知らせ

- ●キーストン補正の調節範囲は表示信号によって異なります。また、表示信号によっては正しく動作しないことがあります。
- ●反転表示（🕮2-15）が「通常表示」以外に設定されているときに、スクリーンが傾いていたり、本機を下向きに投映させたりすると、正しく補正できないことがあります。
- ●ズーム調節が TELE(小さく表示）側に調節されていると、過補正となることがあります。この機能は、できるだけズーム調節を WIDE(大きく表示）に調節してお使いください。
- ●本機の傾きが (前後方向) 約± 3° 以下に設置されているとき、オートキーストンは動作しません。
- ●本機の傾きが (前後方向) 約± 30° 以上に設置されているとき、オートキーストンは正しく動作しません。
- ●この機能は状態監視機能が有効のときは選択できません。（「セキュリティ」メニューの「状態監視」🕮2-31 ）

画面を拡大する



1．リモコンの MAGNIFY-ON ボタンを押すと、画面が2倍に拡大表示され、「拡大」ダイアログが表示されます。数秒間なにも操作をしないと表示は消えます。

2．カーソルボタン▲ / ▼を操作すると、拡大位置の拡大率を調節できます。
「拡大」ダイアログが表示されている間に POSITION ボタンを押すと、カーソルボタン ▲/▼/◄/► を操作することで、拡大領域を選ぶことができます。
もう一度 POSITION ボタンを押すと拡大領域が確定します。「拡大」ダイアログの表示を消すには、リモコンの MAGNIFY-OFF ボタンを押してください。

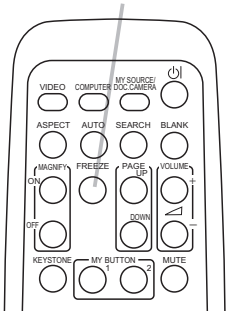
お知らせ

- ●入力信号が変化したときや表示状態を変更する操作（自動調整やアスペクトの切替えなど）を実行したときには、画面の拡大は終了します。
- ●拡大機能を有効にすると、キーストン補正の状態が正しく表示されないことがありますが、拡大表示を解除すると、もとの状態に戻ります。

映像を静止させる

リモコンの FREEZE ボタンを押すと「静止」ダイアログが表示され、映像が静止します。
「スクリーン」メニューの「メッセージ」（📖2-19）を「表示しない」に設定していると、「静止」ダイアログは表示されません。映像の静止を解除するには、もう一度 FREEZE ボタンを押してください。

FREEZE ボタン



お知らせ

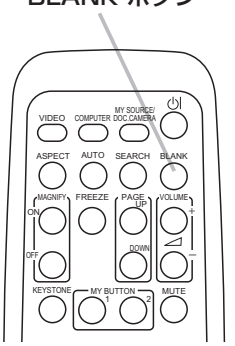
- ●操作パネルのボタンを押したときにも、映像の静止を終了します。
- ●本機は同じ映像を長時間表示し続けると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。映像を静止させたまま放置したり、終了するのを忘れたりしないようご注意ください。
- ●静止している映像が劣化してみえるかもしれませんが、故障ではありません。

映像を一時的に消す（ブランク）

リモコンの BLANK ボタンを押すと、映像が消えてブランク画面が表示されます。ブランク画面は「スクリーン」メニューの「ブランク」（📖2-17）で設定できます。

もう一度 BLANK ボタンを押すともとの映像表示に戻ります。

BLANK ボタン



お知らせ

- ●操作パネルのボタンを押したときにもブランク画面の表示を終了します。また、リモコンの他のボタンを押した時や、CONTROL 端子からコマンドを受けた場合にもブランク画面の表示を終了することがありますのでご注意ください。

お守りください

●レンズに何かを張り付けたり、密着させて置いたりしないでください。

高温となってレンズ面が融け、映像不良の原因となることがあります。本機のランプを点灯させたまま、投写映像を消したい場合は、上記の「ブランク」機能をご使用ください。

点検とお手入れ

ランプを交換する

ランプについてのご注意

⚠警告 感電注意 高温注意 破裂注意

本機のランプは、ガラス製で内部圧力の高い水銀ランプです

このランプは、衝撃や傷、高温状態での取扱い、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命を終える特性があります。寿命の長さはランプによって大きな差があり、使用後まもなく破裂したり不点灯になったりすることもあります。

ランプが破裂すると、本機の内部にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスや、微細なガラスを含む粉じんが本機の通風口から出たりすることがあります。ご使用のまえに、本書および本機の注意ラベルをよくお読みになり、取扱いには十分ご注意ください。

電源プラグをコンセントから抜け

●ランプが破裂したら、使用を中止して電源プラグを抜き、販売店に連絡する

飛び散ったガラス片によってけがや本機の内部を傷つける原因となることがあります。

▶ランプが破裂した、または破裂したおそれのある場合は、必ず電源を切って電源プラグを抜き、ランプカバーを開けずに販売店へご連絡ください。

▶ランプの破裂によって水銀を含むガスや、微細なガラスを含む粉じんが排出されることがあります。排気を十分にして、目や鼻、口から入らないようにご注意ください。万一、入った場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

●ランプの交換は、電源プラグを抜き、十分冷ましてから行う

電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。また、高温状態でランプを取り扱うと、やけどやランプが破裂する原因となります。

▶ランプの交換は、初めに本機の電源を切り、電源プラグを抜いて放置し、ランプや本機内部を十分冷ましてください。

●天井設置や高所設置では、ランプの交換は販売店にご依頼ください。

万一、ランプが破裂していると、破片が落下して危険です。また高所での作業には転落などの危険が伴います。

▶ランプが破裂していない場合でも、ランプの交換は必ず販売店にご依頼ください。ランプカバーは開けないでください。

●ランプは指定品を使用する

ランプを交換するときは、本書に指定された型名とご使用になるランプの型名が一致することを事前にご確認ください。本機の仕様に合わないランプをご使用になると、本機の故障や寿命を縮める原因となります。

●ランプやランプカバーは正しく取り付けて使用する。

正しく取り付けてられていなかったりネジがゆるんでいたりすると、ランプカバーやランプが外れて、けがや故障の原因となることがあります。

▶ランプを交換した後は、固定用のネジがしっかり締められ、ランプカバーがきちんと閉じられていることを確認してください。

●ランプは取扱いに注意し、正しく使用してください。

ランプは衝撃を加えたり傷つけたり、寿命を超えてご使用になったりすると、破裂したり、不点灯となることがあります。ランプは丁寧に取り扱ってください。

▶古いランプ（中古品）は破裂し易いのでご使用にならないでください。

▶映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりしたら、お早めに交換してください。

●使用済みのランプは正しく廃棄してください。

本機は水銀ランプを使用しています。廃棄は、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行ってください。

ランプの交換方法

ランプは寿命部品です。使用時間の経過にともない、徐々に映像が暗くなったり、色合いが悪くなったりすることがあります。また、ランプの寿命は個体差や使用条件によって大きなばらつきがあり、ご使用開始から比較的短時間で破裂したり、不点灯となったりすることがあります。あらかじめ交換用のランプをご用意いただき、お早めに交換いただくことをお勧めします。

■ランプを準備する

交換用のランプは下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

型名：CP-X2510J 001（DT01021）

■ランプを交換する

1．本機の電源を切って（🕮1-25）電源プラグを抜き、45 分程度放置して冷ましてください。

2．ランプを用意してください。ランプが破裂したときや破裂したおそれのある場合、また天吊り設置など高所に設置されている場合は、ランプカバーを開けず、以降の作業を販売店にご依頼ください。お客様による交換作業は危険ですのでおやめください。

＜ご自分で交換する場合＞

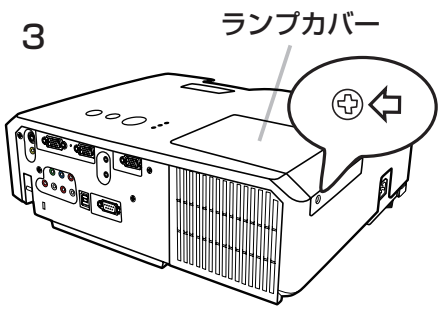
3．右図を参考に、ランプカバーのネジ（⇦）を緩めて、ランプカバーを外してください。

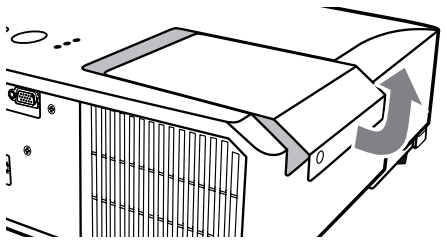
4．ランプを固定している3つのネジ（⇦⇦⇗）を緩め、ランプつまみを持って、ランプをゆっくり引き出してください。

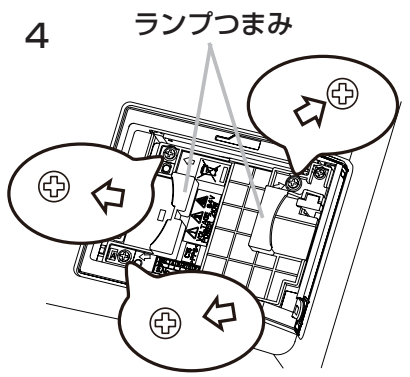
5．新しいランプを前のランプと同じように入れ、3つのネジ（⇦⇦⇗）をもとのように締めてください。

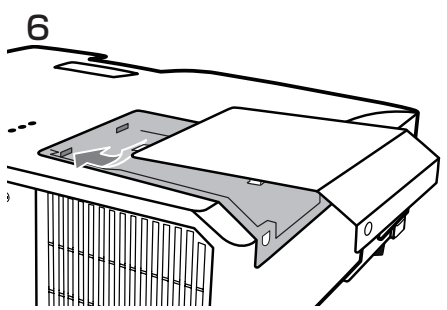
6．ランプカバーを閉じて、もとのようにネジ（⇦）を締めて固定してください。

7．プロジェクターの電源を入れ、「その他」メニューの「ランプタイマー」を使ってランプタイマーを初期化してください。詳細はメニュー表示に従ってください。









お守りください

●ランプを取り出したり取り付けたりする際、本機の内部に触れないでください。故障、映像不良の原因となることがあります。

●ランプ時間の初期化は正しく行ってください。ランプユニットを交換したら必ずランプ時間を初期化してください。ランプを交換せずにランプ時間を初期化しないでください。ランプ時間は、初期または前回ランプ時間を初期化した時から現在までの本機の稼働時間を 1 時間単位で表示します。ランプ時間の初期化を正しく行わないと実際のランプの使用時間とランプ時間の値が一致しません。

エアーフィルターを掃除／交換する

本機のエアーフィルターユニットは、フィルターカバーと２種類のフィルター、フィルターフレームから構成されています。この二重のエアーフィルターは頻繁なお手入れの手間を省き、かつ長くご使用いただけますが、本機内部の換気と正常な動作を維持するため、定期的な確認とお手入れをお願いいたします。「エアーフィルターの掃除をお願いします」などのメッセージが現われたときや、インジケータが点灯した場合は、できるだけ早くお手入れしてください。

エアーフィルターが破損したり、汚れがひどくて掃除しきれない場合はエアーフィルターを取り替えてください。交換用のエアーフィルターは、下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

型名：CP-X2510J 002（MU06481）

ランプを交換するときは、エアーフィルターも交換してください。本機の交換用ランプには、本機用のエアーフィルターが付属されています。

以下の手順に従って交換してください。

1．本機の電源を切って（🕮1-25）電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

2．掃除機を使って、フィルターカバーとその周辺をお掃除してください。

3．片手で本機を支え、他方の手で矢印の方向にフィルターカバーをひいて外してください。

4．掃除機を使って、本機の吸気口 (フィルターユニットが取り付けられていた奥）とフィルターユニットの外側をお掃除してください。

5．フィルターカバーをもって、フィルターを取り外してください。

6．フィルターの両側を掃除機でお掃除してください。フィルターが痛んでいたり汚れがひどい場合は新しいものに取り替えてください。

7．フィルターカバーにフィルターを戻してください。最初に、粗いメッシュのフィルターをフィルターカバーに入れてください。 細かいメッシュのフィルターの縫い面を上にして粗いメッシュのフィルターの上にに置いてください。

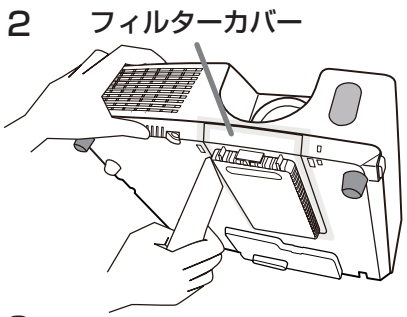
8．フィルターユニットをもとのように本体に取り付けてください。

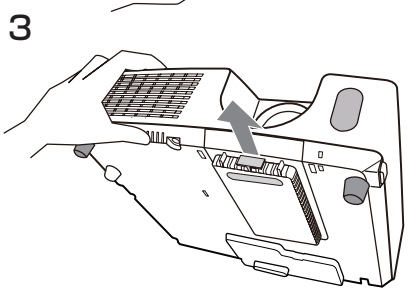
9．本機の電源を入れ、「簡単メニュー」の「フィルター時間」（🕮2-5）をメニュー表示に従って操作し、フィルター時間を初期化してください。

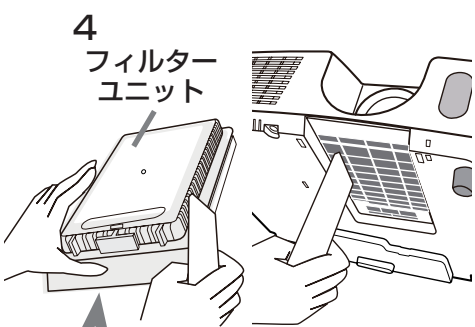
(1)MENU ボタンを押して、メニューを表示させてください。

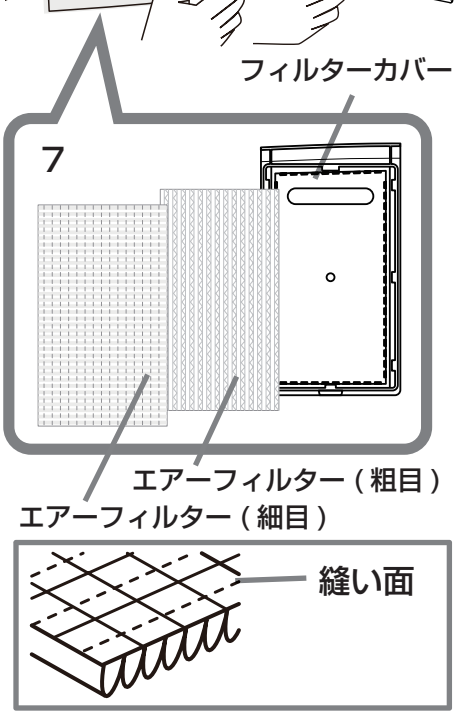
(2) ▼ / ▲ボタンを押して「フィルター時間」のところで ► ボタンを押すと、ダイアログが現れます。

(3) ダイアログの「OK」を選んで ► ボタンを押すと、フィルター時間が初期化されます。









⚠警 告

電源プラグを
コンセント
から抜け

●フィルターユニットを交換する前に、電源プラグを抜き、十分冷ます

フィルターユニットを交換する前に、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機内部を十分に冷ましてください。電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因になります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。

●フィルターユニットは正しく使用し、定期的に交換する

フィルターユニットがほこりや汚れで詰まったり、正しく取り付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。

▶ フィルターカバーやフィルターユニットを外した状態では使用しないでください。

▶ フィルターユニットは必ず指定のフィルターユニットを正しくご使用ください。

お守りください

●フィルター時間の初期化は正しく行ってください。フィルターユニットを交換したら必ずフィルター時間を初期化してください。フィルターユニットを交換せずにフィルター時間を初期化しないでください。フィルター時間は、初期または前回フィルター時間を初期化した時から現在までの本機の稼働時間を 1 時間単位で表示します。フィルター時間の初期化を正しく行わないと実際のフィルターユニットの使用時間とフィルター時間の値が一致しません。

お知らせ

●本機の「その他」メニューの「フィルター時間」機能をご使用になると、交換時期をお知らせするメッセージを表示することもできます。

その他のお手入れ

内部の点検とお手入れ

内部にホコリがたまった状態で本機を使用し続けると、火災や感電、故障や映像不良の原因となることがあります。安全なご使用のため、1年に1度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。

レンズのお手入れ

レンズが傷ついていたり、くもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となります。

1．本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
2．本機が十分に冷えていることを確認し、市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）でレンズを軽く拭いてください。レンズを傷つけないように、また、素手で触らないようにご注意ください。

キャビネットとリモコンのお手入れ

1．本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
2．本機が十分に冷えていることを確認し、ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。
汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。

⚠警告

●お手入れの前に、電源プラグを抜き、十分冷ます
お手入れのまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。使用中や使用後しばらくは、レンズやその周辺は高温になります。電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。

●ランプ点灯中はレンズをのぞかない
ランプの点灯中はレンズから強い光が出ます。視力障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

⚠注意

●本書に指定されているもの以外の洗剤、薬品は使用しない
表面が変質したり、塗装がはがれることがあります。また、水、水で薄めた中性洗剤はキャビネットとリモコンのお手入れ以外には使用しないでください。
▶スプレーはご使用にならないでください。ガスや霧が本機の内部に入って、故障などの原因となることがあります。
▶化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。

●本機内部に水や洗剤を入れない
万一、水や洗剤が入ってしまったら、販売店にご連絡ください。

●本機（キャビネット、レンズ）およびリモコンを傷つけない
硬いものを当てたり、こすったりして傷つけないようにご注意ください。破損や故障、映像不良の原因となることがあります。

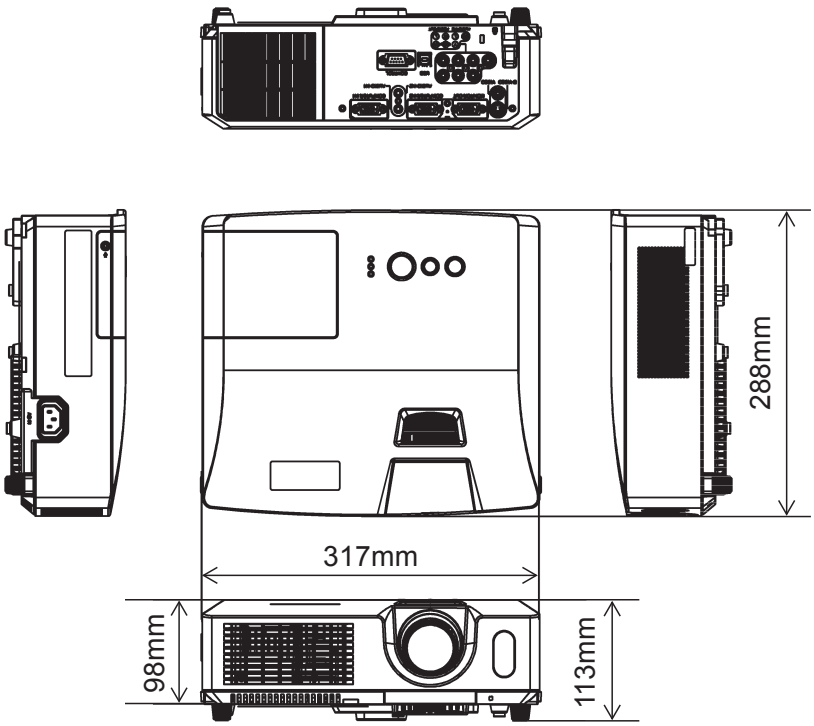
●内部の点検とお手入れは、販売店に依頼する
お客様による内部のお手入れは危険ですので、絶対におやめください。

仕様

一般仕様

項目	仕様
品名	液晶プロジェクター
液晶パネル	786,432 画素（水平 1024 ×垂直 768）
ランプ	210W UHP
スピーカー	16W(8W x 2 モノラル)
電源／消費電力	AC100V/3.7A ／ 320W
使用温度範囲	5 ～ 35℃
外形寸法／質量	317(幅) × 113(高さ) × 288(奥行)mm 外形寸法図ご参照(🕮1-39) ／約 3.6kg
端子	コンピュータ信号入力 COMPUTER IN1 . . . . . D サブ 15 ピンミニ× 1 COMPUTER IN2 . . . . . D サブ 15 ピンミニ× 1 コンピュータ信号出力 MONITOR OUT . . . . . D サブ 15 ピンミニ× 1 ビデオ信号入力 Y,Cb/Pb,Cr/Pr . . . . . RCA × 3 S-VIDEO . . . . . ミニ DIN4 ピン× 1 VIDEO . . . . . RCA × 1 音声信号入出力 AUDIO IN1. . . . . ステレオミニ× 1 AUDIO IN2. . . . . ステレオミニ× 1 AUDIO IN3. . . . . RCA × 2 AUDIO OUT . . . . . RCA × 2 その他 USB . . . . . USB-B × 1 CONTROL . . . . . D サブ 9 ピン× 1
別売品	交換用ランプ：CP-X2510J 001（DT01021） 交換用エアーフィルター：CP-X2510J 002（MU06481） 天吊り用アダプタ：HAS-3010 高天井用パイプ金具：HAS-304H 低天井用金具：HAS-204L ソフトケース：CA3010 ※その他については販売店にご相談ください。

外形寸法



[単位：mm]

取扱説明書 - 詳細版 -

液晶プロジェクター

CP-X2510J/CP-X3010J

(形名 CP-X2510/CP-X3010)

【応用編】

この応用編では、詳細な設定や調節を行うメニューについて説明します。

⚠警　告	ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

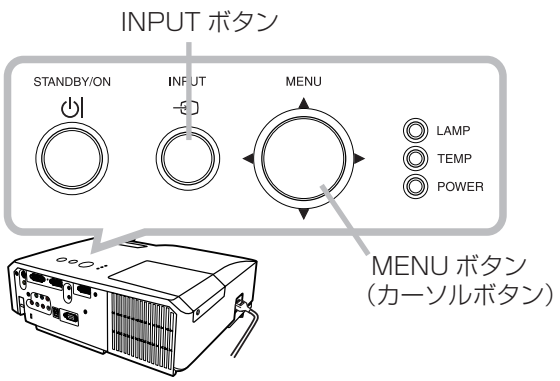
もくじ

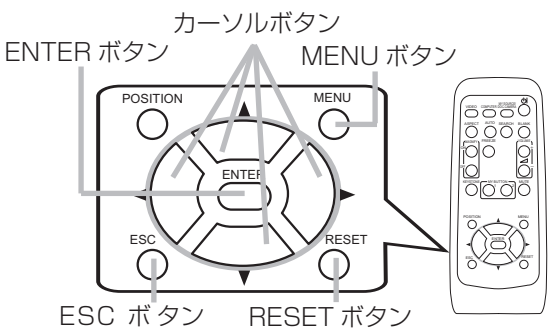
設定・調節…… 2 - 2
メニュー機能の使い方…… 2 - 2
簡単メニュー…… 2 - 4
映像メニュー…… 2 - 6
表示メニュー…… 2 - 9
入力メニュー…… 2 - 11
設置メニュー…… 2 - 14
オーディオメニュー…… 2 - 16
スクリーンメニュー…… 2 - 17
その他メニュー…… 2 - 22
セキュリティメニュー…… 2 - 28

設定・調節

メニュー機能の使いかた

詳細な設定や複雑な調節には、メニュー機能をご使用ください。
本機には、よく使われる機能をまとめた「簡単メニュー」と、「詳細メニュー」があります。詳細メニューは、**「映像」「表示」「入力」「設置」「オーディオ」「スクリーン」「その他」「セキュリティ」**の８つの機能別メニューに分かれています。どのメニューも基本操作は同様です。下記をご参考に操作してください。



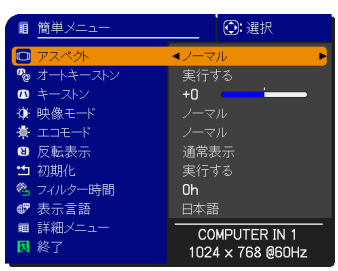


■メニューの表示と操作ボタン

本機のメニュー操作には、主に上図のボタンを使用します。操作パネルのMENUボタン(▲/▼/◀/▶)は、各々カーソルボタンとしてご使用いただけます。はじめに操作パネルのMENUボタンのいずれか、またはリモコンのMENUボタンを押してください。「簡単メニュー」または「詳細メニュー」のどちらか、前回ご使用になっていたほうのメニューが表示されます。電源を入れた後は必ず「簡単メニュー」が表示されます。
メニュー操作を終了するには、もう一度MENUボタンを押すか、終了を選んでカーソルボタン◀(またはリモコンのENTERボタン)を押します。なにも操作しない状態がしばらく継続すると、自動的に終了します。

■簡単メニューの操作

1. カーソルボタン▲/▼で操作したい項目を選んでください。「詳細メニュー」に切り替えたいときは、「詳細メニュー」を選びます。
2. カーソルボタン◀/▶で、選択した項目の設定、調節および実行することができます。



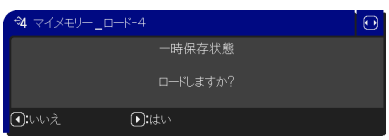
■詳細メニューの操作

1. カーソルボタン▲/▼で操作したい項目を選んでください。「簡単メニュー」に切り替えたいときは、「簡単メニュー」を選びます。
2. カーソルボタン▶(またはリモコンのENTERボタン)を押すと、選択カーソルが右側に移ります。操作したい項目をカーソルボタン▲/▼で選択してください。
3. カーソルボタン▶(またはリモコンのENTERボタン)を押すと、選択した項目を実行、もしくは操作するためのダイアログが表示されます。ダイアログに従って操作してください。

詳細メニュー

お知らせ

- POSITION ボタンを押すと、カーソルボタン◀ / ▶ / ▲ / ▼でメニューの表示位置を調節することができます。
- 特定の入力端子が選択されているか、特定の入力信号が表示されているときには、実行できないいくつかの機能があります。
- 操作をリセットしたいときには、操作中に RESET ボタンを押してください。ただし、いくつかの項目（例：言語、音量）はリセットできないのでご注意ください。
- 詳細メニューにて前の表示に戻りたいときには、カーソルボタン◀またはリモコンの ESC ボタンを押してください。

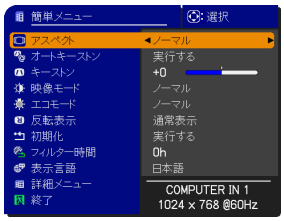


メニューやダイアログなどのオンスクリーン表示の単語について

表示	意味
終了	これを選択すると、メニュー操作を終了します。MENU ボタンを押すことと同じになります。
戻る	これを選択すると、前のメニューに戻ります。
初期化しない／いいえ	これを選択すると、現在の操作をキャンセルして、前のメニューに戻ります。
OK ／はい	これを選択すると、用意された機能を実行するか、次のメニューに移行します。

簡単メニュー

「メニュー機能の使い方」(📖2-2,3) に従い、簡単メニューを表示してください。
簡単メニューでは、下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
アスペクト（画面の縦横比）	カーソルボタン◀ / ▶で、アスペクト（画面の縦横比）を選択できます。 「表示」メニュー (📖2-9) の「アスペクト」をご参照ください。
オートキーストン	カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、垂直キーストン（⏥ 方向の台形歪み）補正を自動調整します。 「設置」メニュー (📖2-14) の「オートキーストン 」をご参照ください。
キーストン	カーソルボタン◀ / ▶で、垂直キーストンの補正量を調節できます。 「設置」メニューの「キーストン 」(📖2-14) をご参照ください。
映像モード	カーソルボタン◀ / ▶で、映像モードを選択できます。 映像モードは、ガンマモードと色温度モードの組み合わせです。下表をご参考に、映像に合わせてお選びください。 **ノーマル ↔ シネマ ↔ ダイナミック ↔ 黒板 (黒)** **デイタイム ↔ ホワイトボード ↔ 黒板 (緑)**

映像モード	ガンマ	色温度	内容
ノーマル	デフォルト -1	中	標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。
シネマ	デフォルト -2	低	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。
ダイナミック	デフォルト -3	高	明るさを重視した映像です。
黒板（黒）	デフォルト -4	ハイブライト -1	黒板 (黒) に投映された映像や文字を通常のスクリーンに投映した色に近づけます。
黒板 (緑)	デフォルト -4	ハイブライト -2	黒板 (緑) に投映された映像や文字を通常のスクリーンに投映した色に近づけます。
ホワイトボード	デフォルト -5	中	スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。
デイタイム	デフォルト -6	ハイブライト -3	明るい室内でのご利用に適しています。

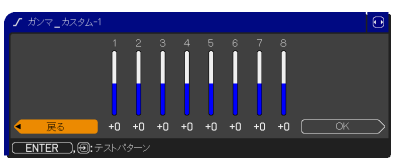
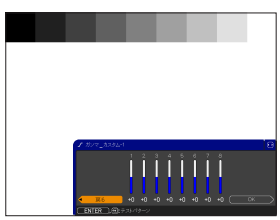
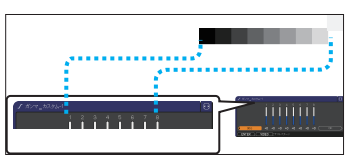
お知らせ

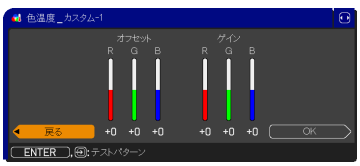
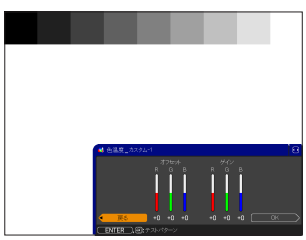
●ガンマモードと色温度モードの組み合わせが上記の映像モードと異なる場合、メニュー上の表示は「カスタム」と表示されます。「映像」メニュー（📖2-6,7）の「ガンマ」および「色温度」をご参照ください。
●選択した瞬間に、ノイズが発生することがありますが故障ではありません。

設定項目	操作内容
エコモード	カーソルボタン◀ / ▶で、本機使用中のエコモードを選択できます。 「設置」メニュー (📖2-14) の「エコモード」をご参照ください。
反転表示	カーソルボタン◀ / ▶で、映像を上下左右に反転させることができます。 「設置」メニューの「反転表示」(📖2-15) をご参照ください。
初期化	「簡単メニュー」の設定を一括して初期化できます。 カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、確認のためのダイアログが表示されます。 **初期化しない → OK** 初期化を実行するときは、カーソルボタン▶を押して「OK」を選択してください。 お知らせ ●「フィルター時間」と「表示言語」は初期化されません。
フィルター時間	メニューに表示されている数字は、エアーフィルターの使用時間です。 カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、フィルター時間初期化確認のためのダイアログが表示されます。 フィルター時間の初期化については、「その他」メニューの「フィルター時間」(📖2-24) をご参照ください。
表示言語	カーソルボタン◀ / ▶で、メニューなどのオンスクリーン表示の表示言語を選択できます。 「スクリーン」メニューの「表示言語」(📖2-17) をご参照ください。
詳細メニュー	この機能は、「詳細メニュー」を選択し、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押した時点で実行されます。 カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、「簡単メニュー」を「詳細メニュー」(「映像」、「表示」、「入力」、「設置」、「オーディオ」、「スクリーン」、「その他」、「セキュリティ」メニュー) に切り替えられます。 「詳細メニュー」には、より多彩な機能を備えております。お好みに合わせた調節や設定にして、ご活用ください。(📖2-6 ～ 34)
終了	カーソルボタン◀ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、操作を終了し、メニューを閉じます。

映像メニュー

「映像」メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、操作を開始または実行できます。
下表およびメニュー表示に従って操作してください。

設定項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン◀ / ▶で、映像の明るさを調節できます。 **暗く ↔ 明るく**
コントラスト	カーソルボタン◀ / ▶で、コントラストを調節できます。 **弱く ↔ 強く**
ガンマ	カーソルボタン▲ / ▼で、ガンマモードを選択できます。 **デフォルト -1 ↔ カスタム -1 ↔ デフォルト -2 ↔ カスタム -2 ↔ デフォルト -3** **↕ ↕** **カスタム -6 カスタム -3** **↕ ↕** **デフォルト -6 ↔ カスタム -5 ↔ デフォルト -5 ↔ カスタム -4 ↔ デフォルト -4** **ガンマのカスタムモード調節手順**  カスタムモード（“カスタム”のつくモード）を選択し、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、調節メニューが表示されます。この機能を使うと、特定の階調の明るさを変更できます。 カーソルボタン◀ / ▶で調節したい項目を選択し、カーソルボタン▲ / ▼でレベルを調節してください。 カスタムモード調整メニューを表示している間に ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、右図のようなテストパターンが表示されます。テストパターンはリモコンの ENTER ボタンを押すたび以下のように変更できます。  **パターンなし → グレイスケール (9 ステップ)** **↳ ランプ波形 ← グレイスケール (15 ステップ)**  お好みのパターンをお選びになり、これを参考に調節してください。 8 つの調節バーは、テストパターン (9 ステップ) の最も暗い階調 (左端) を除く 8 つの階調に対応しています。例えばテストパターン上の左から 2 番目の階調を調節したい場合、それに対応する「1」の調節バーを使用します。テストパターン左端の最も暗い階調は調節できません。 **お知らせ** ●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。

設定項目	操作内容
色温度	カーソルボタン▲ / ▼で、色温度を設定するための色温度モードを切り替えられます。 色温度モードは、色温度を設定／調節するためのモードです。 **高 ↔ カスタム -1 ↔ 中 ↔ カスタム -2 ↔ 低 ↔ カスタム -3** **↕ ↕** **カスタム -6 ハイブライト -1** **↕ ↕** **ハイブライト -3 ↔ カスタム -5 ↔ ハイブライト -2 ↔ カスタム -4** **色温度のカスタムモード調節手順**  カスタムモード（“カスタム”のつく各モード）を選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、選択したモードのオフセットとゲインを調節するメニューが表示されます。 この調節機能を使うと、オフセット調節は、テストパターンの全階調の色温度を変更できます。またゲイン調節は、主にテストパターンの明るい階調の色温度を変更できます。 カーソルボタン◀ / ▶で各色のオフセットまたはゲインを選び、カーソルボタン▲ / ▼でレベルを調節してください。 カスタムモード調節メニューを表示している間に ENTER ボタンを押すと、右図のようなテストパターンが表示されます。テストパターンは ENTER ボタンを押すたび以下のように変更できます。  **パターンなし → グレイスケール（9 ステップ）** **↳ ランプ波形 ← グレイスケール（15 ステップ）** お知らせ ●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
色の濃さ	カーソルボタン◀ / ▶で、色の濃さを調節できます。 **淡く ↔ 濃く** お知らせ ●この項目はビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号でのみ選択できます。
色あい	カーソルボタン◀ / ▶で、色合いを調節できます。 **赤っぽく ↔ 緑っぽく** お知らせ ●この項目はビデオ、S- ビデオ、コンポーネントビデオ信号でのみ選択できます。
画質	カーソルボタン◀ / ▶で、画質を調節できます。 **やわらかく ↔ くっきり** お知らせ ●調節した瞬間にノイズが発生したり、画面が一瞬消えたりすることがありますが、故障ではありません。

設定項目	操作内容
アクティブアイリス	カーソルボタン▲ / ▼で、アクティブアイリスモードを切り替えられます。 **プレゼンテーション ↔ シアター ↔ オフ** アクティブアイリスモードは、映像に合わせた、アイリス (光量絞り) の自動的な制御方法を決めます。 ■**「プレゼンテーション」モード**：映像に白ピーク映像が無い場合にアイリスを閉じます。 プレンゼンテーション映像に適しています。 ■**「シアター」モード**：映像の平均的な明るさに連動してアイリスを制御します。 自然画・動画映像に適しています。 ■**「オフ」モード**：アクティブアイリスは常時オープンです。 お知らせ ●「プレゼンテーション」および「シアター」モードを選択した場合に画面にフリッカーが見えることがあります。気になる場合は「オフ」を選択してください。
マイメモリー	本機は 1 から 4 の番号のついた 4 つのメモリーを備えており、「映像」メニューの設定を最大 4 組まで記憶保存することができます。 カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、選択した項目の機能を実行します。 **セーブ -1 ↔ セーブ -2 ↔ セーブ -3 ↔ セーブ -4** ↕ ↕ **ロード -4 ↔ ロード -3 ↔ ロード -2 ↔ ロード -1** ■**セーブ操作** 「セーブ -1」、「セーブ - 2」、「セーブ - 3」、「セーブ - 4」を実行すると、対応する番号のメモリーに現在の「映像」メニューの全設定データを記憶します。 既にデータが記憶されているメモリーにセーブ操作を行うと、メモリーにデータが上書きされますのでご注意ください。 ■**ロード操作** 「ロード -1」、「ロード - 2」、「ロード - 3」、「ロード - 4」を実行すると、対応する番号のメモリーからデータを呼び出し、そのデータに応じて映像を自動調整します。対応する番号のメモリーに設定データが記憶されていない場合は選択できません。 ロード操作を行うと、メモリーに記憶されている設定が現在の設定に上書きされますので、ご注意ください。現在の設定を保存したいのであれば、ロード操作を行う前にセーブ操作を行ってください。 お知らせ ●ロード操作を行った瞬間にノイズが発生したり、画面が一瞬消えたりすることがありますが故障ではありません。 ● MY BUTTON を押してロード操作を行うこともできます。詳細は「その他」メニュー（📖**2-25**）の「マイボタン」をご覧ください。

表示メニュー

「表示」メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、操作を開始または実行できます。
下表およびメニュー表示に従って操作してください。

設定項目	操作内容
アスペクト (画面の縦横比)	カーソルボタン▲ / ▼で、アスペクト (画面の縦横比) を選択できます。 **コンピュータ信号を受信している場合** **ノーマル ↔ 4 : 3 ↔ 16 : 9 ↔ 16 : 10** **ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信している場合** **4 : 3 ↔ 16 : 9 ↔ 14 : 9** **映像信号が入力されていない場合** **4 : 3**（固定） **お知らせ** ●「ノーマル」は入力信号そのままの縦横比です。
オーバースキャン	カーソルボタン◀ / ▶で、オーバースキャン (表示率) を調節できます。 **小さく (** 画像は大きくなります） ↔ **大きく (** 画像は小さくなります） **お知らせ** ●ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときのみ調節が可能です。 ●表示率を大きくしすぎると、画面のふちにノイズが現れる場合があります。この場合には表示率を小さくしてください。
垂直位置	カーソルボタン◀ / ▶で、画面の位置を上下に調節できます。 **下へ ↔ 上へ** **お知らせ** ●位置を動かしすぎると、画像のふちにノイズが現れることがあります。このような場合には、位置を初期化して戻してください。「垂直位置」を選択した状態でリモコンの RESET ボタンを押すと「垂直位置」を初期設定に戻すことができます。 ●ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときの調節範囲は、「オーバースキャン」（📖 **上記)** の設定に依存します。「オーバースキャン」が 10 に設定されている場合は、調節できません。

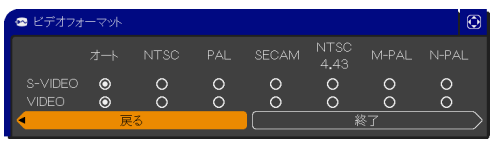
表示メニュー (つづき)

設定項目	操作内容
水平位置	カーソルボタン◀ / ▶で、画面の位置を左右に調節できます。 **右へ ↔ 左へ** お知らせ ●位置を動かし過ぎると画面のふちにノイズが現れることがあります。このような場合には、水平位置を初期設定に戻してください。「水平位置」を選択した状態で RESET ボタンを押すと「水平位置」を初期設定に戻すことができます。 ●ビデオ信号、S- ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときの調節範囲は、「オーバースキャン」(🕮**2-9**) の設定に依存します。「オーバースキャン」が 10 に設定されている場合、調節できません。
クロック位相	カーソルボタン◀ / ▶で、クロック位相を調節し、画面のちらつきを低減できます。 **右へ ↔ 左へ** お知らせ ●コンピュータ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときのみ、調節が可能です。
水平サイズ	カーソルボタン◀ / ▶で、画面の横幅を調節できます。 **小さく ↔ 大きく** お知らせ ●コンピュータ信号を受信しているときのみ調節が可能です。 ●大きくしすぎたり小さくしすぎたりすると、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合には、RESET ボタンを押して「水平サイズ」を初期設定に戻してください。 ●調整時に映像が劣化してみえる場合がありますが、故障ではありません。
オートアジャスト実行	カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、画面の自動調整を実行できます。 **■コンピュータ信号を受信している場合** 「垂直位置」(🕮**2-9**)、「水平位置」(🕮 **上記**)、「クロック位相」(🕮 **上記)** が自動的に調整されます。パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。 **■ビデオ信号、S- ビデオ信号を受信している場合** 「入力」メニューの「ビデオフォーマット」(🕮**2-12)** が「オート」に設定されていると、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。 「垂直位置」「水平位置」が自動的に初期設定に戻ります。 **■コンポーネントビデオ信号を受信している場合** 「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」が自動的に初期設定に戻ります。 お知らせ ●自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。 ●ビデオ信号を受信している時に画面の自動調整を実行すると、画面の端に線などが映る場合があります。 ●コンピュータ信号を受信している時に画面の自動調整を実行すると、パソコンのモデルによっては画面の縁に黒いフレームが映る場合があります。 ●「その他」メニュー (🕮**2-22**) の「特別な設定」ー「オートアジャスト」(🕮**2-26**) で、「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。

入力メニュー

「入力」メニューでは、下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (または リモコンの ENTER ボタン) を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。

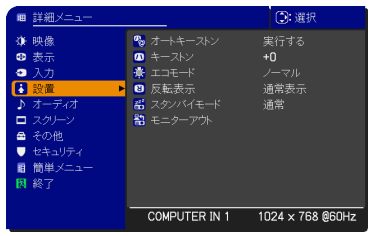
設定項目	操作内容
プログレッシブ	カーソルボタン▲ / ▼で、プログレッシブモードを選択できます。 TV ↔ フィルム ↔ オフ お知らせ ●この機能は、ビデオ信号、S- ビデオ信号、およびコンポーネントビデオ信号のうち 480i@60、576i@50 を受信している場合に動作します。 ●「TV」、「フィルム」を選択すると、より鮮明な映像になります。「フィルム」は 2-3 プルダウン変換システムに適応しますが、物体がすばやく移動するシーンで線がギザギザになるなど、表示に不具合が出ることがあります。このような場合には「オフ」を選択してください。
VIDEO NR	カーソルボタン▲ / ▼で、映像ノイズの低減レベルを選択できます。 強 ↔ 中 ↔ 弱 お知らせ ●この機能は、ビデオ信号、S- ビデオ信号、およびコンポーネントビデオ信号のうち 480i@60、576i@50 を受信している場合に動作します。 ●この機能により画質が劣化することがあります。その場合は「中」、「弱」を選択してください。
色空間	カーソルボタン▲ / ▼で、色空間モードを選択できます。 オート ↔ RGB ↔ SMPTE240 ↔ REC709 ↔ REC601 色空間モードは、色を表す方式を設定するためのモードです。 「オート」を選択すると適切な色空間モードが自動的に設定されます。 お知らせ ●コンピュータ信号、またはコンポーネントビデオ信号 (SCART RGB 信号を除く) を受信しているときのみ、選択が可能です。 ●信号によっては「オート」が正しく動作しない場合があります。このような場合には、「オート」以外で入力信号に合う設定を選択してください。

設定項目	操作内容
COMPONENT	カーソルボタン▲ / ▼で、COMPONENT(Y, Cb/Pb, Cr/Pr) 端子の機能を切り替えることができます。 **COMPONENT ↔ SCART RGB** 「SCART RGB」を選択すると、COMPONENT(Y,Cb/Pb, Cr/Pr) 端子は RGB 信号の入力端子として、また VIDEO 端子が同期信号の入力端子として機能します。本機に SCART RGB 入力するには SCART アダプタか SCART ケーブルが必要になります。詳しくは、販売店にお問い合わせください。
ビデオ フォーマット	S-VIDEO 端子と VIDEO 端子から受信する映像信号の、ビデオフォーマット（信号方式）を設定できます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、設定する入力端子を選択します。 **S-VIDEO ↔ VIDEO**  (2) カーソルボタン◀ / ▶で、選択した端子から受信する映像信号のビデオフォーマットを選択してください。 **オート ↔ NTSC ↔ PAL ↔ SECAM** ↕ ↕ **N-PAL ↔ M-PAL ↔ NTSC 4.43** 「オート」を選択すると、適切なフォーマットが自動的に選択されます。 **お知らせ** ●この機能は、VIDEO 端子、S-VIDEO 端子からの映像信号を受信しているときのみ動作します。 ●入力信号によっては正しく機能しない場合があります。画像が不安定な場合 (画像が乱れる、色がつかないなど) には、オート以外で、入力信号に合った信号モードを選択してください。 ●「オート」の実行には 10 秒程度の時間がかかる場合があります。
COMPUTER -イン	**COMPUTER IN 1 / 2** 端子から入力される映像信号（コンピュータ信号）の、信号受信モードを設定できます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、設定する入力端子を選択します。 **COMPUTER IN 1 ↔ COMPUTER IN 2** (2) カーソルボタン◀ / ▶で、選択した端子から入力される映像信号の受信モードを選択してください。 **オート ↔ SYNC ON G オフ** 「オート」モードに設定すると、その端子からの SYNC. ON Green 信号、およびコンポーネントビデオ信号を受信できるようになります。COMPUTER IN 1 / 2 端子へのコンポーネントビデオ信号入力の接続については、(🕮3-8) を参照してください。 「オート」モードで映像が正しく表示されない、または正常な入力信号が検出されない場合には、「SYNC ON G オフ」モードに設定してください。 **お知らせ** ●正常な入力信号が検出されないときに「SYNC ON G オフ」モードに設定する場合は、一旦信号ケーブルを外して無信号の状態にし、「SYNC ON G オフ」に設定してから、信号を再入力してください。

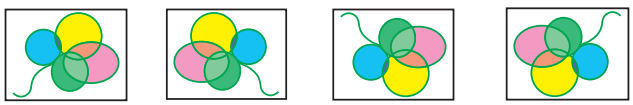
設定項目	操作内容
フレームロック	COMPUTER IN1 / 2 端子から入力される映像信号の、フレームロック機能の有効 / 無効が設定できます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、設定する入力端子を選択します。 **COMPUTER IN1 ↔ COMPUTER IN2** (2) カーソルボタン◀ / ▶で、フレームロック機能の有効 / 無効を選択してください。 **有効 ↔ 無効** フレームロック機能は、動画をよりスムーズに表示する為の機能です。 **お知らせ** ●この機能は、垂直周波数が 49 ～ 51、59 ～ 61Hz の信号を受信しているときのみ有効です。 ●この機能により画質が劣化することがあります。この場合には「無効」にしてください。
解像度	COMPUTER IN1 / 2 端子から入力される映像信号の解像度を設定できます。 (1) 入力メニューでカーソルボタン▲ / ▼とカーソルボタン▶で解像度を選択してください。解像度のメニューが表示されます。 (2) カーソルボタン▲ / ▼で設定したい解像度を選択します。「オート」を選択すると、入力信号に適切な解像度が設定れます。 (3) カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押して、「標準」を選択すると、設定された解像度に合わせて「水平位置」、「垂直位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。 標準 (4) カーソルボタン▲ / ▼で「カスタムモード」を設定すると、「解像度カスタム設定」ダイアログが表示されます。カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、「水平」と「垂直」の解像度を入力してください。 カスタム (5) 入力が終わりましたら、カーソルを「OK」に置き、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押してください。「解像度設定を変更しますか？」というメッセージが表示されます。変更した設定を保存するには、▶ボタンを押してください。設定された解像度に合わせて「水平位置」、「垂直位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。 (6)「カスタム」設定を保存せずに以前の解像度に戻る場合は、カーソルを「取消」に置き、カーソルボタン◀ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押してください。「解像度設定を変更しますか？」というメッセージが表示されます。変更した設定を保存しない場合は、◀ボタンを押してください。設定された解像度に合わせて「水平位置」、「垂直位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されず、「解像度」メニューに戻ります。 **お知らせ** ●すべての解像度が保証されているわけではありません、信号によっては正しく動作しない場合があります。

設置メニュー

「設置」メニューでは、下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
オート キーストン	**この機能は、「オートキーストン 」を選択し、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押した時点で実行されます。** カーソルボタン▶を押すと、垂直キーストン（**垂直**方向の台形歪み）補正の自動調整が一回動作します。本機の傾きを変えた場合は、再度「オートキーストン」を実行してください。 **お知らせ** ●調整範囲は入力信号によって異なります。また、入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●「反転表示」(📖**2-15**) が「通常表示」以外に設定されているときなど、スクリーンが傾いていたり、本機を下向きに投映させたりしている場合は正しく補正できないことがあります。 ●この機能は、できるだけズーム調節を WIDE(大きく表示) に調節してお使いください。ズーム調節が TELE(小さく表示) 側に調節されていると、過補正となることがあります。 ●本機がほぼ水平 (前後方向に約± 3° 以下) に設置されているときには、この機能は動作しません。 ●本機が約± 30° 以上に傾いて設置されているときには、この機能は動作しません。 ●この項目は、「セキュリティ」メニュー (📖**2-28**) ー「状態監視」(📖**2-31**) を「有効」に設定しているときは選択できません。
キーストン	カーソルボタン◀ / ▶で、垂直キーストン (**垂直**方向の台形歪み) の補正量を調節できます。 **画像の下側を小さく ↔ 画像の上側を小さく** **お知らせ** ●キーストン補正の調節範囲は、入力信号によって異なります。また、入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●この機能は、できるだけズーム調節を WIDE(大きく表示) に調節してお使いください。ズーム調節が TELE(小さく表示) 側に調節されていると、過補正となることがあります。 ●この項目は、「セキュリティ」メニューの「状態監視」を「有効」に設定しているときは選択できません。
エコモード	カーソルボタン▲ / ▼で、エコモードを切り替えられます。 **ノーマル ↔ エコ** 「エコ」モードを選択すると、本機使用中の消費電力を抑え、動作音を低減できます。 **お知らせ** ●「エコ」モードでは画像の明るさもやや抑えられます。

設定項目	操作内容
反転表示	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の反転表示モードを選択できます。 **通常表示 ↔ 左右反転 ↔ 上下反転 ↔ 上下左右反転** 例  **お知らせ** ●「セキュリティ」メニュー (📖**2-28**) ー「状態監視」(📖**2-31**) を「有効」に設定している状態で反転モードを変更し、電源を切ってから再度電源を入れると、状態監視アラームが表示されます。
スタンバイモード	カーソルボタン▲ / ▼で、本機がスタンバイ状態であるときの消費電力モードを選択できます。 **通常 ↔ 省電力** 「省電力」を選択すると、消費電力を下げることができますが、スタンバイ時の機能が以下のように制限されます。 ●パワーオン以外の RS-232C コマンドの送受信ができなくなります。 ●「オーディオ」メニュー (📖**2-16**) の「音声入力設定」の設定に関わらず、AUDIO　OUT 端子から信号が出力されなくなります。
モニターアウト	本機の画面に表示する映像信号と MONITOR OUT 端子から出力される映像信号の組み合わせを設定できます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、表示中の出力信号を設定する、映像信号の入力端子を選択してください。 **COMPUTER IN1 ↔ COMPUTER IN2** **↕ ↕** **スタンバイ COMPONENT(Y,Cb/Pb,Cr/Pr)** **↕ ↕** **VIDEO ↔ S-VIDEO** 本機がスタンバイ状態であるときに出力される映像信号を設定するには、「スタンバイ」を選択してください。「スタンバイ」は、「スタンバイモード」((頁) 上記) の設定別 (「通常」と「省電力」) に設定できます。 (2) カーソルボタン◀ / ▶で、選択した端子からの映像を表示しているときに、MONITOR OUT 端子から出力する、映像信号の入力端子を選択してください。 **COMPUTER IN1 ↔ COMPUTER IN2 ↔ オフ** 「オフ」を設定すると、その端子からの映像信号を表示中は、MONITOR OUT 端子から映像信号が出力されません。 **お知らせ** ● COMPUTER IN1/2 端子からの映像信号を表示中に、MONITOR OUT 端子からの出力として選択できるのは、それぞれ「COMPUTER IN1」か「オフ」または、「COMPUTER IN2」か「オフ」のみです。 ●工場出荷時、「スタンバイ」は、「スタンバイモード」が「通常」のときは COMPUTER IN1、「省電力」のときは「オフ」に設定されています。

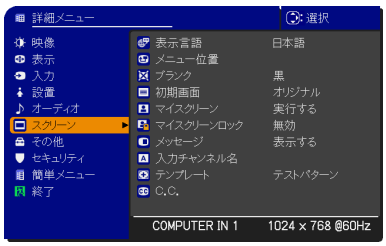
オーディオメニュー

「オーディオ」メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。

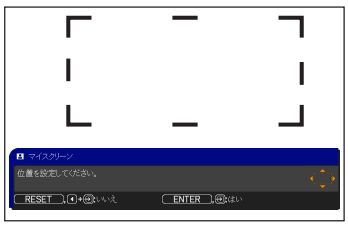
設定項目	操作内容
音量	カーソルボタン◀ / ▶で、音量を調節できます。 **小さく** (−側) ↔ **大きく** (＋側)
スピーカー	カーソルボタン▲ / ▼で、内蔵スピーカーの有効／無効を選択できます。 **オン** ↔ **オフ** 無効が選択されているときは、内蔵スピーカーから音声が出力されません。
音声入力設定	音声信号の入力端子と映像信号の入力端子の組み合わせを設定します。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、選択する映像信号の入力端子を選択してください。 **COMPUTER IN1 ↔ COMPUTER IN2** **↕ ↕** **オーディオアウト スタンバイ** **↕ COMPONENT** **VIDEO ↔ S-VIDEO ↔ (Y,Cb/Pb,Cr/Pr)** 本機がスタンバイ状態であるときに AUDIO OUT 端子から出力される音声信号を設定するには、「オーディオアウト スタンバイ」を選択してください。ただし「スタンバイモード」（上記）で「省電力」が選択されている場合は「オーディオアウトスタンバイ」を選択できません。 **お知らせ** ●本機がスタンバイ状態であるときには、内蔵スピーカーから音声が出力されません。 (2) カーソルボタン◀ / ▶で、選択した映像信号の入力端子に組み合わせる音声信号の入力端子を設定してください。 **1: AUDIO IN1 ↔ 2: AUDIO IN2 ↔ 3: AUDIO IN3 ↔ 🔇** 「🔇」を設定すると、音声は出力されません。また、音量、MUTE 等の機能も動作しません。 **お知らせ** ●「COMPUTER IN1」、「COMPUTER IN2」、「COMPONENT」、「S-VIDEO」、「VIDEO」に「🔇」を設定すると、「スクリーン」メニューの「C.C.」−「ディスプレイ」が「オート」に設定されていれば、C.C. 対応の 480i@60 コンポーネントビデオ信号、または NTSC 方式の S- ビデオ信号、ビデオ信号を受信すると、自動的に C.C. 機能が有効になります。

スクリーンメニュー

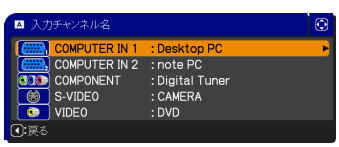
「スクリーン」メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
表示言語	カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、メニュー表示言語を選択できます。 選択した表示言語を適用するには、ENTER または INPUT ボタンを押してください。
メニュー位置	カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、メニュー位置を調節できます。操作を終了するには、リモコンの MENU ボタンを押すか、一定時間何も操作しないと終了します。
ブランク	カーソルボタン▲ / ▼で、ブランク画面を選択できます。 「ブランク画面」はリモコンの BLANK ボタンを押したときに投映される映像です。 **マイスクリーン ↔ オリジナル ↔ 青 ↔ 白 ↔ 黒** ■**「マイスクリーン」**:「マイスクリーン」(📖**2-18**) で登録したお好みの映像が表示されます。 ■**「オリジナル」**: 本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■**「青、白、黒」**: 各色の無地画面が表示されます。 **お知らせ** ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分で無地の画面に変わります。
初期画面	カーソルボタン▲ / ▼で、初期画面を選択できます。「初期画面」は起動時の信号が安定するまでの間や、正常な信号が見つからない (入力信号が無い、入力信号が本機の仕様に合わない、など) ときに投映される映像です。 **マイスクリーン ↔ オリジナル ↔ 表示しない** ■**「マイスクリーン」**:「マイスクリーン」(📖**2-18**) で登録したお好みの映像が表示されます。 ■**「オリジナル」**: 本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■**「表示しない」**: 黒の無地画面が表示されます。 **お知らせ** ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分でブランク画面に変わります。「ブランク」(📖 **上記**) で「マイスクリーン」または「オリジナル」が選択されている場合は、黒の無地画面に変わります。 ●「セキュリティ」メニューで、マイスクリーンパスワード機能が有効に設定 (📖**2-29**) されているときは、初期画面は「マイスクリーン」に固定されます。

設定項目	操作内容
マイスクリーン	ブランク画面や初期画面用に、お好みの画像 (マイスクリーン) を登録することができます。あらかじめ、登録したい映像信号を入力・選択してください。 (1)「マイスクリーン」を選択してダイアログを表示させ、「マイスクリーン」に登録したい映像が画面に表示されるのを待ってリモコンの ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押してください。 画面が静止し、登録する画像の位置を指定する為の枠が表示されます。 タイミングを間違えた、他の画面を登録したい、という場合はリモコンの RESET ボタンを（または操作パネルのカーソルボタン◀と INPUT ボタンを同時に）押してください。枠が消えて画面の静止が解除され、ENTER ボタンで映像を静止させる画面に戻ります。  (2) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で登録する画像の位置を調節してください。(受信中の信号によっては、位置調節ができない場合があります。) 位置調節が終わったら、リモコンの ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して画像の登録を開始してください。 画像の位置を元に戻したい、または前のダイアログに戻りたい場合は RESET ボタンを（または操作パネルのカーソルボタン◀と INPUT ボタンを同時に）押してください。 登録には数分ほどかかります。 登録が完了すると、登録した画像と「マイスクリーンの画像登録が完了しました」のメッセージが数秒間表示され、通常画面に戻ります。 登録に失敗すると、「画像の取り込みエラーです。もう一度やり直してください。」のメッセージが数秒間表示されて通常画面に戻りますので、最初からやり直してください。 **お知らせ** ●この項目は、「マイスクリーンロック」(🕮 **下記**) が「有効」に設定されているときは選択できません。 ●この項目は、「セキュリティ」メニューのマイスクリーンパスワード機能（🕮**2-29**）が有効に設定されているときは選択できません。
マイスクリーンロック	カーソルボタン▲ / ▼で、マイスクリーンの上書き防止機能を設定できます。 **有効 ↔ 無効** 「有効」に設定すると、「マイスクリーン」の登録操作を禁止し、登録済みの映像を保護することができます。 **お知らせ** ●この項目は、マイスクリーンパスワード機能が有効に設定されているときは選択できません。

<table>
<tr><th>設定項目</th><th>操作内容</th></tr>
<tr><td>メッセージ</td><td>
カーソルボタン▲ / ▼で、メッセージモードを選択できます。
表示する　↔　表示しない
「表示する」を選択すると、以下のメッセージが表示されます。
・「AUTO 実行中」
・「信号が入力されていません」
・「信号は同期範囲外です」
・「入力信号が不安定です」
・「検索中…」
・「信号検出中…」
・入力切替による入力信号表示
・「アスペクト」の変更による縦横比の表示
・「アクティブアイリス」の変更による表示
・「マイメモリー」の変更による表示
・「映像モード」の変更による表示
・FREEZE ボタンを押したときの「静止」
・「テンプレート」の変更による表示

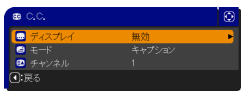
お知らせ
●「表示しない」に設定したときは、FREEZE ボタンを押して映像を静止させても「静止」のメッセージが表示されません。映像の静止を解除するには、もう一度 FREEZE ボタンを押す必要があります。FREEZE ボタンを押して映像を静止させていることを忘れないようご注意ください。
</td></tr>
<tr><td>入力
チャンネル名</td><td>
本機の入力端子に名前 (チャンネル名) を割り当てることができます。
(1) カーソルボタン▲ / ▼で、チャンネル名を付けたい端子を選択してください。
(2) カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、「入力チャンネル名」ダイアログが表示されます。以下の手順にしたがって、チャンネル名を登録してください。


■チャンネル名を入力する
最初の行（下線付き）に現在のチャンネル名が表示されます。名前をまだ指定していないときは、最初の行は空白です。
カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で 2 行目以下の各文字を選択し、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して入力してください。RESET ボタンもしくは「消去」で 1 文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することが出来ます。チャンネル名は最大 16 文字入力できます。

■チャンネル名を編集する
カーソルボタン▲ / ◀ / ▶で、チャンネル名が表示されている行の、変更／削除する文字へカーソルを移動し、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して選択します。選択した文字を、チャンネル名を入力するときと同じ手順で編集してください。

■チャンネル名を保存する
チャンネル名の入力・編集が終わったら、一番下の行の「OK」にカーソルを合わせ、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン)、または操作パネルの INPUT ボタンを押します。変更を保存せずに入力を終えるには、「取消」にカーソルを合わせて、カーソルボタン◀ (または ENTER ボタン)、または INPUT ボタンを押します。
</td></tr>
</table>

設定項目	操作内容
テンプレート	カーソルボタン▲ / ▼で、テンプレート画面のパターンを選択できます。 テストパターン ↔ 点線 1 点線 4 ↔ 点線 3 ↔ 点線 2 選択したテンプレート画面を表示させるには、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押してください。 カーソルボタン◀で表示画面からパターン選択画面に戻ります。 テンプレート画面は、テンプレート機能を割り当てられた MY BUTTON 1/2(📖2-25) を押すことによっても表示できます。表示はマイボタンを押す直前に選択していたテンプレート画面となります。

設定項目	操作内容
C.C. (Closed Caption)	クローズドキャプション(C.C.)は、ビデオやテレビ番組、ファイルなどの、音声情報やその他の付加的な文字情報を、表示ガイドや字幕などの視覚的な情報として画面に写す機能です。この機能をお使いいただくためには、C.C.に対応した、NTSC 方式のテレビ（ビデオ）信号や480i@60 コンポーネントビデオ信号が必要です。接続している機器や信号源によっては適切に働かない場合があります。この場合、C.C. をオフにしてください。 
	ディスプレイ カーソルボタン▲ / ▼で、クローズドキャプションの表示設定を切り替えられます。 **オート** ↔ **有効** ↔ **無効** ■**「オート」**:音声がミュートになると、自動的にクローズドキャプションを表示します。 ■**「有効」**：クローズドキャプションを表示します。 ■**「無効」**：クローズドキャプションを表示しません。 お知らせ ●画面にメニュー表示が出ている間は、クローズド･キャプションは表示されません。 ●クローズドキャプション (C.C.) は、テレビ信号やその他のビデオ信号に含まれる対話やナレーションの内容、効果音等の情報を文字で画面に表示する機能です。本機能をお使いになるには、C.C. 機能に対応した映像信号が必要です。
	モード カーソルボタン▲ / ▼で、クローズドキャプションの表示モードを選択できます。 **キャプション** ↔ **テキスト** ■**「キャプション」**：音声情報の字幕を表示します。 ■**「テキスト」**：報道内容や番組ガイド等の文字情報を、スクリーン全体を使って表示します。 C.C. 機能に対応したすべての映像信号が「テキスト」に対応しているわけではありません。
	チャンネル カーソルボタン▲ / ▼で、クローズドキャプションの言語チャンネルを設定できます。 **1 ↔ 2 ↔ 3 ↔ 4** ■**「1」**：チャンネル 1　第一チャンネル / 主言語 ■**「2」**：チャンネル 2 ■**「3」**：チャンネル 3 ■**「4」**：チャンネル 4 使用するチャンネル、言語は、ご覧になるビデオやテレビ番組などによって異なります。

その他メニュー

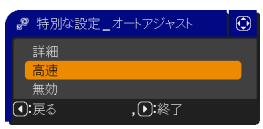
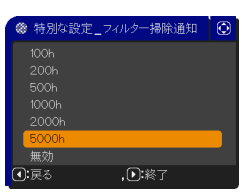
「その他」メニューでは下表の項目を操作することができます。
カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー表示に従って操作してください。

設定項目	操作内容
オートサーチ	カーソルボタン▲ / ▼で、入力信号の自動検索機能の有効 / 無効を設定できます。 **有効 ↔ 無効** 「有効」を選択すると、信号を受信できなくなったとき、本機は自動的に他の端子からの入力信号を検索し始めます。正常な入力信号が見つかると、検索をやめ、その映像が表示されます。 検索は、オートサーチ実行前に選択されていた入力端子から、正常な入力信号を検出するまで、次の順序で繰り返し行われます。 COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 ↑ ↓ VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT(Y,Cb/Pb,Cr/Pr)
オート キーストン	カーソルボタン▲ / ▼で、オートキーストン機能の有効 / 無効を設定できます。 **有効 ↔ 無効** ■**「有効」**:本機の傾きを変更した際に、キーストンの補正量を自動的に調整します。 ■**「無効」**:キーストンの自動調整を実行するには、「設置」メニューの「オートキーストン」(🕮2-14) を使用してください。 お知らせ ●天井からの吊り下げ使用のように、固定用途で本機を使用するときは、この機能は「無効」を選択することを推奨します。 ●この機能は「セキュリティ」メニュー (🕮2-28) ー「状態監視」(🕮2-31) を「有効」に設定しているときは選択できません。

設定項目	操作内容
ダイレクトオン	カーソルボタン▲ / ▼で、ダイレクトオン機能の有効／無効を設定できます。 **有効 ↔ 無効** 「有効」に設定すると、本機の使用中 (ランプ点灯中) に、テーブルタップのスイッチやブレーカーをご使用になって電源を切ったあと、再度電源を接続したときに、STANDBY/ON ボタンの操作無しで電源が入り、ランプが自動的に点灯します。 **お知らせ** ●以下のいずれかの手順で電源を切った場合は、電源を入れても、ランプは自動的に点灯しません。STANDBY/ON ボタンを押して電源を入れてください。 ・STANDBY/ON ボタンでランプを消灯したとき。 ・オートオフ機能で電源が切れたとき（🕮 **下記**）。 ●ダイレクトオン機能で電源が入ってから約 30 分間、何も信号が入力されなかったり、何も操作をされなかった場合は、オートオフ機能が無効設定になっていても、自動的に電源が切れます。
オートオフ	カーソルボタン▲ / ▼で、入力信号が検出されなくなってから自動的に電源を切る (ランプを消灯し、冷却動作を始める) までの待ち時間を設定できます。 **長く (最長 99 分) ↔ 短く (最短 1 分、0 分 : 無効)** 例 オートオフ機能は 1 ～ 99 分に設定されているときのみ有効です。0 に設定すると無効になります。 有効に設定 (待ち時間を設定) すると、入力信号が検出されない場合、設定時間経過後に自動的に電源が切れます。 **お知らせ** ●リモコンまたは操作パネルのボタンを押すか、または、Get コマンド以外のコマンドを送受信すると、その時点から再び設定時間が経過するまでオートオフ機能は動作しません。 ●手動で電源を切る方法については「電源を切る」(🕮 **1-25**) をお読みください。

設定項目	操作内容
ランプ時間	メニューに表示されている「ランプ時間」の右側の値は、ランプの使用時間です。初期、または前回ランプ時間を初期化した時から現在までのランプの点灯時間を 1 時間単位で表示します。 「ランプ時間」を選択してカーソルボタン▶、または RESET ボタンを押すと、ランプ時間初期化確認ダイアログが表示されます。カーソルボタン▶を押して「初期化する」を選択すると、ランプ時間を初期化することができます。 **初期化しない → OK** ランプ時間を初期化した後は、メニューの「ランプ時間」の右側の値が「0」になっていることを確認してください。 お知らせ ●ランプを交換したときは必ずランプ時間を初期化してください。ランプの交換に合わせて初期化しないと、実際のランプの使用時間とランプ時間の値が一致しません。 ●ランプ交換の際は必ず「ランプを交換する」(📖**1-33,34**) をお読みください。
フィルター時間	メニューに表示されている「フィルター時間」の右側の値は、エアーフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルター時間を初期化した時からの現在までの本機の稼動時間を 1 時間単位で表示します。 「フィルター時間」を選択してカーソルボタン▶または RESET ボタンを押すと、フィルター時間初期化確認ダイアログが表示されます。カーソルボタン▶を押して「初期化する」を選択すると、フィルター時間を初期化することができます。 **初期化しない → OK** フィルター時間を初期化した後は、メニューの「フィルター時間」の右側の値が「0」になっていることを確認してください。 お知らせ ●エアーフィルターを掃除または交換したときは必ずフィルター時間を初期化してください。エアーフィルターの掃除または交換に合わせて初期化しないと、実際の稼働時間とフィルター時間の値が一致せず、また、エアーフィルターの掃除時期をお知らせするメッセージ (📖**2-26**) が正しく表示されません。 ●エアーフィルターの掃除または交換については、「エアーフィルターを掃除／交換する」(📖**1-35**) をお読みください。

設定項目	操作内容
マイボタン	リモコン上の2つの MY BUTTON 1/2 に機能を割り当てることができます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、設定するボタン（1 または 2）を選択してカーソルボタン▶で MYBUTTON セットアップダイアログを表示します。 (2) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で MY BUTTON に割り当てる機能を選択し、リモコンの ENTER または INPUT ボタンを押してください。 ◎ COMPUTER IN1：COMPUTER IN1 端子からの信号を選択します。 ◎ COMPUTER IN 2：COMPUTER IN2 端子からの信号を選択します。 ◎ COMPONENT：COMPONENT(Y,Cb/Pb,Cr/Pr)端子からの信号を選択します。 ◎ S-VIDEO：S-VIDEO 端子からの信号を選択します。 ◎ VIDEO：VIDEO 端子からの信号を選択します。 ◎インフォメーション：「入力 _ インフォメーション」ダイアログ (受信中の入力信号情報)(📖**2-27**）を表示します。映像信号が入力されていない、または正常な入力信号を検出できない場合は何も表示されません。 ◎オートキーストン：キーストンの自動調整を実行します。(📖**2-14**) ◎マイメモリー:「マイメモリー」で記憶した設定のロード操作を行います。(📖**2-8**) **■マイメモリーを設定したときのマイボタン動作** 設定データがメモリに保存されていれば、MY BUTTON1/2 を押すたびに、順次設定データを呼び出し適用します。メモリに設定データが保存されていないときは「保存データ無し」のダイアログが表示されます。MY BUTTON 1/2 を押したときの「映像」メニューの設定とロードしようとする設定が異なると、右のようなダイアログが現れます。 現在の設定を変えたくない場合はカーソルボタン▶を押してください。データをロードすると、現在の設定が上書きされます。 ◎アクティブアイリス：アクティブアイリスモードを変更します。(📖**2-8**) ◎映像モード：映像モードを変更します。(📖**2-4**) ◎フィルターリセット：フィルター時間の初期化確認ダイアログを表示します。(📖**2-24**) ◎テンプレート : テンプレート画面の表示／非表示を切り替えます。(📖**2-20**) ◎ AV ミュート：映像と音声のオン／オフを切り替えます
マイソース	カーソルボタン▲ / ▼で、リモコンのMY SOURCE/DOC. CAMERA ボタンで選択できる、映像信号の入力端子を設定することができます。 COMPUTER IN1 ↔ COMPUTER IN2 ↕ ↕ VIDEO ↔ S-VIDEO ↔ COMPONENT **お知らせ** ●ドキュメントカメラからの信号を入力している端子を設定すれば、MY SOURCE ボタンをドキュメントカメラ用として使用することができます。

設定項目	操作内容
特別な設定	この項目を選択してカーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、「特別な設定」メニューが表示されます。カーソルボタン▲ / ▼で操作したい項目を選択してください。カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押すと、その項目のダイアログが表示されます。
	ファン速度 カーソルボタン▲ / ▼で、冷却ファンの回転速度モードを選択できます。 **高速 ↔ 標準** 山岳地域などの高地でご使用の場合には、「高速」設定とすることをおすすめします。「高速」に設定すると本機のファンの回転速度を上げ、冷却効率を上げることができます。 **お知らせ** ●「高速」ではファンによる騒音が大きくなります。また、高地以外で設定すると、逆に部品 (ランプなど) の信頼性に影響を与える恐れがあります。
	オートアジャスト カーソルボタン▲ / ▼で、画面の自動調整を実行する際に自動的に調整、あるいは初期設定に戻す項目を設定できます。 **詳細 ↔ 高速 ↔ 無効**  自動的に調整される項目は、受信中の信号によって異なります。 ■**「詳細」**:画面の自動調整を実行すると、各項目が自動的に調整されます。 ■**「高速」**:画面の自動調整を実行すると、自動的に調整される項目のうち、「水平サイズ」は初期設定に戻り、残りの項目は自動的に調整されます。 ■**「無効」**:画面の自動調整を実行すると、各項目が初期設定に戻ります。 **お知らせ** ●入力信号、信号ケーブル、接続機器の状態によっては正常に機能しない場合があります。その場合は、「無効」に設定してから、手動で調整をお願いします。
	ゴースト (1) カーソルボタン◀ / ▶で、調節する色を選択してください。 (2) カーソルボタン▲ / ▼で、ゴーストが見えなくなるように調節してください。
	フィルター掃除通知 カーソルボタン▲ / ▼で、エアーフィルターの掃除時期をお知らせするメッセージが表示されるまでの時間を設定できます。 **100h ↔ 200h ↔ 500h ↔ 1000h ↔ 2000h ↔ 5000h ↔ 無効**  エアーフィルターを清潔に保てるよう、本機のご使用環境に合わせて設定してください。「無効」以外を設定すると、フィルター時間 (📖2-24) の値が設定した時間に達したとき、エアーフィルターの掃除をお願いするメッセージが表示されます。「無効」が設定されていると、このお知らせメッセージは表示されません。 **お知らせ** ●お掃除メッセージが表示されなくても、エアーフィルターは定期的に掃除してください。エアーフィルターがホコリなどでつまると、本機の内部温度が上がり過ぎて、故障や本機の寿命を縮める原因となることがあります。 ●ご使用環境やエアーフィルターの状態に気を付けてご使用ください。

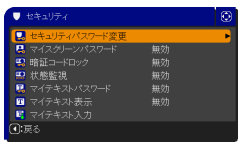
設定項目	操作内容
特別な設定 (つづき)	**キーロック** カーソルボタン▲ / ▼で、操作パネルのボタンをロック設定できます。 **有効 ↔ 無効** 「有効」を選ぶと、STANDBY/ON ボタン以外の操作パネルのボタンを押しても反応しなくなります。 お知らせ ●いたずらや誤操作を防止したい場合などに、この機能をご使用ください。リモコン操作には影響しません。
	リモコン周波数 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、信号受信周波数モードを選択します。 1 : **標準** ↔ 2 : **高** (2) カーソルボタン◀ / ▶でリモコン受光部の有効 / 無効を切り替えてください。 **有効 ↔ 無効** 工場出荷時には「1 : 標準」と「2 : 高」の両方とも有効になっています。リモコンが正常に機能しない場合、「1: 標準」または「2:高」だけを有効にしてみてください。「1 : 標準」と「2 : 高」の両方を無効にすることはできません。
	インフォメーション この項目を選択すると「入力 _ インフォメーション」のダイアログが表示されます。このダイアログには現在受信中の映像信号についての情報が表示されます。 お知らせ ● " フレームロック” と表示されている場合は、フレームロック機能（📖2-13）が動作していることを示します。 ● "SCART RGB” と表示されている場合は、COMPONENT 端子が SCART RGB 端子として動作していることを示します。「入力」メニューの COMPONENT を参照してください。 ●無信号と同期外れ状態では、この項目は選択できません。 ●「セキュリティ」(📖2-28) ー「マイテキスト表示」(📖2-34) が「有効」に設定されていると、「入力 _ インフォメーション」ダイアログには、登録したマイテキストも一緒に表示されます。
	工場出荷設定 カーソルボタン▶を押して、「OK」を選択すると、メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。 **初期化しない → OK** お知らせ ●「ランプ時間」、「フィルター時間」、「表示言語」、「フィルター掃除通知」および「セキュリティ」の各項目の設定は初期化されません。

セキュリティメニュー

本機はセキュリティ機能を備えています。
「セキュリティ」では、下表の項目を操作することができます。
パスワード、暗証コードのお問い合わせの際に必要となりますので、
保証書はかならず大切に保管してください。

1. カーソルボタンの▲ / ▼で「セキュリティ」メニューの「パスワードを入力してください」を選びカーソルボタン▶を押してください。「パスワードを入力してください」ダイアログが表示されます。

2. カーソルボタンの▲ / ▼ / ◀ / ▶で登録されているセキュリティパスワードを入力してください。工場出荷時には、パスワードは 9676 に設定されています。セキュリティパスワードは変更できます(🕮 **下記**)。カーソルを「パスワードを入力してください」ダイアログの右端に移動して、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押し、「セキュリティ」メニューを表示します。



3. 下表の項目を操作することができます。

セキュリティパスワードを忘れた場合

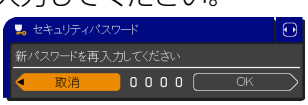
1.「パスワードを入力してください」ダイアログが表示されている間に、RESET ボタン、または操作パネルのカーソルボタン▶と INPUT ボタンを同時に3秒間押すと、「セキュリティパスワード / 照合コード」ダイアログが表示されます。このダイアログには 10 桁のセキュリティパスワード照合コードが表示されています。

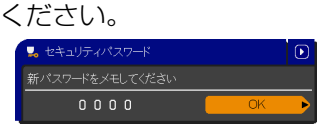
2.10 桁のセキュリティパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて
お客様ご相談窓口 (家電ビジネス情報センター) TEL 0120-3121-19
までご連絡ください。確認後パスワードをご連絡いたします。

お知らせ

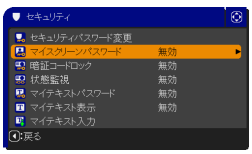
- 間違ったパスワードを 3 回入力すると、電源が切れます。これ以降は、パスワードの入力を間違えるたびに電源が切れます。
- 「セキュリティパスワード / 照合コード」ダイアログが表示されているときに一定時間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。
- 工場出荷時のパスワードはできるだけ早めに変更してください。

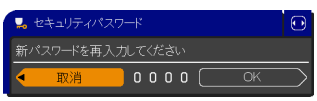
設定項目	操作内容
セキュリティパスワード変更	セキュリティパスワードを変更することができます。 (1) カーソルボタン▲ / ▼で、「セキュリティ」メニューのセキュリティパスワード変更を選び▶を押してください。新パスワードを入力するダイアログが表示されます。 (2) カーソルボタンの▲ / ▼ / ◀ / ▶で、新パスワードを入力してください。 (3) カーソルを「新パスワードを入力してください」ダイアログの右端に移動します。カーソルボタン▶を押すと、「新パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されますので、同じパスワードを入力してください。 (4) カーソルを「新パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動して、カーソルボタン▶を押すと、新しいセキュリティパスワードが設定され、「 新パスワードをメモしてください」ダイアログが約 30 秒間表示されます。この間に新しいパスワードをメモしてください。 ENTER またはカーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ」メニューに戻ります。 **お知らせ** ●セキュリティパスワードを忘れないようにしてください。

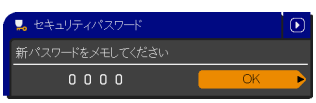


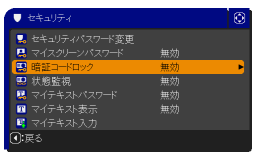


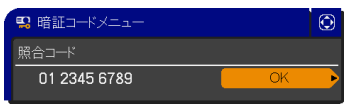
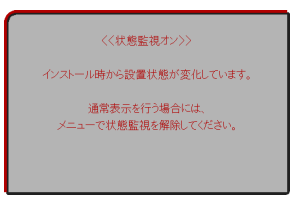
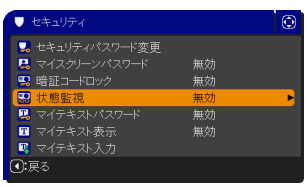
設定項目	操作内容
マイスクリーンパスワード	マイスクリーンパスワード機能で、マイスクリーンへのアクセスを禁止し、登録されている映像の上書きを防ぐことができます。 **1 マイスクリーンパスワード機能を有効にする（パスワードを設定・登録する）** 1-1 カーソルボタン▲ / ▼で「セキュリティ」メニューのマイスクリーンパスワードを選び、カーソルボタン▶ (またはリモコンの ENTER ボタン) を押してください。マイスクリーンパスワード有効 / 無効メニューが表示されます。 1-2 カーソルボタン▲ / ▼で有効を選択してください。「新パスワードを入力してください」（小) ダイアログが表示されます。 1-3 カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶でパスワードを入力してください。カーソルを「新パスワードを入力してください」(小) ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと「新パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されるので、同じパスワードを再度入力してください。 1-4 カーソルを「新パスワードを再入力してください。」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、「新パスワードをメモしてください。」ダイアログが約 30 秒間表示されます。この間にパスワードをメモしてください。ENTER またはカーソルボタン▶を押すと、「マイスクリーンパスワード」ダイアログに戻ります。 マイスクリーンパスワードを設定すると、「スクリーン」メニュー (📖**2-17**) の「マイスクリーン」(📖**2-18**)、 および「マイスクリーンロック」を操作できなくなり、「初期画面」が「マイスクリーン」 に固定されます。 **お知らせ** ●マイスクリーンパスワードを忘れないようにしてください。 **2 マイスクリーンパスワード機能を無効にする** マイスクリーンパスワード機能を無効にすると、通常の操作が可能になります。 2-1 1-1 の手順に従って「マイスクリーンパスワード有効 / 無効」メニューを表示してください。 2-2「無効」を選択すると、「パスワードを入力してください。」(大) ダイアログが表示されます。登録されたマイスクリーンパスワードを入力すると画面は「マイスクリーンパスワード有効 / 無効」メニューに戻ります。 **3 マイスクリーンパスワードを忘れた場合** 3-1 1-1 の手順に従って「マイスクリーン有効 / 無効」メニューを表示してください。 3-2「無効」を選択し、「マイスクリーンパスワードを入力してください」(大) ダイアログを表示させてください。このダイアログには 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードが表示されています。 3-3 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて **お客様ご相談窓口 (家電ビジネス情報センター) TEL 0120-3121-19** までご連絡ください。確認後、マイスクリーンパスワードをご連絡いたします。

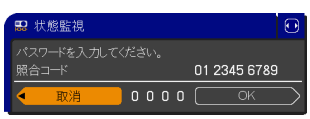


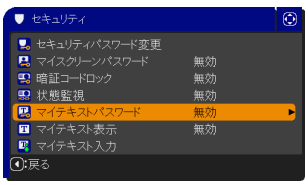
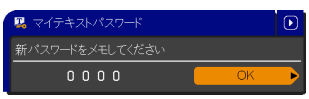


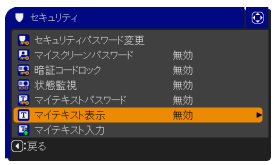


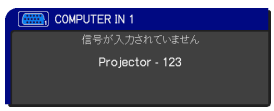
設定項目	操作内容
暗証コードロック	暗証コードロックは、登録された暗証コードが入力されない場合に本機が使用されることを防ぐ機能です。 **1 暗証コードロック機能を有効にする（暗証コードを設定・登録する）** 1-1 カーソルボタン▲ / ▼で「セキュリティ」メニューの暗証コードロックを選び、▶ボタン (またはリモコンの ENTER ボタン) で「暗証コード有効 / 無効」メニューを表示します。  1-2 カーソルボタン▲ / ▼で有効を選択すると「暗証コードを入力してください」ダイアログが表示されます。 1-3 カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶、COMPUTER および INPUT ボタンで 4 つのパートからなる暗証コードを入力してください。「暗証コードを再入力してください」ダイアログが表示されます。同じ暗証コードを再入力して、暗証コードの登録が完了します。 「暗証コードを入力してください」ダイアログまたは「暗証コードを再入力してください」ダイアログが表示されているときに、約 55 秒何も入力しないと、ダイアログが閉じます。必要ならば 1-1 から手順を繰り返してください。 暗証コードロック機能を有効にすると、AC 電源を切った後、最初に電源を入れるたびに暗証コードを確認するダイアログが表示され、登録された暗証コードを入力しない限り、本機を使用できなくなります。間違った暗証コードが入力されると「暗証コードを入力してください」ダイアログが再度表示されます。 間違った暗証コードを 3 回入力すると、ランプが消灯します。その後は、暗証コードの入力を間違えるたびにランプが消灯します。また、ダイアログが表示されてから正しい暗証コードを約 5 分間以内に入力しない場合も、ランプが消灯します。ただし、この機能は、一度本機の AC 電源を切った後で、再度電源を入れないと有効になりません。 **お知らせ** ●暗証コードを忘れないようにしてください。 **2 暗証コードロック機能を無効にする** 暗証コードロック機能を無効にすると、本機は通常どおりに起動します。 2-1 1-1 の手順に従って、「暗証コードロック有効 / 無効」メニューを表示してください。 2-2 カーソルボタン▲ / ▼で「無効」を選択すると、「暗証コードロックを入力してください」ダイアログが表示されます。登録された暗証コードを入力すると、「暗証コードロック」は「無効」に設定されます。 間違った暗証コードを 3 回入力すると、「暗証コードを入力してください。」ダイアログが閉じます。

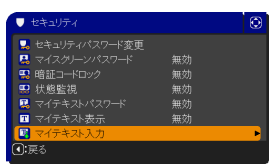
設定項目	操作内容
暗証コードロック（つづき）	**3 暗証コードを忘れた場合** 3-1「暗証コードを入力してください」ダイアログが表示されている間に RESET ボタン、または操作パネルのカーソルボタン▶と INPUT ボタンを同時に、3秒間押してください。「暗証コードメニュー／照合コード」ダイアログが表示されます。このダイアログには 10 桁の暗証コード照合コードが表示されています。  **お知らせ** ●「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約5分間何も入力しないと、ランプが消灯します。 3-2 10 桁の暗証コード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて **お客様ご相談窓口 (家電ビジネス情報センター)　TEL 0120-3121-19** までご連絡ください。確認後、暗証コードをご連絡いたします。
状態監視	本機の設置状態が変更されたときに、状態監視のアラームを表示し、本機を記録されている元の状態に戻すか、あるいはこの機能を無効にしない限り本機を使用できなくすることができます。  **お知らせ** ●約5分間状態監視オンの警告を表示した後、ランプが消灯します。 ●状態監視機能が有効である限り、キーストン補正の調節状態を変更できなくなります。 **1 状態監視機能を有効にする** 状態監視機能を有効にすると、本機の電源を入れたときの角度（前後の傾き）、反転表示モード (📖**2-15**) が、記録されている設定と異なると、状態監視のアラームが表示され、本機は入力信号を表示しなくなります。また、キーストン補正が調節できなくなります。 1-1 カーソルボタン▲ / ▼で「セキュリティ」メニューの監視状態を選択し、▶（またはリモコンの ENTER ボタン）を押すと「監視状態 有効 / 無効」メニューが表示されます。  1-2 カーソルボタン▲ / ▼で「状態監視 有効 / 無効」メニューの「有効」を選択してください。「有効」を選択すると、現在の角度（前後の傾き）、反転表示モードが記録されます。「新パスワードを入力してください」（小）ダイアログが表示されます。 1-3 カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶でパスワードを入力してください。カーソルを「新パスワードを入力してください。」（小）ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、「新パスワードを再入力してください。」ダイアログが表示されます。同じパスワードをもう一度入力してください。

設定項目	操作内容
状態監視 (つづき)	1-4 カーソルを「新パスワードを再入力してください。」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、状態監視パスワードが設定・登録され、「新パスワードをメモしてください。」ダイアログが約 30 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。 リモコンの ENTER またはカーソルボタン▶を押すと、「状態監視 有効 / 無効」メニューに戻ります。 お知らせ ●状態監視のパスワードを忘れないようにしてください。 ●この機能は、AC 電源を切った後に本機を起動した時にのみ作動します。 ●「状態監視」ダイアログで「有効」を選択したときに、本機が安定した状態で設置されていないと、この機能は正常に動作しません。 **2 状態監視機能を無効にする** 2-1 1-1 の手順にしたがって「状態監視 有効 / 無効」メニューを表示してください。 2-2「無効」を選択すると、「パスワードを入力してください。」(大) ダイアログが表示されます。登録された状態監視パスワードを入力すると、「状態監視」は「無効」に設定され、「状態監視 有効 / 無効」メニューに戻ります。 間違ったパスワードを入力すると、メニューが閉じます。必要ならば 2-1 から手順を繰り返してください。 **3 状態監視パスワードを忘れた場合** 3-1 1-1 の手順に従って「状態監視 有効 / 無効」メニューを表示してください。  3-2「無効」を選択し、「パスワードを入力してください。」(大) ダイアログを表示させてください。このダイアログには 10 桁の状態監視パスワード照合コードが表示されています。 3-3 10 桁のパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて **お客様ご相談窓口 (家電ビジネス情報センター)　TEL 0120-3121-19** までご連絡ください。確認後、状態監視パスワードをご連絡いたします。

設定項目	操作内容
マイテキスト パスワード	「マイテキスト入力」(📖2-34) で登録した、マイテキストの上書きを防止することができます。マイテキストパスワード機能を有効にすると、「マイテキスト表示」、「マイテキスト入力」の操作ができなくなり、マイテキストの登録・変更、および表示の設定を変更できなくなります。 **1 マイテキストパスワード機能を有効にする（パスワードを設定・登録する）** 1-1 カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキストパスワード」を選び、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押して「マイテキストパスワード有効 / 無効」メニューを表示してください。  1-2 カーソルボタン▲/▼で「マイテキストパスワード」メニューの「有効」を選択してください。「新パスワードを入力してください」(小) ダイアログが表示されます。 1-3 カーソルボタン▲/▼/◀/▶を使ってパスワードを入力してください。カーソルを「新パスワードを入力してください。」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「新パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。同じパスワードをもう一度入力してください。 1-4 カーソルを「新パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、マイテキストパスワードが設定・登録され、「新パスワードをメモしてください。」ダイアログが約 30 秒間表示されます。この間にパスワードをメモしてください。  リモコンの ENTER またはカーソルボタン▶を押すと、「マイテキストパスワード有効 / 無効」メニューに戻ります。 **2 マイテキストパスワード機能を無効にする** 2-1 1-1 の手順に従って、「マイテキストパスワード 有効 / 無効」メニューを表示してください。 2-2 「無効」を選択すると、「パスワードを入力してください。」(大) ダイアログが表示されます。登録されたマイテキストパスワードを入力すると「マイテキストパスワード 有効 / 無効」メニューに戻ります。 間違ったパスワードを入力すると、メニューが閉じます。必要ならば 2-1 から手順を繰り返してください。 **3 マイテキストパスワードを忘れた場合** 3-1 1-1 の手順に従って「マイテキストパスワード 有効 / 無効」メニューを表示してください。 3-2 「無効」を選択すると、「パスワードを入力してください」(大) ダイアログが表示されます。このダイアログには、10 桁のマイテキストパスワード照合コードが表示されています。 3-3 10 桁のマイテキストパスワード照合コードをお客様のお名前、電話番号と合わせて **お客様ご相談窓口 (家電ビジネス情報センター) TEL 0120-3121-19** までご連絡ください。確認後、マイテキストパスワードをご連絡いたします。

<table>
<tr><th>設定項目</th><th>操作内容</th></tr>
<tr><td>マイテキスト
表示</td><td>
(1) カーソルボタン▲ / ▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキスト表示」を選び、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押して「マイテキスト表示 有効 / 無効」メニューを表示してください。
(2) カーソルボタン▲ / ▼で「マイテキスト表示 有効/無効」メニューの「有効」または「無効」を選択してください。
有効 ↔ 無効
「有効」に設定すると、初期画面 (2-17) と「入力 _ インフォーメーション」ダイアログ (2-27) に、登録したマイテキストが表示されます。
お知らせ
● 「マイテキストパスワード」(2-33) が「無効」に設定されているときのみ、「マイテキスト表示」の設定を変更できます。




</td></tr>
<tr><td>マイテキスト
入力</td><td>
(1) カーソルボタン▲ / ▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキスト入力」を選び、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押して「マイテキスト入力」ダイアログを表示してください。


(2) 最初の 3 行 (下線付き) に現在のマイテキストが表示されます。マイテキストをまだ登録していないときは、最初の 3 行は空白です。カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で各文字を選択し、リモコンの ENTER または INPUT ボタンを押して入力してください。RESET ボタンもしくはカーソルボタン◀と INPUT ボタンを同時に押すことで 1 文字削除することができます。また、カーソルを「消去」または「全消去」に移動させて、ENTER または INPUT ボタンを押すことで、1 文字または全ての文字を削除することが出来ます。マイテキストは 1 行につき最大 24 文字入力できます。
(3) マイテキストを編集するには、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、マイテキストが表示されている行の、変更／削除する文字へカーソルを移動し、リモコンの ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して選択します。選択した文字を、マイテキストを入力するときと同じ手順で編集してください。

(4) テキストの入力・編集が終わったら、1 番下の行の「OK」にカーソルを合わせ、カーソルボタン▶、ENTER または INPUT ボタンを押します。変更を保存せずに入力を終えるには、「取消」にカーソルを合わせてカーソルボタン◀、ENTER または INPUT ボタンを押します。

お知らせ
● 「マイテキストパスワード」が「無効」になっているときのみ、「マイテキスト入力」の操作が行えます。
</td></tr>
</table>

取扱説明書 - 詳細版 -

液晶プロジェクター

CP-X2510J/CP-X3010J

(形名 CP-X2510/CP-X3010)

【技術情報】

技術情報では、本機の仕様や通信機能、またエラーメッセージや故障と思われる現象への対処についてご説明します。保証とアフターサービスについては、巻末をご覧ください。

⚠ 警　告	ご使用の前に、必ず本書を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ

仕様…… 3 - 2
- コンピュータ信号について …… 3 - 2
- 対応信号例 …… 3 - 2
- 初期設定信号 …… 3 - 3
- 入出力信号端子 …… 3 - 4
- RS-232C 通信 …… 3 - 9
- RS-232C コマンド一覧…… 3 - 12

故障かなと思ったら…… 3 - 23
- 一括して初期設定にもどす …… 3 - 23
- メッセージ表示 …… 3 - 24
- インジケータ表示 …… 3 - 25
- シャットダウンスイッチを使う …… 3 - 27
- 故障と間違えやすい現象について … 3 - 27

保証とアフターサービスについて…… 3 - 29

仕様

コンピュータ信号について

対応信号例

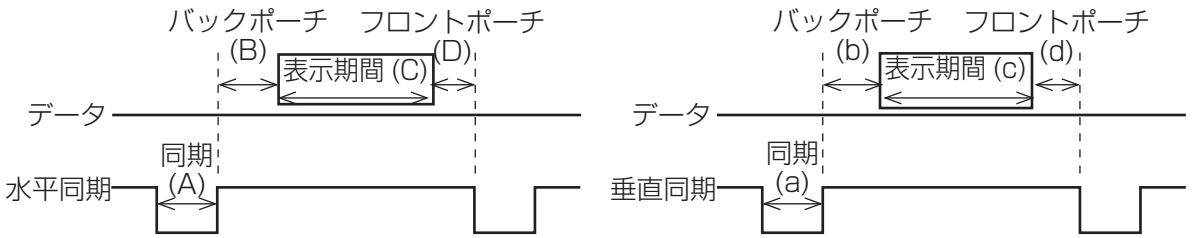
解像度 (水平 x 垂直)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	規格	信号モード
720 x 400	37.9	85.0	VESA	TEXT
640 x 480	31.5	59.9	VESA	VGA (60Hz)
640 x 480	37.9	72.8	VESA	VGA (72Hz)
640 x 480	37.5	75.0	VESA	VGA (75Hz)
640 x 480	43.3	85.0	VESA	VGA (85Hz)
800 x 600	35.2	56.3	VESA	SVGA (56Hz)
800 x 600	37.9	60.3	VESA	SVGA (60Hz)
800 x 600	48.1	72.2	VESA	SVGA (72Hz)
800 x 600	46.9	75.0	VESA	SVGA (75Hz)
800 x 600	53.7	85.1	VESA	SVGA (85Hz)
832 x 624	49.7	74.5	—	Mac 16”mode
1024 x 768	48.4	60.0	VESA	XGA (60Hz)
1024 x 768	56.5	70.1	VESA	XGA (70Hz)
1024 x 768	60.0	75.0	VESA	XGA (75Hz)
1024 x 768	68.7	85.0	VESA	XGA (85Hz)
1152 x 864	67.5	75.0	VESA	1152 x 864 (75Hz)
1280 x 768	47.7	60.0	VESA	W-XGA(60Hz)
1280 x 800	49.7	60.0	VESA	1280 x 800 (60Hz)
1280 x 960	60.0	60.0	VESA	1280 x 960 (60Hz)
1280 x 1024	64.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)
1280 x 1024	80.0	75.0	VESA	SXGA (75Hz)
1280 x 1024	91.1	85.0	VESA	SXGA (85Hz)
1400 x 1050	65.2	60.0	VESA	SXGA+ (60Hz)
1600 x 1200	75.0	60.0	VESA	UXGA (60Hz)

お知らせ

- 本機とパソコンを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性をあらかじめご確認ください。
- パソコンによっては複数ディスプレイ表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合があります。
- 入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。上記の解像度をご参照ください。
- 本機では UXGA(1600 × 1200) の信号まで表示することができますが、信号処理の過程でプロジェクターの液晶パネルの解像度に変換、表示されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合に、映像表示は最良となります。
- 画面の自動調節は入力信号によって正しく動作しない場合があります。
- SYNC ON G、コンポジットシンク信号などの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。

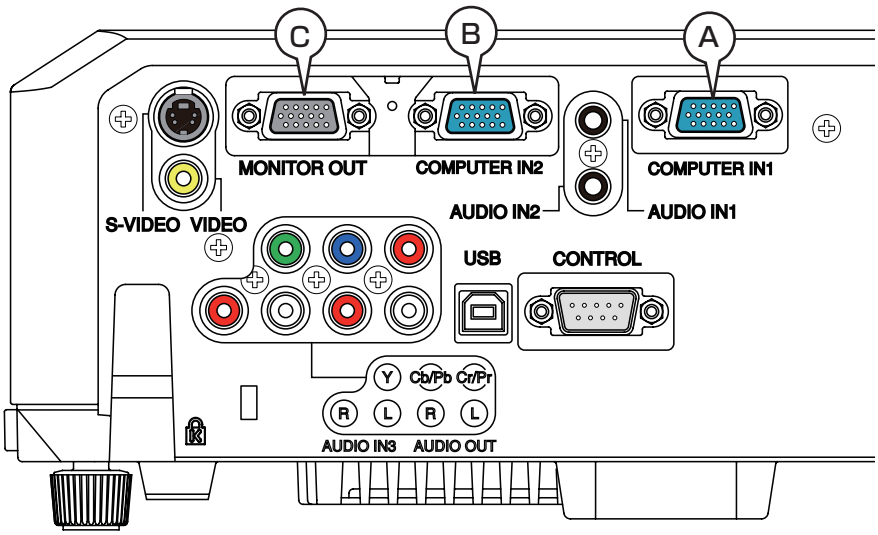
初期設定信号

本機では下記の信号を初期設定していますが、パソコンは機種によって信号タイミングが異なる場合があります。必要に応じて「表示」メニューの「垂直位置」「水平位置」の調節を行ってください。



解像度 (水平 x 垂直)	水平信号タイミング (μs)				垂直信号タイミング (ライン数)				信号モード
	(A)	(B)	(C)	(D)	(a)	(b)	(c)	(d)	
720 x 400	2.0	3.0	20.3	1.0	3	42	400	1	TEXT
640 x 480	3.8	1.9	25.4	0.6	2	33	480	10	VGA (60Hz)
640 x 480	1.3	4.1	20.3	0.8	3	28	480	9	VGA (72Hz)
640 x 480	2.0	3.8	20.3	0.5	3	16	480	1	VGA (75Hz)
640 x 480	1.6	2.2	17.8	1.6	3	25	480	1	VGA (85Hz)
800 x 600	2.0	3.6	22.2	0.7	2	22	600	1	SVGA (56Hz)
800 x 600	3.2	2.2	20.0	1.0	4	23	600	1	SVGA (60Hz)
800 x 600	2.4	1.3	16.0	1.1	6	23	600	37	SVGA (72Hz)
800 x 600	1.6	3.2	16.2	0.3	3	21	600	1	SVGA (75Hz)
800 x 600	1.1	2.7	14.2	0.6	3	27	600	1	SVGA (85Hz)
832 x 624	1.1	3.9	14.5	0.6	3	39	624	1	Mac 16”mode
1024 x 768	2.1	2.5	15.8	0.4	6	29	768	3	XGA (60Hz)
1024 x 768	1.8	1.9	13.7	0.3	6	29	768	3	XGA (70Hz)
1024 x 768	1.2	2.2	13.0	0.2	3	28	768	1	XGA (75Hz)
1024 x 768	1.0	2.2	10.8	0.5	3	36	768	1	XGA (85Hz)
1152 x 864	1.2	2.4	10.7	0.6	3	32	864	1	1152 x 864 (75Hz)
1280 x 768	1.7	2.5	16.0	0.8	3	23	768	1	W-XGA(60Hz)
1280 x 800	1.6	2.4	15.3	0.8	3	24	800	1	W-XGA(60Hz)
1280 x 960	1.0	2.9	11.9	0.9	3	36	960	1	W-XGA(60Hz)
1280 x 1024	1.0	2.3	11.9	0.4	3	38	1024	1	SXGA (60Hz)
1280 x 1024	1.1	1.8	9.5	0.1	3	38	1024	1	SXGA (75Hz)
1280 x 1024	1.0	1.4	8.1	0.4	3	44	1024	1	SXGA (85Hz)
1400 x 1050	1.2	2.0	11.4	0.7	3	33	1050	1	SXGA+ (60Hz)
1600 x 1200	1.2	1.9	9.9	0.4	3	46	1200	1	UXGA (60Hz)

入出力信号端子

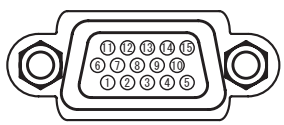


Ⓐ COMPUTER IN1, Ⓑ COMPUTER IN2, Ⓒ MONITOR OUT

D-sub 15 ピン ミニシュリンクジャック

＜コンピュータ信号＞
・映像信号：RGB セパレート、アナログ 0.7Vp-p、75 Ω終端（正極性）
・水平 / 垂直同期信号（セパレートシンク）：TTL レベル（正極性 / 負極性）
・複合同期信号（コンポジットシンク）：TTL レベル

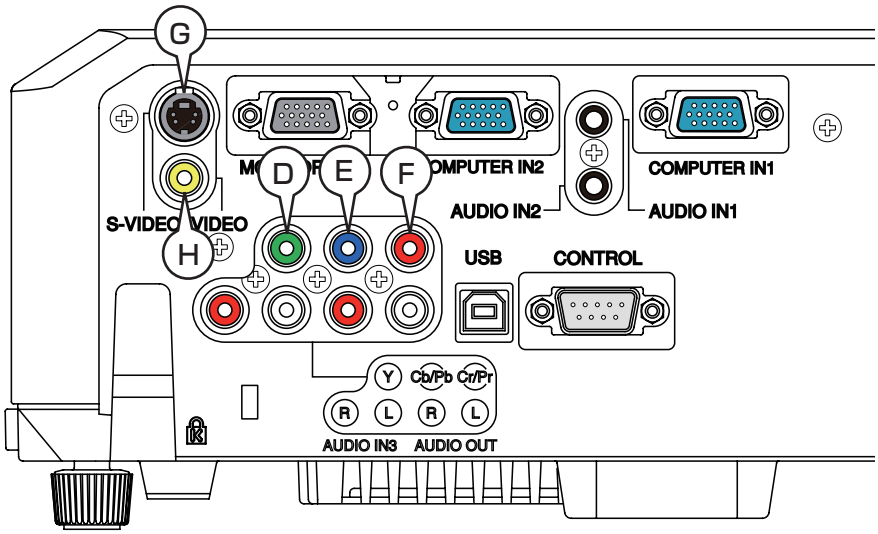
＜コンポーネントビデオ信号＞
・Y：1.0 ± 0.1Vp-p、コンポジットシンク、75 Ω終端
・Cb/Pb：0.7 ± 0.1Vp-p、75 Ω終端
・Cr/Pr：0.7 ± 0.1Vp-p、75 Ω終端
・信号方式：480i@60, 480p@60, 576i@50, 576p@50, 720p@50/60, 1080i@50/60, 1080p@50/60



ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	映像信号 赤 Cr/Pr	6	接地 赤 接地 Cr/Pr	11	−
2	映像信号 緑 Y	7	接地 緑 接地 Y	12	Ⓐ , ：SDA (DDC データ), − Ⓑ , Ⓒ：−
3	映像信号 青 Cb/Pb	8	接地 青 接地 Cb/Pb	13	水平同期信号 / 複合同期信号 . −
4	−	9	−	14	垂直同期信号 , −
5	接地	10	接地	15	Ⓐ：SCL (DDC クロック), − Ⓑ , Ⓒ：−

お守りください

●本機の各接続端子は凹んでいるので、L 形ではなく、ストレート形プラグのケーブルを使用してください。



COMPONENT Ⓓ Y, Ⓔ Cb/Pb, Ⓕ Cr/Pr

RCA ジャック× 3

・信号方式：480i@60, 480p@60, 576i@50, 720p@50/60, 1080i@50/60

端子	信 号
Y	コンポーネントビデオ **Y**：1.0 ± 0.1Vp-p、コンポジットシンク、75 Ω終端
Cb/Pb	コンポーネントビデオ **Cb/Pb**：0.7 ± 0.1Vp-p、75 Ω終端
Cr/Pr	コンポーネントビデオ **Cr/Pr**,：0.7 ± 0.1Vp-p、75 Ω終端

Ⓖ S-VIDEO

ミニ DIN4 ピンジャック

・信号方式：NTSC, PAL, SECAM

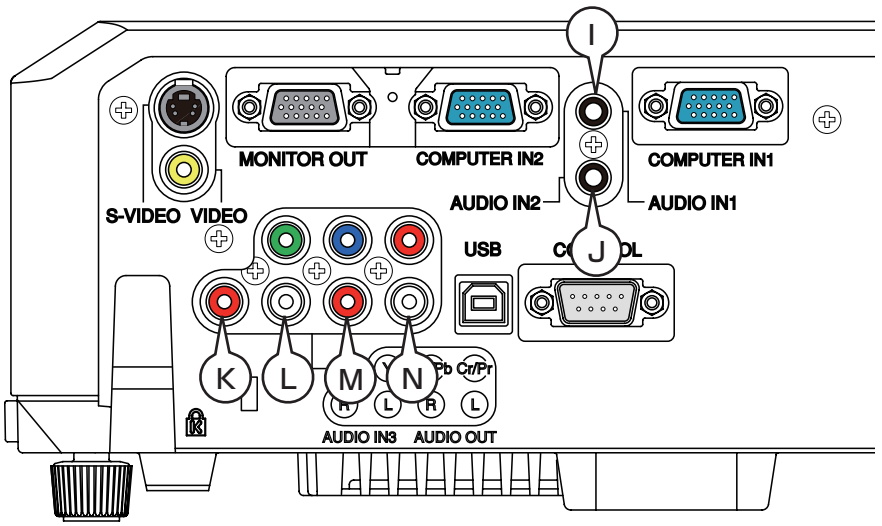
ピン No.	信号
1	C（色差信号）：0.286Vp-p(NTSC, burst), 75 Ω終端 0.300Vp-p(PAL / SECAM, burst), 75 Ω終端
2	Y（輝度信号）：1.0Vp-p, 75 Ω終端
3	接地
4	接地

Ⓗ VIDEO

RCA ジャック

・信号方式：NTSC, PAL, SECAM, PAL-M, PAL-N, NTSC4.43,PAL60

・入力信号：1.0 ± 0.1Vp-p、75 Ω終端



Ⓘ AUDIO IN1，Ⓙ AUDIO IN2

φ 3.5 ステレオミニジャック

・入力信号：200mVrms、47k Ω終端

AUDIO IN3　Ⓚ R，Ⓛ L

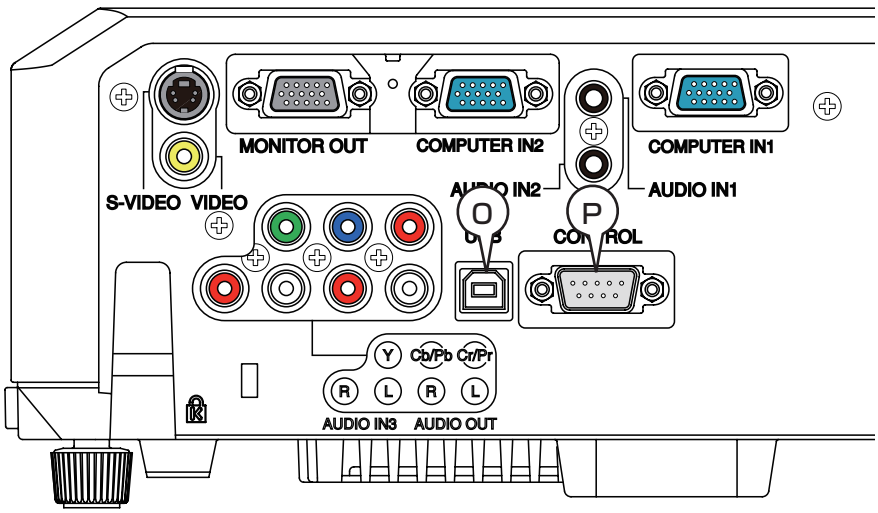
RCA ジャック× 2

・入力信号：200mVrms、47k Ω終端

AUDIO OUT　Ⓜ R，Ⓝ L

RCA ジャック× 2

・出力信号：200mVrms、出力インピーダンス 1k Ω

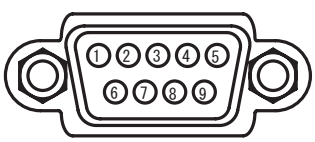


ⓞ USB

USB(B) ジャック

ピン No.	信号
1	+5V
2	- データ
3	+ データ
4	接地

Ⓟ CONTROL



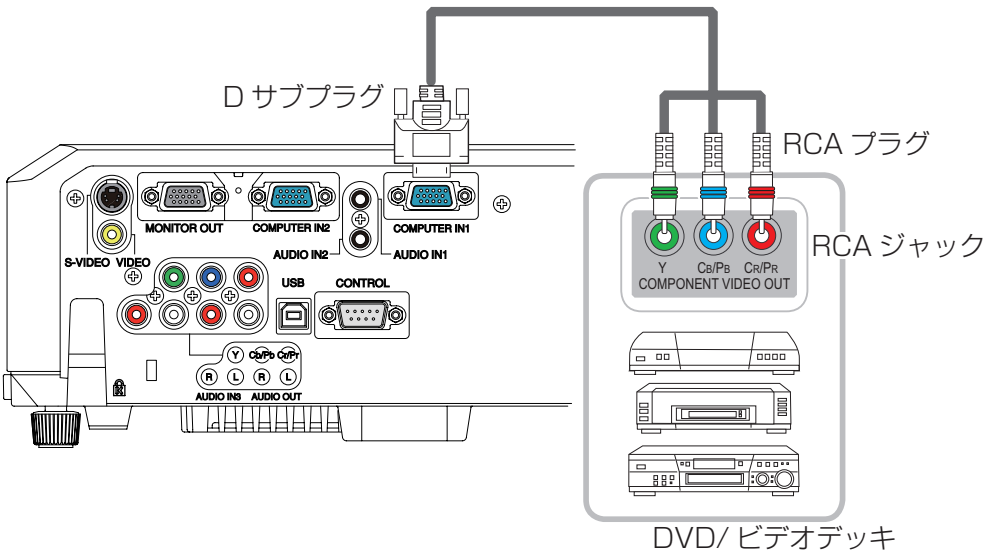
D-sub 9 ピンプラグ

RS-232C 通信については、

次章「RS-232C 通信」をご参照ください。

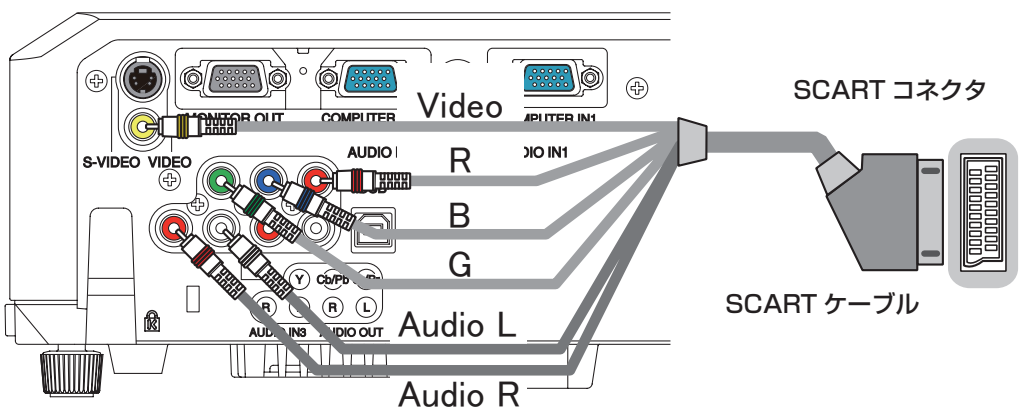
ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	−	4	−	7	RTS
2	RD	5	接地	8	CTS
3	TD	6	−	9	−

COMPUTER IN 端子へのコンポーネントビデオ信号の入力について



COMPUTER IN1/2 端子へのコンポーネントビデオ信号の入力には RCA-D サブ変換ケーブルまたはアダプタを使用してください。ケーブルまたはアダプタに要求されるピン仕様については、Ⓐ COMPUTER IN1, Ⓑ COMPUTER IN2(🕮3-4) を参照してください。

SCART RGB 信号の入力について



本機に SCART RGB 信号を入力するには、SCART-RCA 変換ケーブルをご使用になり、上図のように接続してください。ご不明な点は、お買い求めになった販売店、もしくはお客様相談口（🕮3-30）にご相談ください。

RS-232C 通信

本機を RS-232C 通信でパソコンに接続すると、パソコンから RS-232C コマンドを使用して本機を制御することができます。

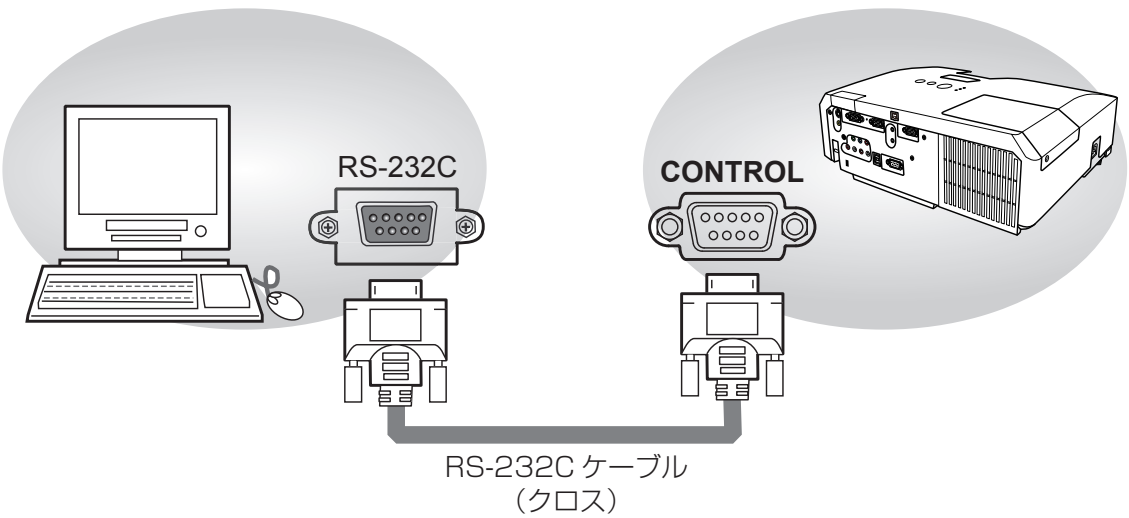
RS-232C コマンドの詳細は、本編の「RS-232C コマンド一覧」（🕮3-12）をご参照ください。

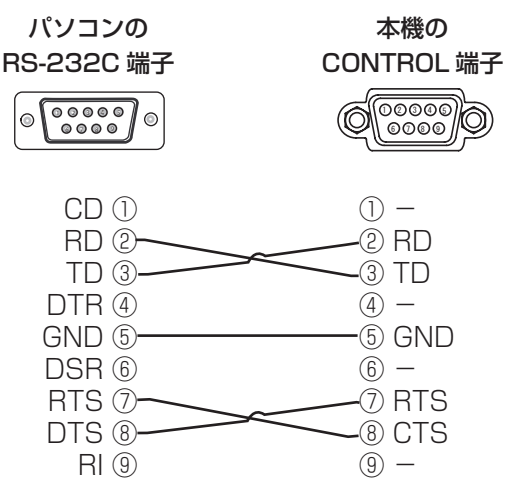
機器の接続

1．本機とパソコンの電源を切ってください。

2．パソコンの RS-232C 端子と本機の **CONTROL** 端子を、RS-232C(クロス) ケーブルで接続してください。ケーブルは下図の配線仕様のものをご使用ください。

3．パソコンの電源を入れ、パソコンが起動した後に、本機の電源を入れてください。





通信設定

1. プロトコル

■通信速度：19200bps

■シリアル設定：8N1

2. 通信コマンド　("h" は 16 進数を示します。)

バイト番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コマンド ＼ 機能	ヘッダ							データ					
	ヘッダコード		パケット	データサイズ		CRC フラグ		アクション		タイプ		セッティング	
	L	H		L	H	L	H	L	H	L	H	L	H
《設定》 設定値 [(cL)(cH)] に基づき、プロジェクターの設定を変更します。	BEh	EFh	03h	06h	00h	(aL)	(aH)	01h	00h	(bL)	(bH)	(cL)	(cH)
《取得》 プロジェクターの、項目 [(bL)(bH)] の設定値を読み出します。						(aL)	(aH)	02h	00h	(bL)	(bH)	00h	00h
《増加》 プロジェクターの、項目 [(bL)(bH)] の設定値を 1 増やします。						(aL)	(aH)	04h	00h	(bL)	(bH)	00h	00h
《減少》 プロジェクターの、項目 [(bL)(bH)] の設定値を 1 減らします。						(aL)	(aH)	05h	00h	(bL)	(bH)	00h	00h
《実行》 プロジェクターの、機能 [(bL)(bH)] を実行します。						(aL)	(aH)	06h	00h	(bL)	(bH)	00h	00h

(1)[ヘッダコード][パケット][データサイズ]

バイト番号 0 ～ 4 の 5 バイトには、常に [BEh, EFh, 03h, 06h, 00h] を設定してください。

(2)[CRC フラグ]

バイト番号 5, 6 については、「RS-232C コマンド一覧」(📖**3-12**) に従ってください。

(3)[アクション]

バイト番号 7, 8 には、機能別コードを設定してください。

《設定》=[01h, 00h]、《取得》=[02h, 00h]、

《増加》=[04h, 00h]、《減少》=[05h, 00h]、《実行》=[06h, 00h]、

上表をご参照ください。

(4)[タイプ][セッティング]

バイト番号 9 ～ 12 については、「RS-232C コマンド一覧」(📖**3-12**) に従ってください。

3. 応答コードおよびエラーコード　　("h" は 16 進数を示します。)

(1) **本機の設定を変更する場合《設定》**
コマンドを正常受信すると、[タイプ] で指定された項目を [セッティング] で指定した値に従って設定し、応答コード [06h] をパソコンへ返信します。

(2) **本機の状態を問い合わせる場合《取得》**
コマンドを正常受信すると、応答コード [1Dh + (回答 2 バイト)] をパソコンへ返信します。

(3) **本機の設定値を増やす場合《増加》**
コマンドを正常受信すると、[タイプ] で指定された項目の設定値を 1 増やし、応答コード [06h] をパソコンへ返信します。

(4) **本機の設定値を減らす場合《減少》**
コマンドを正常受信すると、[タイプ] で指定された項目の設定値を 1 減らし、応答コード [06h] をパソコンへ返信します。

(5) **本機の機能を実行する場合《実行》**
コマンドを正常受信すると、[タイプ] で指定された機能を実行し、応答コード [06h] をパソコンへ返信します。

(6) **本機が受信したコマンドを理解できない場合**
無効なコマンドを受信した場合や、本機がコマンドを正しく受信できなかった場合は、エラーコード [15h] をパソコンへ返信します。
この場合は、送信したコマンドをご確認のうえ、再度送信してください。

(7) **本機が受信したコマンドを実行できない場合**
正常なコマンドを受信し、何らかの理由で実行できなかった場合は、エラーコード [1Ch,00h,00h] をパソコンへ返信します。
この場合は、送信したコマンドや本機の設定状態をご確認ください。

お知らせ

- 機器の接続については、各機器の説明書をよくお読みの上、適切なケーブルで正しく接続してください。
- 本機が未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
- 応答コードと他のコードの間隔は 40ms 以上あけてください。
- コマンドの長さが所定より長い場合は余分なコードを無視し、短い場合は、《エラーコード =**15**h》をパソコンへ送信します。
- 本機に電源を接続したときやランプ点灯後に、本機からテスト用のデータが出力されますが、故障ではありません。
- ウォームアップ中、本機はコマンドを受信できません。

RS-232C コマンド一覧

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
パワー	Set	オフ（スタンバイ）	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00
			回答コード data(2 bytes) 例 00 00 [オフ]　01 00 [オン]　02 00 [冷却動作中]						
入力切替	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	3E D0	01 00	00 20	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AE D1	01 00	00 20	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9E D3	01 00	00 20	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00
エラーステータス	Get		BE EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00
			回答コード data(2 bytes) 例 00 00 [正常]　01 00 [ランプカバーエラー]　02 00 [ファンエラー]　03 00 [ランプエラー] 04 00 [温度エラー]　05 00 [吸気エラー]　07 00 [低温エラー]　08 00 [フィルターエラー]						
拡大	Get		BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	1A D2	04 00	07 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	CB D3	05 00	07 30	00 00
静止	Set	通常表示	BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00
		静止	BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	B0 D2	02 00	02 30	00 00
映像モード	Set	ノーマル	BE EF	03	06 00	23 F6	01 00	BA 30	00 00
		シネマ	BE EF	03	06 00	B3 F7	01 00	BA 30	01 00
		ダイナミック	BE EF	03	06 00	E3 F4	01 00	BA 30	04 00
		黒板 (黒)	BE EF	03	06 00	E3 EF	01 00	BA 30	20 00
		黒板 (緑)	BE EF	03	06 00	73 EE	01 00	BA 30	21 00
		ホワイトボード	BE EF	03	06 00	83 EE	01 00	BA 30	22 00
		デイタイム	BE EF	03	06 00	E3 C7	01 00	BA 30	40 00
	Get		BE EF	03	06 00	10 F6	02 00	BA 30	00 00
			回答コード data(2 bytes) 例 00 00 [ノーマル]　01 00 [シネマ]　04 00 [ダイナミック]　10 00 [カスタム] 20 00 [黒板（黒）]　21 00 [黒板（緑）]　22 00 [ホワイトボード]　40 00 [デイタイム]						
明るさ	Get		BE EF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00
明るさ リセット	Execute		BE EF	03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00
コントラスト	Get		BE EF	03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	4A D2	05 00	04 20	00 00
コントラスト リセット	Execute		BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
ガンマ	Set	デフォルト -1	BE EF	03	06 00	07 E9	01 00	A1 30	20 00
		カスタム -1	BE EF	03	06 00	07 FD	01 00	A1 30	10 00
		デフォルト -2	BE EF	03	06 00	97 E8	01 00	A1 30	21 00
		カスタム -2	BE EF	03	06 00	97 FC	01 00	A1 30	11 00
		デフォルト -3	BE EF	03	06 00	67 E8	01 00	A1 30	22 00
		カスタム -3	BE EF	03	06 00	67 FC	01 00	A1 30	12 00
		デフォルト -4	BE EF	03	06 00	F7 E9	01 00	A1 30	23 00
		カスタム -4	BE EF	03	06 00	F7 FD	01 00	A1 30	13 00
		デフォルト -5	BE EF	03	06 00	C7 EB	01 00	A1 30	24 00
		カスタム -5	BE EF	03	06 00	C7 FF	01 00	A1 30	14 00
		デフォルト -6	BE EF	03	06 00	57 EA	01 00	A1 30	25 00
		カスタム -6	BE EF	03	06 00	57 FE	01 00	A1 30	15 00
	Get		BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00
ガンマ カスタム パターン	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FB FA	01 00	80 30	00 00
		9 ステップ グレイスケール	BE EF	03	06 00	6B FB	01 00	80 30	01 00
		15 ステップ グレイスケール	BE EF	03	06 00	9B FB	01 00	80 30	02 00
		ランプ波形	BE EF	03	06 00	0B FA	01 00	80 30	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 FA	02 00	80 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -1	Get		BE EF	03	06 00	08 FE	02 00	90 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6E FE	04 00	90 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BF FF	05 00	90 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -1 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	58 C2	06 00	50 70	00 00
カスタムガンマ ポイント -2	Get		BE EF	03	06 00	F4 FF	02 00	91 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	92 FF	04 00	91 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	43 FE	05 00	91 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -2 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	A4 C3	06 00	51 70	00 00
カスタムガンマ ポイント -3	Get		BE EF	03	06 00	B0 FF	02 00	92 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D6 FF	04 00	92 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	07 FE	05 00	92 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -3 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	E0 C3	06 00	52 70	00 00
カスタムガンマ ポイント -4	Get		BE EF	03	06 00	4C FE	02 00	93 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2A FE	04 00	93 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FB FF	05 00	93 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -4 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	1C C2	06 00	53 70	00 00
カスタムガンマ ポイント -5	Get		BE EF	03	06 00	38 FF	02 00	94 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	5E FF	04 00	94 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	8F FE	05 00	94 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -5 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	68 C3	06 00	54 70	00 00
カスタムガンマ ポイント -6	Get		BE EF	03	06 00	C4 FE	02 00	95 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	A2 FE	04 00	95 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	73 FF	05 00	95 30	00 00
カスタムガンマ ポイント -6 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	94 C2	06 00	55 70	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
カスタムガンマポイント -7	Get		BE EF	03	06 00	80 FE	02 00	96 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	E6 FE	04 00	96 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	37 FF	05 00	96 30	00 00
カスタムガンマポイント -7 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	D0 C2	06 00	56 70	00 00
カスタムガンマポイント -8	Get		BE EF	03	06 00	7C FF	02 00	97 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	1A FF	04 00	97 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	CB FE	05 00	97 30	00 00
カスタムガンマポイント -8 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	2C C3	06 00	57 70	00 00
色温度	Set	高	BE EF	03	06 00	0B F5	01 00	B0 30	03 00
		カスタム -1	BE EF	03	06 00	CB F8	01 00	B0 30	13 00
		中	BE EF	03	06 00	9B F4	01 00	B0 30	02 00
		カスタム -2	BE EF	03	06 00	5B F9	01 00	B0 30	12 00
		低	BE EF	03	06 00	6B F4	01 00	B0 30	01 00
		カスタム -3	BE EF	03	06 00	AB F9	01 00	B0 30	11 00
		ハイブライト -1	BE EF	03	06 00	3B F2	01 00	B0 30	08 00
		カスタム -4	BE EF	03	06 00	FB FF	01 00	B0 30	18 00
		ハイブライト -2	BE EF	03	06 00	AB F3	01 00	B0 30	09 00
		カスタム -5	BE EF	03	06 00	6B FE	01 00	B0 30	19 00
		ハイブライト -3	BE EF	03	06 00	5B F3	01 00	B0 30	0A 00
		カスタム -6	BE EF	03	06 00	9B FE	01 00	B0 30	1A 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 F5	02 00	B0 30	00 00
色温度 ゲイン -R	Get		BE EF	03	06 00	34 F4	02 00	B1 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	52 F4	04 00	B1 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	83 F5	05 00	B1 30	00 00
色温度 ゲイン -R リセット	Execute		BE EF	03	06 00	10 C6	06 00	46 70	00 00
色温度 ゲイン -G	Get		BE EF	03	06 00	70 F4	02 00	B2 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	16 F4	04 00	B2 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	C7 F5	05 00	B2 30	00 00
色温度 ゲイン -G リセット	Execute		BE EF	03	06 00	EC C7	06 00	47 70	00 00
色温度 ゲイン -B	Get		BE EF	03	06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EA F5	04 00	B3 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3B F4	05 00	B3 30	00 00
色温度ゲイン -B リセット	Execute		BE EF	03	06 00	F8 C4	06 00	48 70	00 00
色温度 オフセット -R	Get		BE EF	03	06 00	04 F5	02 00	B5 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	62 F5	04 00	B5 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B3 F4	05 00	B5 30	00 00
色温度 オフセット -R リセット	Execute		BE EF	03	06 00	40 C5	06 00	4A 70	00 00
色温度オフセット -G	Get		BE EF	03	06 00	40 F5	02 00	B6 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	26 F5	04 00	B6 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F7 F4	05 00	B6 30	00 00
色温度オフセット -G リセット	Execute		BE EF	03	06 00	BC C4	06 00	4B 70	00 00

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
色温度 オフセット -B	Get		BE EF	03	06 00	BC F4	02 00	B7 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	DA F4	04 00	B7 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	0B F5	05 00	B7 30	00 00
色温度 オフセット -B リセット	Execute		BE EF	03	06 00	C8 C5	06 00	4C 70	00 00
色の濃さ	Get		BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00
色の濃さ リセット	Execute		BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00
色あい	Get		BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00
色あい リセット	Execute		BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00
画質	Get		BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00
画質 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00
アクティブアイリス	Set	オフ	BE EF	03	06 00	0B 22	01 00	04 33	00 00
		シアター	BE EF	03	06 00	CB 2F	01 00	04 33	10 00
		プレゼンテーション	BE EF	03	06 00	5B 2E	01 00	04 33	11 00
	Get		BE EF	03	06 00	38 22	02 00	04 33	00 00
マイメモリー ロード	Set	1	BE EF	03	06 00	0E D7	01 00	14 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	14 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	FE D7	01 00	14 20	03 00
マイメモリー セーブ	Set	1	BE EF	03	06 00	F2 D6	01 00	15 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	62 D7	01 00	15 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	92 D7	01 00	15 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00
アスペクト	Set	4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
		16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		14:9	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	08 20	09 00
		16:10	BE EF	03	06 00	3E D6	01 00	08 20	0A 00
		ノーマル	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	08 20	10 00
	Get		BE EF	03	06 00	AD D0	02 00	08 20	00 00
オーバースキャン	Get		BE EF	03	06 00	91 70	02 00	09 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	F7 70	04 00	09 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	26 71	05 00	09 22	00 00
オーバースキャン リセット	Execute		BE EF	03	06 00	EC D9	06 00	27 70	00 00
垂直位置	Get		BE EF	03	06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00
垂直位置 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
水平位置	Get		BE EF	03	06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 82	04 00	01 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 83	05 00	01 21	00 00
水平位置 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	1C D3	06 00	03 70	00 00
クロック位相	Get		BE EF	03	06 00	49 83	02 00	03 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00
水平サイズ	Get		BE EF	03	06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 83	05 00	02 21	00 00
水平サイズ リセット	Execute		BE EF	03	06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00
オートアジャスト実行	Execute		BE EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00
プログレッシブ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	4A 72	01 00	07 22	00 00
		TV	BE EF	03	06 00	DA 73	01 00	07 22	01 00
		フィルム	BE EF	03	06 00	2A 73	01 00	07 22	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	79 72	02 00	07 22	00 00
VIDEO NR	Set	弱	BE EF	03	06 00	26 72	01 00	06 22	01 00
		中	BE EF	03	06 00	D6 72	01 00	06 22	02 00
		強	BE EF	03	06 00	46 73	01 00	06 22	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	85 73	02 00	06 22	00 00
色空間	Set	オート	BE EF	03	06 00	0E 72	01 00	04 22	00 00
		RGB	BE EF	03	06 00	9E 73	01 00	04 22	01 00
		SMPTE240	BE EF	03	06 00	6E 73	01 00	04 22	02 00
		REC709	BE EF	03	06 00	FE 72	01 00	04 22	03 00
		REC601	BE EF	03	06 00	CE 70	01 00	04 22	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	3D 72	02 00	04 22	00 00
COMPONENT	Set	COMPONENT	BE EF	03	06 00	4A D7	01 00	17 20	00 00
		SCART RGB	BE EF	03	06 00	DA D6	01 00	17 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	79 D7	02 00	17 20	00 00
ビデオフォーマット - S-VIDEO	Set	オート	BE EF	03	06 00	E6 70	01 00	12 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	86 74	01 00	12 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	16 75	01 00	12 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	16 70	01 00	12 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	26 77	01 00	12 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	86 71	01 00	12 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	76 74	01 00	12 22	07 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 76	02 00	12 22	00 00
ビデオフォーマット - VIDEO	Set	オート	BE EF	03	06 00	A2 70	01 00	11 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	C2 74	01 00	11 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	52 75	01 00	11 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	52 70	01 00	11 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	62 77	01 00	11 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	C2 71	01 00	11 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	32 74	01 00	11 22	07 00
	Get		BE EF	03	06 00	31 76	02 00	11 22	00 00

項目名	オペレーションタイプ	設定内容	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ		
							アクション	タイプ	セッティングコード
COMPUTER IN1	Set	オート	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	10 20	03 00
		SYNC ON G オフ	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	10 20	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	0D D6	02 00	10 20	00 00
COMPUTER IN2	Set	オート	BE EF	03	06 00	32 D7	01 00	11 20	03 00
		SYNC ON G オフ	BE EF	03	06 00	A2 D6	01 00	11 20	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	F1 D7	02 00	11 20	00 00
フレームロック - COMPUTER IN1	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B C2	01 00	50 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB C3	01 00	50 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 C2	02 00	50 30	00 00
フレームロック - COMPUTER IN2	Set	無効	BE EF	03	06 00	0B C3	01 00	54 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	9B C2	01 00	54 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	38 C3	02 00	54 30	00 00
オートキーストン実行	Execute		BE EF	03	06 00	E5 D1	06 00	0D 20	00 00
垂直キーストン	Get		BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00
垂直キーストン リセット	Execute		BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00
エコモード	Set	ノーマル	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		エコ	BE EF	03	06 00	AB 22	01 00	00 33	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00
反転表示	Set	通常表示	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
		左右反転	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
		上下反転	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
		上下左右反転	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00
スタンバイモード	Set	通常	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	01 60	00 00
		節約	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	01 60	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	E5 D2	02 00	01 60	00 00
モニターアウト - COMPUTER IN1	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	3E F4	01 00	B0 20	00 00
		オフ	BE EF	03	06 00	CE B5	01 00	B0 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	0D F4	02 00	B0 20	00 00
モニターアウト - COMPUTER IN2	Set	COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	CE F7	01 00	B4 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	FE B4	01 00	B4 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	3D F5	02 00	B4 20	00 00
モニターアウト - COMPONENT	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	F2 F4	01 00	B5 20	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	32 F6	01 00	B5 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	02 B5	01 00	B5 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	C1 F4	02 00	B5 20	00 00
モニターアウト - S-VIDEO	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	86 F5	01 00	B2 20	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	46 F7	01 00	B2 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	76 B4	01 00	B2 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	B5 F5	02 00	B2 20	00 00
モニターアウト - VIDEO	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	C2 F5	01 00	B1 20	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	02 F7	01 00	B1 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	32 B4	01 00	B1 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	F1 F5	02 00	B1 20	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
モニターアウト - スタンバイ	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	2A F7	01 00	BF 20	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	EA F5	01 00	BF 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	DA B6	01 00	BF 20	FF 00
	Get		BE EF	03	06 00	19 F7	02 00	BF 20	00 00
音量 -COMPUTER IN1	Get		BE EF	03	06 00	CD CC	02 00	60 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	AB CC	04 00	60 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	7A CD	05 00	60 20	00 00
音量 -COMPUTER IN2	Get		BE EF	03	06 00	FD CD	02 00	64 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	9B CD	04 00	64 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	4A CC	05 00	64 20	00 00
音量 -COMPONENT	Get		BE EF	03	06 00	01 CC	02 00	65 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	67 CC	04 00	65 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B6 CD	05 00	65 20	00 00
音量 -S-VIDEO	Get		BE EF	03	06 00	75 CD	02 00	62 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	13 CD	04 00	62 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	C2 CC	05 00	62 20	00 00
音量 -VIDEO	Get		BE EF	03	06 00	31 CD	02 00	61 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	57 CD	04 00	61 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	86 CC	05 00	61 20	00 00
音量 - オーディオアウト スタンバイ	Get		BE EF	03	06 00	D9 CF	02 00	6F 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	BF CF	04 00	6F 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	6E CE	05 00	6F 20	00 00
消音	Set	通常	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	02 20	00 00
		消音	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	02 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 D3	02 00	02 20	00 00
スピーカー	Set	オン	BE EF	03	06 00	FE D4	01 00	1C 20	01 00
		オフ	BE EF	03	06 00	6E D5	01 00	1C 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	5D D5	02 00	1C 20	00 00
音声入力設定 COMPUTER IN1	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	6E DC	01 00	30 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	9E DC	01 00	30 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	0E DD	01 00	30 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	FE DD	01 00	30 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	CD DD	02 00	30 20	00 00
音声入力設定 COMPUTER IN2	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	34 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	AE DD	01 00	34 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	3E DC	01 00	34 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	CE DC	01 00	34 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	FD DC	02 00	34 20	00 00
音声入力設定 COMPONENT	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	A2 DC	01 00	35 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	52 DC	01 00	35 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	C2 DD	01 00	35 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	32 DD	01 00	35 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	01 DD	02 00	35 20	00 00

項目名	オペレーションタイプ	設定内容	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ		
							アクション	タイプ	セッティングコード
音声入力設定 S-VIDEO	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	D6 DD	01 00	32 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	26 DD	01 00	32 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	B6 DC	01 00	32 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	46 DC	01 00	32 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 DC	02 00	32 20	00 00
音声入力設定 VIDEO	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	92 DD	01 00	31 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	62 DD	01 00	31 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	F2 DC	01 00	31 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	02 DC	01 00	31 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	31 DC	02 00	31 20	00 00
音声入力設定 オーディオアウト スタンバイ	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	7A DF	01 00	3F 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	8A DF	01 00	3F 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	1A DE	01 00	3F 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	EA DE	01 00	3F 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	D9 DE	02 00	3F 20	00 00
表示言語 *	Set	ENGLISH	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANÇAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		DEUTSCH	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPAÑOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		ITALIANO	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00
		NORSK	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00
		NEDERLANDS	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00
		PORTUGUÊS	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		简体中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		繁體中文	BE EF	03	06 00	37 DE	01 00	05 30	10 00
		한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00
		SVENSKA	BE EF	03	06 00	C7 D4	01 00	05 30	0B 00
		РУССКИЙ	BE EF	03	06 00	F7 D6	01 00	05 30	0C 00
		SUOMI	BE EF	03	06 00	67 D7	01 00	05 30	0D 00
		POLSKI	BE EF	03	06 00	97 D7	01 00	05 30	0E 00
		TÜRKÇE	BE EF	03	06 00	07 D6	01 00	05 30	0F 00
		DANSK	BE EF	03	06 00	A7 DF	01 00	05 30	11 00
		ČESKY	BE EF	03	06 00	57 DF	01 00	05 30	12 00
		MAGYAR	BE EF	03	06 00	C7 DE	01 00	05 30	13 00
		ROMÂNĂ	BE EF	03	06 00	F7 DC	01 00	05 30	14 00
		SLOVENSKI	BE EF	03	06 00	67 DD	01 00	05 30	15 00
		HRVATSKI	BE EF	03	06 00	97 DD	01 00	05 30	16 00
		ΕΛΛΗΝΙΚΑ	BE EF	03	06 00	07 DC	01 00	05 30	17 00
		LIETUVIŲ	BE EF	03	06 00	F7 D9	01 00	05 30	18 00
		EESTI	BE EF	03	06 00	67 D8	01 00	05 30	19 00
		LATVIEŠU	BE EF	03	06 00	97 D8	01 00	05 30	1A 00
		ไทย	BE EF	03	06 00	07 D9	01 00	05 30	1B 00
		اللغة العربية	BE EF	03	06 00	37 DB	01 00	05 30	1C 00
		فارسی	BE EF	03	06 00	A7 DA	01 00	05 30	1D 00
		PORTUGUÊS BRA	BE EF	03	06 00	57 DA	01 00	05 30	1E 00
	Get		BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00

* 上記コマンド表に記載の表示言語で一部サポートされていない場合があります。
詳しくはお手元のプロジェクターの表示言語設定メニューでご確認ください。

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
メニュー水平位置	Get		BE EF	03	06 00	04 D7	02 00	15 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	62 D7	04 00	15 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B3 D6	05 00	15 30	00 00
メニュー水平位置リセット	Execute		BE EF	03	06 00	DC C6	06 00	43 70	00 00
メニュー垂直位置	Get		BE EF	03	06 00	40 D7	02 00	16 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	26 D7	04 00	16 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F7 D6	05 00	16 30	00 00
メニュー垂直位置リセット	Execute		BE EF	03	06 00	A8 C7	06 00	44 70	00 00
ブランク	Set	マイスクリーン	BE EF	03	06 00	FB CA	01 00	00 30	20 00
		オリジナル	BE EF	03	06 00	FB E2	01 00	00 30	40 00
		青	BE EF	03	06 00	CB D3	01 00	00 30	03 00
		白	BE EF	03	06 00	6B D0	01 00	00 30	05 00
		黒	BE EF	03	06 00	9B D0	01 00	00 30	06 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 D3	02 00	00 30	00 00
ブランク オン / オフ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00
初期画面	Set	マイスクリーン	BE EF	03	06 00	CB CB	01 00	04 30	20 00
		オリジナル	BE EF	03	06 00	0B D2	01 00	04 30	00 00
		表示しない	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00
マイスクリーンロック	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B EF	01 00	C0 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB EE	01 00	C0 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 EF	02 00	C0 30	00 00
メッセージ	Set	表示しない	BE EF	03	06 00	8F D6	01 00	17 30	00 00
		表示する	BE EF	03	06 00	1F D7	01 00	17 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	BC D6	02 00	17 30	00 00
テンプレート	Set	テストパターン	BE EF	03	06 00	43 D9	01 00	22 30	00 00
		点線 1	BE EF	03	06 00	D3 D8	01 00	22 30	01 00
		点線 2	BE EF	03	06 00	23 D8	01 00	22 30	02 00
		点線 3	BE EF	03	06 00	B3 D9	01 00	22 30	03 00
		点線 4	BE EF	03	06 00	83 DB	01 00	22 30	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	70 D9	02 00	22 30	00 00
テンプレート オン / オフ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	BF D8	01 00	23 30	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	2F D9	01 00	23 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	8C D8	02 00	23 30	00 00
C.C. ディスプレイ	Set	無効	BE EF	03	06 00	FA 62	01 00	00 37	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	6A 63	01 00	00 37	01 00
		オート	BE EF	03	06 00	9A 63	01 00	00 37	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	C9 62	02 00	00 37	00 00
C.C. モード	Set	キャプション	BE EF	03	06 00	06 63	01 00	01 37	00 00
		テキスト	BE EF	03	06 00	96 62	01 00	01 37	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	35 63	02 00	01 37	00 00
C.C. チャンネル	Set	1	BE EF	03	06 00	D2 62	01 00	02 37	01 00
		2	BE EF	03	06 00	22 62	01 00	02 37	02 00
		3	BE EF	03	06 00	B2 63	01 00	02 37	03 00
		4	BE EF	03	06 00	82 61	01 00	02 37	04 00
	Get		BE EF	03	06 00	71 63	02 00	02 37	00 00

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
オートサーチ	Set	無効	BE EF	03	06 00	B6 D6	01 00	16 20	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	26 D7	01 00	16 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	85 D6	02 00	16 20	00 00
オートキーストン	Set	無効	BE EF	03	06 00	EA D1	01 00	0F 20	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	7A D0	01 00	0F 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	D9 D1	02 00	0F 20	00 00
ダイレクトオン	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B 89	01 00	20 31	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB 88	01 00	20 31	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 89	02 00	20 31	00 00
オートオフ	Get		BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00
ランプ時間	Get		BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00
ランプ時間 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00
フィルター時間	Get		BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00
フィルター時間 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00
マイボタン -1	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	3A 33	01 00	00 36	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	FA 31	01 00	00 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	6A 30	01 00	00 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	5A 32	01 00	00 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	AA 32	01 00	00 36	01 00
		インフォメーション	BE EF	03	06 00	FA 3E	01 00	00 36	10 00
		オートキーストン実行	BE EF	03	06 00	6A 3F	01 00	00 36	11 00
		マイメモリー	BE EF	03	06 00	9A 3F	01 00	00 36	12 00
		アクティブアイリス	BE EF	03	06 00	AA 3D	01 00	00 36	15 00
		映像モード	BE EF	03	06 00	0A 3E	01 00	00 36	13 00
		フィルターリセット	BE EF	03	06 00	3A 3C	01 00	00 36	14 00
		AV ミュート	BE EF	03	06 00	AA 38	01 00	00 36	19 00
		テンプレート	BE EF	03	06 00	CA 39	01 00	00 36	1B 00
	Get		BE EF	03	06 00	09 33	02 00	00 36	00 00
マイボタン -2	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	C6 32	01 00	01 36	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	06 30	01 00	01 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	96 31	01 00	01 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	A6 33	01 00	01 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	56 33	01 00	01 36	01 00
		インフォメーション	BE EF	03	06 00	06 3F	01 00	01 36	10 00
		オートキーストン実行	BE EF	03	06 00	96 3E	01 00	01 36	11 00
		マイメモリー	BE EF	03	06 00	66 3E	01 00	01 36	12 00
		アクティブアイリス	BE EF	03	06 00	56 3C	01 00	01 36	15 00
		映像モード	BE EF	03	06 00	F6 3F	01 00	01 36	13 00
		フィルターリセット	BE EF	03	06 00	C6 3D	01 00	01 36	14 00
		AV ミュート	BE EF	03	06 00	56 39	01 00	01 36	19 00
		テンプレート	BE EF	03	06 00	36 38	01 00	01 36	1B 00
	Get		BE EF	03	06 00	F5 32	02 00	01 36	00 00

RS-232C コマンド一覧（つづき）

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティングコード
マイソース	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	FA 38	01 00	20 36	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	3A 3A	01 00	20 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AA 3B	01 00	20 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9A 39	01 00	20 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	6A 39	01 00	20 36	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	C9 38	02 00	20 36	00 00
リモコン周波数 - 標準	Set	無効	BE EF	03	06 00	FF 3D	01 00	30 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	6F 3C	01 00	30 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CC 3D	02 00	30 26	00 00
リモコン周波数 - 高	Set	無効	BE EF	03	06 00	03 3C	01 00	31 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	93 3D	01 00	31 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	30 3C	02 00	31 26	00 00

故障かなと思ったら

⚠ 警告

電源プラグを
コンセント
から抜け

●異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする、などの異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。その後、煙やにおい、音などが止まったことを確認し、販売店にご連絡ください。

●次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店に相談する

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

また、**お客様による修理は危険ですので絶対におやめ**ください。

▶内部に異物や液体（金属や水）が入った

▶落とした、強い衝撃をあたえた

▶本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある

ご使用のまえに、必ず「正しくお使いいただくために」（🕮**1-2 ～ 10)** をお読みください。
異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。
その他の問題が起きた場合は、修理を依頼される前に、以下の「一括して初期設定にもどす」、「メッセージ表示について」、「インジケータ表示について」、「シャットダウンスイッチを使う」、「故障と間違えやすい現象について」をご確認いただき、必要と思われる処置を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、販売店またはお客様ご相談窓口（🕮**3-30**）にご相談ください。

一括して初期設定にもどす

誤って本機のメニュー設定を行い、元に戻せなくなったときには、一括初期化機能をご使用ください。「その他」メニューの「特別な設定」－「工場出荷設定」（🕮**2-27**）で「OK」を選択すると、メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。

お知らせ

- ●マイスクリーンパスワード（🕮**2-29**）が設定されていない場合は、マイスクリーン画像もクリアされます。
- ●マイスクリーンパスワードが設定されている場合は、「初期画面」、「マイスクリーンロック」は初期化されません。
- ●「ランプ時間」、「フィルター時間」、「フィルター掃除通知」、および「表示言語」、また「セキュリティ」メニューの各項目は、一括初期化機能では初期化されません。「ランプ時間」、「フィルター時間」、「フィルター掃除通知」を初期化するには、個別に RESET ボタンを押すなどの初期化操作を行ってください。

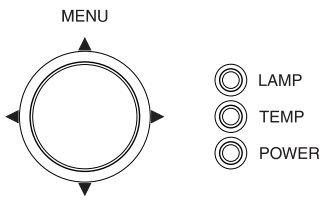
メッセージ表示

本機の電源を入れたときに、下表のようなメッセージが表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従って処置してください。処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は、販売店にご相談ください。

メッセージ	内　容
信号が入力されていません **＊＊＊**	入力信号が見つかりません。以下のことをご確認ください。 ・信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか？ （📖**1-17**） ・信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？
信号は同期範囲外です **＊＊＊** **fH ＊＊ kHz fV ＊＊ Hz**	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。以下のことをご確認ください。 ・入力している信号は本機の仕様（📖**3-2**）に合っていますか？ ・信号源（DVD、ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？
入力信号が不安定です **＊＊＊**	入力信号の水平又は垂直周波数が安定していません。 以下のことをご確認ください。 ・入力している信号は本機の仕様（📖**3-2**）に合っていますか？ ・信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか？ （📖**1-17**） ・信号源（DVD、ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？ 信号入力切替機を介して信号源と本機を接続している場合は、信号源と本機を直接接続してみてください。左記のメッセージが表示されなくなる場合は、ご使用の信号入力切替機の仕様をご確認ください。
吸気口をチェックしてください	内部の温度が上昇しています。すぐに本機の電源を抜き、20 分以上冷ましてから、以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・吸気口、排気口はふさがっていませんか？（📖**1-7,12**） ・エアーフィルターは汚れていませんか？（📖**1-35**） ・周囲温度が 35℃を超えていませんか？ 再度電源を入れたときに左記のメッセージがまだ表示される場合は、「その他」メニューの「特別な設定」ー「ファン速度」（📖**2-26**）を「高速」に設定してみてください。
ご注意 **前回のエアーフィルター交換から** **＊＊＊ 時間経過しました。** **エアーフィルターの交換をお願いします。** **エアーフィルター交換後、** **フィルター時間をリセットしてください。** **詳しくは取扱説明書をご覧ください。**	エアーフィルターの交換時期です。すぐに電源を切って電源プラグを抜きしばらく待って十分冷ましてから、フィルターユニットを掃除または交換（📖**1-35**）してもう一度電源を入れてください。 エアーフィルターを掃除または交換したら、「その他」メニューの「フィルター時間」（📖**2-24**）を使って、忘れずにフィルター時間を初期化してください。
操作できないボタンが入力されました。	無効なボタンが押されました。

インジケータ表示

POWER、TEMP、LAMP インジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。なんらかの問題がある場合は下表に従って処置してください。処置後もインジケーターが同様に点灯、点滅したり、下表に記載されていない点灯や点滅が見られた場合は、販売店にご相談ください。



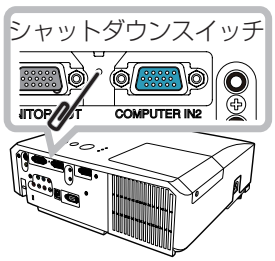
POWER	TEMP	LAMP	内　容
橙色の点灯	消　灯	消　灯	本機はスタンバイ状態です。 この状態で電源を入れる（ランプを点灯させる）、または電源を切ることができます。（🕮1-24,25）
緑色の点滅	消　灯	消　灯	本機はウォームアップ中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
緑色の点灯	消　灯	消　灯	本機は通常の動作状態です。
橙色の点滅	消　灯	消　灯	本機は冷却動作中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
赤色の点滅	ー	ー	不具合が見つかったため、本機は冷却動作中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちになり、LAMP インジケータおよび TEMP インジケータの状態により、以下に従って処置してください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消　灯	赤色の点灯	ランプが点灯しない、または本機内部の温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・吸気口、排気口はふさがっていませんか？（🕮1-7,12） ・エアーフィルターは汚れていませんか？（🕮1-35） ・周囲温度が 35℃を超えていませんか？ ・ランプは正しく取り付けられていますか？ 再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、ランプを交換してください。（🕮1-33,34）
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消　灯	赤色の点滅	ランプまたはランプカバーがはずれているか、取付けが不完全です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、45 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからランプまたはランプカバーの取付け状態をご確認（🕮1-34）のうえ、もう一度電源を入れてください。

<table>
<tr><th>POWER</th><th>TEMP</th><th>LAMP</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td>赤色の点灯
または
赤色の点滅</td><td>赤色の点滅</td><td>消　灯</td><td>冷却ファンが動作しません。
すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。
・ファンに異物がはさまったりしていませんか？
・本機の周辺に磁気を発生するものがありませんか？</td></tr>
<tr><td>赤色の点灯
または
赤色の点滅</td><td>赤色の点灯</td><td>消　灯</td><td>本機内部の温度が上がりすぎている可能性があります。
すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。
・吸気口、排気口はふさがっていませんか？（🕮1-7,12）
・エアーフィルターは汚れていませんか？（🕮1-35）
・周囲温度が 35℃を超えていませんか？
再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、「その他」メニューの「特別な設定」ー「ファン速度」（🕮2-26）を「高速」に設定してみてください。</td></tr>
<tr><td>緑色の点灯</td><td colspan="2">LAMP インジケータと
TEMP インジケータが
同時に赤色の点滅</td><td>エアーフィルターが汚れている可能性があります。エアーフィルターのお手入れ時期です。
すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからエアーフィルターを掃除または交換（🕮1-35）し、もう一度電源を入れてください。
エアーフィルターを掃除または交換したら、「その他」メニューの「フィルター時間」（🕮2-24）を使って、忘れずにフィルター時間を初期化してください。</td></tr>
<tr><td>緑色の点灯</td><td colspan="2">LAMP インジケータと
TEMP インジケータが
交互に赤色の点滅</td><td>内部温度が下がりすぎている可能性があります。
適切な温度環境（5 ～ 35℃）でご使用ください。本機の電源を切り、周囲の気温をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。</td></tr>
</table>

お知らせ

●本機内部の温度が上がりすぎたときには、安全のため、自動的に本機の電源が切れます。インジケータが全て消灯した場合は、電源を切って電源プラグを抜いて 45 分以上待ち、もう一度電源をいれてください。

シャットダウンスイッチを使う



内蔵マイコンの誤作動などで、正常な操作で本機の電源を切る (🕮1-25) ことができない場合があります。この場合シャットダウンスイッチを押すと本機の動作を終了し、ランプを消灯することができます。
シャットダウンスイッチは、細い棒状のものを差し込んで押してください。
シャットダウンスイッチを押した後は、電源を切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。再起動する場合は、電源プラグを抜いてから10 分以上待って行ってください。

お守りください

●シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください。
シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

故障と間違えやすい現象について

以下のような現象は故障ではない場合があります。
修理をご依頼になるまえに、下表に従ってご確認のうえ、必要に応じて処置してください。
処置後も現象が改善しない場合は販売店にご相談ください。

現　象	確認内容	参考頁
電源が入らない	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態を確認し、正しく接続してください。	🕮1-19
	停電などで、動作中に電源が切れませんでしたか？ その場合は電源コードを抜いて 10 分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてください。	🕮1-25
	ランプおよびランプカバーは正しく取付けられていますか？ すぐに電源コードを抜いて 45 分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。	🕮1-25 🕮1-34
映像も音声も出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	🕮1-17
	信号源（DVD、ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？ 信号源の電源や設定を確認してください。	—
	信号が入力されている端子を選んでいますか？ 映像信号を選択しなおしてください。	🕮1-28
	AV ミュート機能が働いていませんか？ BLANK ボタンまたは MUTE ボタンを押して確認してください。	🕮1-26,32
映像は出るが音声が出ない	音声信号は正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	🕮1-17
	音量が小さく調節されていませんか？ 音量を調節して大きくしてください。	🕮1-26
	音声を消していませんか？ MUTE ボタンまたは VOLUME ＋ / －ボタンを押し、音声を復帰させてください。	🕮1-26
	音声信号の入力端子および内蔵スピーカーが正しく設定されていますか？「オーディオ」メニューの「スピーカー」、「音声入力設定」の設定を確認してください。	🕮2-16

現　象	確認内容	参考頁
音声は出るが映像が出ない	レンズカバーは外れていますか？ レンズカバーを外してください。	🕮1-24
	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	🕮1-17
	画面の明るさが極端に暗く調節されていませんか？ 「映像」メニューの「明るさ」を調節して明るくしてください。	🕮2-6
	接続しているパソコンがプラグ＆プレイ・モニターを検知できますか？ 他のプラグ・アンド・プレイ・モニターを使用して、パソコンがプラグ・アンド・プレイ・モニターを検知することができるか確認してください。	🕮1-18
	ブランク画面になっていませんか？ BLANK ボタンを押して確認してください。	🕮1-32
映像が動かない（静止している）	FREEZE ボタンで映像を静止させていませんか？ FREEZE ボタンを押して確認してください。	🕮1-32
色が薄い、色あいが悪い	色の濃さや色あいが正しく調節されていますか？ 「映像」メニューの「色の濃さ」、「色あい」を調節してください。	🕮2-7
	色空間、信号方式は正しく選択されていますか？ 「入力」メニューの「色空間」、「ビデオフォーマット」の設定を変更してください。	🕮2-11,12
映像が暗い	画面の明るさやコントラストが暗く設定されていませんか？ 「映像」メニューの、「明るさ」、「コントラスト」を調節して明るくしてください。	🕮2-6
	エコモードが設定されていませんか？ 「設置メニュー」の「エコ」モードを「ノーマル」モードにしてください。	🕮2-14
	ランプは寿命に近づいていませんか？ ランプを交換してください。	🕮1-33,34
映像がぼやける、もやがかかってみえる、映像周辺が明るい	フォーカスは調節されていますか？クロック位相は調節されていますか？ フォーカス、および「表示」メニューの「クロック位相」を調節してください。	🕮1-26 🕮2-10
	レンズが汚れたり、くもったりしていませんか？ レンズをお手入れしてください。	🕮1-37
RS-232C コマンドを送受信できない（スタンバイ時）	「スタンバイモード」が「省電力」モードに設定されていませんか？ 「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。	🕮2-15
AUDIO OUT 端子から信号が出力されない（スタンバイ時）	「スタンバイモード」が「省電力」モードに設定されていませんか？ 「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。	🕮2-15

お知らせ

- ●画面中に輝点や黒点がみられることがありますが、これは液晶特有の現象であり、故障ではありません。
- ●静止画、動きの少ない映像や液晶パネルの仕様と異なる縦横比（16：9 など）の映像を長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて残像が残ることがあります。この場合は白画面（白い無地の映像）を 1 時間以上投映し続けるか、または電源を切って数時間放置してください。白画面表示には、ブランク機能（🕮**1-32, 2-17**）をご利用ください。

保証とアフターサービスについて(必ずお読みください。)

修理を依頼されるときは

(出張修理)

「故障かなと思ったら」(🕮3-23) ～ (🕮3-28) に従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめください。内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間については保証書をご覧ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

補修用性能部品保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後６年です。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	液晶プロジェクター
本体形名	CP-X2510J　CP-X3010J (CP-X2510　CP-X3010)
お買上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
梱包材の有無	輸送いただく場合はお買い上げ時の梱包材をお使いください。梱包材が損傷していたり廃棄または紛失した場合はお知らせください。
ご 住 所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料　故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代　修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料　製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話（　　）	年　　月　　日

長年ご使用のプロジェクターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリ、煙草の煙などの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検

このような症状はありませんか

- ●電源を入れても映像が出ない。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源を切っても、映像が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。
- ●ランプが破裂した。

➡

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈り物で頂いたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

（受付時間） 365 日 /9:00 ～ 19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-19
FAX 0120-3121-34

（受付時間） 9:00 ～ 17:30/ 携帯電話、PHS からもご利用できます。（日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。）

商標について：
• Windows® は、米国またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。
• Mac® は Apple Inc. の登録商標です。
• VESA および DDC (DDC/CI) は Video Electronics Standards Association の商標です。
その他の社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社
ソリューションビジネス事業部

〒 244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町 292 番地

Printed in China